夕刊 滿洲日報 十二月四日

酒界ノ權威 黒松白鹿 灘辰馬本家釀 大連 辰馬商會

基本協定調印書を携帶 支那代表けさ奉天へ
正式會議は一週間內

【ハルビン特電四日發】露支基本協定にロシアの調印した公文書を携帶せる蔡運升、李紹庚兩氏は今朝午前八時着哈直ちに九時十五分發列車にて赴奉したが正式會議は一週間內に開く豫定であると

東鐵人事問題協議

【ハルビン特電四日發】露支基本交渉は成立し正式會議において東鐵問題を兩國共一瀉千里に解決する意見であるが東鐵管理局にては三日午前會議を開き交渉成立に因る對策として先づ人事問題を協議した

監禁中の露人釋放
哈市戒嚴司令部に訓電

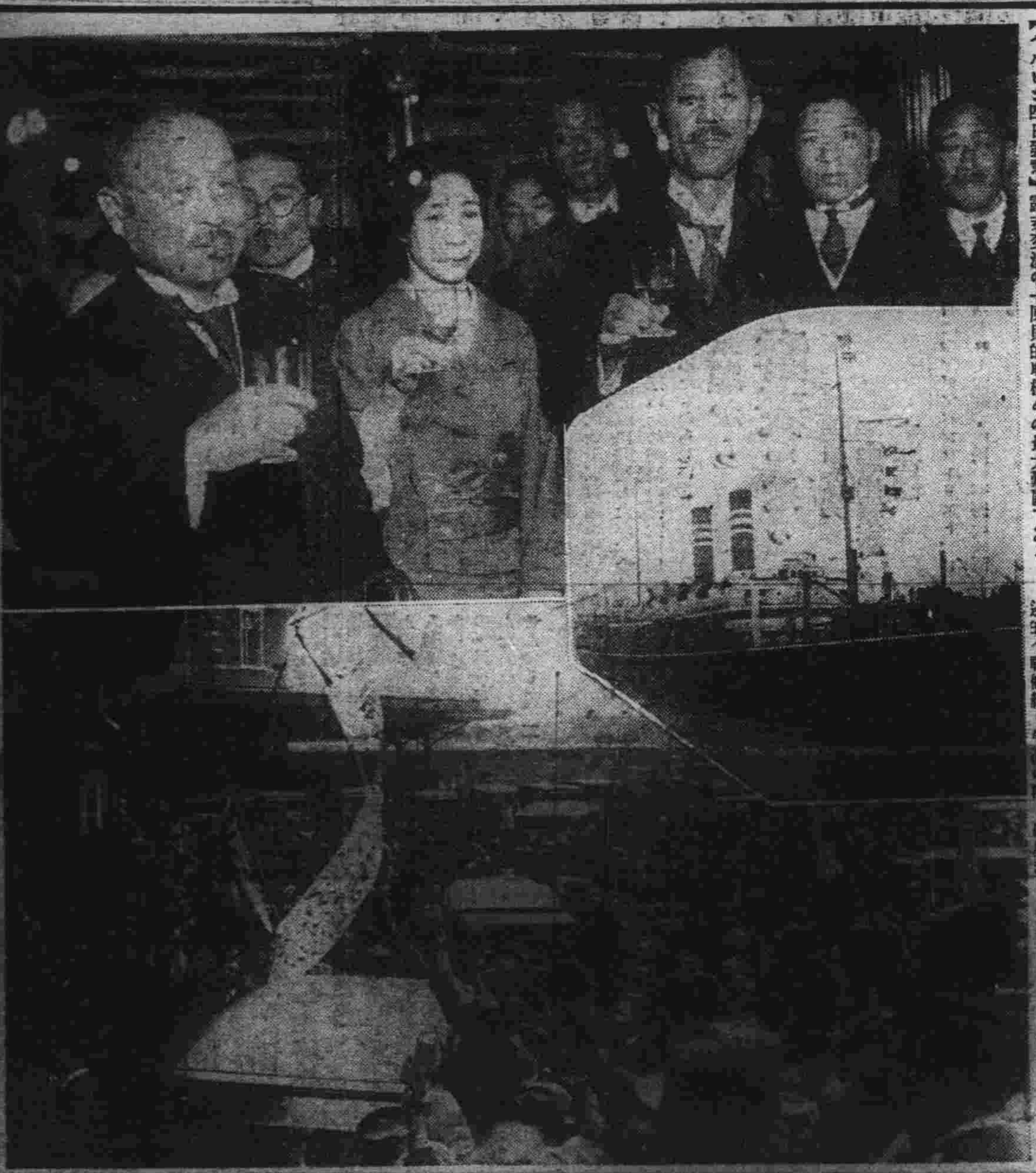
【ハルビン特電四日發】政治犯人として監禁中のロシア人に對し張學良氏から釋放せよと戒嚴司令部に訓電あり、其旨スツペドイツ總領事に通告した

正式會議地は未定
原則協定の成否は言明出來ぬ
李紹庚氏多く語らず

【ハルビン四日發電】對露交渉支那代表蔡運升、李紹庚兩氏は本日朝七時四十分露領ニコリスクより來哈九時十五分南下赴奉したが李紹庚氏は語る
張學良氏より必らずしも召還命令を受けた譯ではない、原則的取極めが成立したか否かに就ては言明は出來ぬが交渉は恐らく續行されるであらう、交渉地點は未定であるが再び露領に行かぬ事は事實だ、交渉の最大難點は諸君の想像に任す
一、舊東鐵管理局長の卽時復職
二、正式會議召集の方法
に就ては露支双方の意見は尙一致してゐない模樣である、斯くて一般州速度的に圓滿解決の曙光が見えた露支紛爭は列國の露支兩國に對する軍事行動中止の共同警告の結果支那の態度は俄に硬化したもの如く卽ち露が更に對支積極的武力行動に出る時は列國は當然多邊的不戰條約の…

支那側態度硬化
東鐵問題漸く國際化

【ハルビン四日發電】露支交渉の一原則的取極めの最大難關である…之に干渉する事となり露の國際的關係は益々不利となるに反し大勢は逆轉して支那に有利に轉回しつゝあるとの見解を持するが露は屈辱的條件の對露交渉を續行する事は複雜な對內關係もあるので其要なしとして居る模樣である、一方英米佛の對露支共同警告に依り露支紛爭は實質的に廣汎なる國際的色彩を帶びて來たが支那問題を中心とする日英米の協調は益々困難となる惧れあるものと見られてゐる



文武官夫人の避難禁止

【ハルビン特電四日發】萬福麟氏は文武官の夫人等が時局のため避難するので一般商民が動搖し謠言に迷ふ者多く夫人等の避難禁止令を出した、之がため萬福麟氏が…

共同警告を拒絶
勞農三國政府に通告

【モスコー四日發至急報】勞農政府は本日英米佛三國政府に同文覺書を送り、三國贊成の上提議した米國々務長官スチムソン氏の露支紛爭解決勸告覺書の提言を拒絕した

露支紛爭の平和的協定成立を熱望す
米國務長官覺書內容

【東京特電四日發】米國務長官スチムソン氏の露支兩國政府に送つた覺書內容は東京駐剳米大使館から發表されたが左の如くである
米政府及び國民は七月十日以來北滿の時局につき勃發した事件に關する露支兩國關係の推移に對し憂慮の念を以て之を觀察して來た、七月十八日日本政府は國務長官と華府駐在五大列強外交代表者との會談に際し露支兩國に對し兩國も加盟してゐる不戰條約の規定するについて注意を喚起せしむるやう處置を執つた、茲に於て露支兩國政府は何れも進擊を受くるに非ざれば戰爭手段に訴へざることを正式に通告した、右不戰條約の規定特に第二條批准國數（露支兩國を加へ五十五ケ國）に達してゐる、米政府は之に再び不戰條約の現在までの批准國數…注意を喚起せんことを欲する、右第二條は締盟國は相互の間にすべての紛爭若くは衝突はその性質若くは原因如何を問はず其解決に際し平和的手段以外の方法を求めないことに同意すると規定してゐるが米政府は露支兩國が敵對手段を避け目下兩國間に紛爭を醸してゐる事件を平和的手段によつて解決する方法について近き將來兩國相互間に協定成立の可能性を發見せんことを希望して居ることを明らかにする、米政府は露支兩國が今後世界各國間に如何に尊敬されるかは右の最も神聖なる條約を如何に遵奉することによつて定まるものであると思ふ

荻川放談（128）
露支衝突（其二）

支那がロシアとの抗爭を國際聯盟に訴へ、亦其抗爭に不戰條約を擔がうとするが、之は支那の勝手で、强がるときには、國際聯盟も不戰條約も在つたものでなし、我儘勝手に働きながら、踏らされると、第三者の何をも擇ばざるに等しく、無暗と取縋るものを求む、若し國際聯盟に訴へんとなら、本問題が此抗爭に入らざる以前に何故それを爲さざりしか、若し不戰條約を尊重するなら、何故に本問題に對し當初から威力を以て臨みしか、這次事件の本末を稽ふると、露支ともに是ばかりではない。
◇
併し支那側には本問題が最初から威力で解決せんとなしたる非も蔽ふべくもあらぬ、尤も哈爾賓露國總領事館の捜索が端緒として露國側に加ふる壓迫が、其壓迫が露國をして終に堪忍袋の緒を切らしめたようなものだ、露國がこゝに至つて、不戰條約を盾としての仲裁なる…

石友三軍の全部が獨立宣言
南京を狙ひ形勢重大

【上海三日發至急報】本日午後石友三軍全部獨立を宣言し浦口の北三十哩の滁州に集中し蚌埠よりの援軍を待つて南京を衝かんとし形勢重大である

議長には藤澤氏推擧
民政黨で決定

【東京四日發電】民政黨は議會召集と同時に議長に藤澤幾之輔氏を推すに內定した

內交涉は成立し居り、更に奉天、長春、鞍山、撫順等の各都市には委員を派して益々緊密なる…

ジ氏再組閣着手

【ブラッセル三日發電】去る二十五日ゲント大學の佛用語問題の爲め總辭職したジャスパー內閣の後任に就てベルギー皇帝はジャスパー氏に再組閣を命ぜられたが同氏は本日正式に之を受諾し再組閣に着手した

故公使追悼
北平公使館で

【北平三日發電】本日午後一時半より日本公使館に於て故佐分利公使の盛大な追悼會が行はれた、各國公使及び支那側張繼氏等多數參列し深甚な弔意を表し各國公使館は半旗を掲げて哀悼した

駐支公使の後任に
小幡大使呼聲高し
吉田次官、太田公使も相當有力

【東京四日發電】幣原外相は三日佐分利公使の永別式も終つたので現下對支交渉の重大に鑑み一日も早く後任公使を決定する必要に迫られてゐるが後任公使候補は目下歸朝中の小幡前トルコ大使、木村チエッコ公使、出淵米國大使、吉田外務次官、吉田トルコ大使、太田スペイン公使、林奉天總領事等の呼聲あり、中にも小幡大使の呼聲最も高く同大使が若し任命されるなら日支の爲め大いに働くと言つてゐるが、吉田次官の轉任說も相當強く又太田スペイン公使は在支居留民にも支那側にも氣受けが良いと云ふので同公使の轉任說も相當有力になつて來た（寫眞は小幡氏）

米國陸海軍の聯合大演習

【ワシントン二日發電】米國陸軍省は近く五回に亘り陸海軍聯合演習を行ふべく訓令を發した、第一回はパナマを中心に明年二月二十五日より三月十日まで行はれ第二回は比律賓群島、第三回は布哇、第四回はロングアイランド、第五回は桑港を中心に行はれると

軍縮豫備交涉の對策を協議
全權、隨員船中にて

【サイベリア丸三日發無電】全權一行は外務省から松平、出淵兩大使と英米兩當局との豫備交涉經過につき電報を受けたので若槻、財部兩全權は安保顧問、山川、左近司、齋藤顧問等と對策を協議した

マック首相態度曖昧
七割主張に對し

【東京四日發電】去る二十九日松平大使とマック首相との第三次軍縮豫備交涉につき三日大使から外務省に報告があつたが、同省は直にサイベリア丸の全權に轉電したが、右に依れば我七割主張に對しマック首相は依然不鮮明なる態度をもつて居り論理一貫せず結局同問題の解決は正式會議まで持越される模樣であると

三博士等と記念撮影

【サイベリア丸三日發無電】本船は午後一時半千島沖通過航海を續けたが此時後甲板では若槻、財部兩全權、財部夫人、コロムビア大學教授ショウトウエル博士は記念撮影のカメラに收まつた、博士は故ウヰルソン大統領の名を永久に世界平和史上に記録させた國際聯盟規約の起草者である、一行は何かたが寫眞の流石に風は寒い、一行元氣旺盛である

寫眞說明
（上）は海軍々縮會議全權のさいべりあ丸における
（中）一行を乘せたさいべりあ丸
（下）東京驛出發を見送る群衆

製鋼所設置運動積極的に進める
四日趣意書を發表

大連の昭和製鋼所設置期成同盟會では愈々積極的に運動を開始することゝなつたが四日左の如く趣意書を發表すると共に同日午前十一時過ぎより石本市長、歐田議長等が中心となり過日の總會決定に基き三十名乃至五十名の實行委員を銓衡中で各方面の有力者を網羅することゝなるであらう實行委員の選任を見れば常任幹部七名以上を互選して會の陣容成るべき筈であるが縣內議會には全滿洲が希望を同じくするので協力して運…

中央軍の來援に六日ごろ總攻擊
廣西軍は死活の決戰

【廣東三日發電】蔣介石氏よりの援軍第三師は昨日迄に全部到着し戰線に派られ第八師も本日より到着し始め同じく來援の第…艦隊の軍艦五隻も既に三水に出動してゐる蔣介石氏代理として來粤した何應欽氏は昨夜廣東軍と重大會議を開いた結果大本營を廣東に置く事とした何應欽氏は本日出發戰線に向ふと思はれる、中央軍の來援、何應欽氏の到着で廣東市民は全く沈着いてゐる、一方張發奎軍廣西軍とも意想外に行動遲々たりしは香港で進行中なりしと信ぜらるゝ蔣介石汪兆銘兩氏の妥協の成行を待ちつゝあつたものらしいが妥協決裂との情報に彼等は猛突的攻擊に出でんとしたが其時は既に中央軍の來援あり全く時期を逸したもので今後彼等が死物狂ひの戰爭をするか廣西の山奥に引き込むか今の處不明である

大觀小觀

奉露正式交涉、いよいよ一週間に開始さるべしといふ。
◇
和平解決なら、卽刻にても可なり、曖昧低迷のまゝで、國際關係を遷延せしめ置くは禁物である。
◇
蔡運升氏の對露交涉、それを南京側が何と觀るか。
◇
奉天側としては、對外、對內、二重の難局に立つといふもの。
◇
對內難局は兎も角、對外案件だけは、一日も早く、平和的に解決を希望す。
◇
對內關係において、國民政府の脚下に、石友三軍の叛亂あり、關外のことは、まづ張學良氏に委すより外あるまい。

天氣豫報
五日　西の風晴一時曇

日出	六、五六	日沒 四、三二
滿潮前	〇、二五	滿後 〇、三五
潮前	七、一五	潮後 六、一五

各地溫度

	昨日最低	十二時
大連	零下八、八	三、〇
旅順同	七、七	二、八
營口同	一一、三	零下四、〇
奉天同	一二、四	同 六、四
長春同	一九、三	同 八、一

教專の生徒募集

滿洲教育專門學校では左の如く明年度の入學志願者募集を開始した
一、募集人員　四十名
二、願書受付期限　一月十五日限
三、入學試驗場及期日　五年二月十八、九の兩日奉天（本校）福岡（縣立女子師範學校內）東京（日本大學內）仙臺（宮城縣圖書館內）
四、試驗科目　（文科）國語、英語、作文、歷史（日本史、西洋史）常識（理科）國語、英語、物理、數學（平面幾何）博物（植物）常識

新年文藝と寫眞愈よ明五日限締切

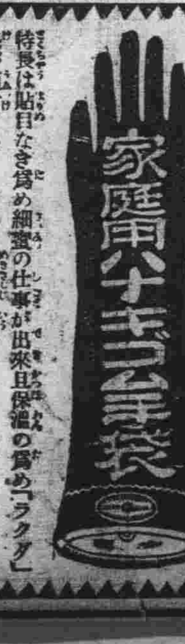
來るべき新春元旦號の紙上を飾るべき文藝作品並に寫眞は愈よ五日午後十二時までの郵便日附あるものを以て締切るから此際至急應募投稿願ひたい

滿洲日報社編輯局

ビゴル液
ヴイタミンB 御飯用
カルシウム配合
全家の保健に!!
ビゴル液を入れて炊いた御飯を常食すれば ヴイタミンBとカルシウムとを經濟的に攝取できる
安產の爲めに!!
感冒の豫防に!!

發賣元 日本藥品洋行
代理店 大連市浪速町 日本賣藥株式會社

美味な金州澤庵販賣
金州澤庵製造販賣 岩崎商店



ゴム手袋は贅沢品ではなく經濟上實用的日用品なり
製造元 東京 日本ハナゴム製造所

瑞西最高 フオチス腕時計

添ふにそわれず 旅順で情死未遂
けさ濱名館の抱え酌婦里治と 國際觀光局の案内人

女と馴染した身代金は出來ず添ふに添はれぬ身の不幸を嘆いて師走の寒空に毒を仰いだ二人の男女があつた、靜岡縣生れ當時大連市大山通稻葉文藏方ジヤパン、ツーリスト、ビユウロー案内人近藤猪平(二七)は昨年末まで旅順衞戍病院の看護卒を勤務中、旅順市柳町十五藤田廣三郎こと濱名館方抱酌婦里治こと稻垣ひろえ(二〇)と深く

馴染み 大連に勤務してからもしばしば逢ふ瀬を樂んでゐたが、去る一日客を旅順ヤマトホテルへ送つての歸途同樓に登樓し里治と一泊し二、三、四日の三夜も連日大連より來り遊興したが、四日午前五時ごろ里治は苦悶し乍ら帳場に來り男と共に服毒した旨をつげ解散後の鎭靜を求めたので大騷ぎとなり兩名を關東廳病院にかつぎ込み手當を受けたが、兩名とも生命は取止めるらしい、兩名は同日午前四時二十分頃何れも昇汞水約百瓦を嚥下情死を企てたもので

男から 樓主夫婦及び大連聖德街二ノ百九十五番地中原方河野廣一宛の遺書を認め覺悟の情死をしたものである、原因は男が去る十日頃女の身代金千五百圓の相談のため郷里靜岡に歸省したが、金の調達出來ぬため悲觀の極女に情死を求めたものらしいと

旅順から辭表を送る 眞面目な男 平野出張所主任談

右につきジヤパンツーリスト、ビユーロー大連案内所の平野氏は語る

近藤君は靜岡縣の生れで二十五歳、平素至つて眞面目な青年で私方では案内係を勤めてゐました、昨年春頃まで旅順の驛詰に入營してゐましたから多分其頃から相手の女と關係してゐたものと思はれますが、此方ではそんな事は只今まで少しも知りませんでした、二十九日までいつもの通り出勤してをりましたが三十日から休み昨日三十日附で辭表が旅順郵便局の消印ある手紙で送つて來たので變だと思つてゐると今朝女と心中を圖つたとの通知に接しましたので驚いてゐる仕末です

この不景氣に 三千圓の犬
青島から遙々賣りに

青島から遙々犬を携へて來連「犬は要りませんか」と云ふ、但し「時價三千圓一文も引きません」と云ふのだ、緊縮の歳末にさても氣長な男である、犬は牡で二歳、青島の公安局督察處アンドレ、ショウキッチ氏がドイツから輸入して育てたシエパード「オルドー號」である「これだけの名犬は廣い滿洲にだつてありやしません」と犬賣りの西脇君はタンカを切つてゐた

勇ましや雪合戰 けさ常盤小學校で

霜枯れどころか 郵便貯金増加
年末までには二千百萬圓を突破せん

十一月中に於ける滿洲の郵便貯金は預入高百三十六萬六千二百十二圓、拂戻百三十八萬九百七圓、月末現在高二千七十三萬三千六百五十九圓で、前月に比すれば預入高は四十三萬四千四圓、拂戻高は一萬二千二十七圓の減少なるも月末現在高は五千三百五圓の増加である、毎年この十一月は郵便貯金にとりては所謂霜枯月であるが、本年は緊縮節約デー開催等のために減少を喰止め、しかも五千三百餘圓の増加を見たものである、なほ本月に入り早くも二萬餘圓を増加し十日頃よりは年末賞與が給與されるので年末迄には二千百萬圓を突破するであらうと

岸上博士遺骸 八日東京着

【東京四日發電】去る二十二日四川省成都で客死した岸上鎌吉博士の遺骸は二十四日納棺、二十六日支那側を招待告別式を行ひ二十八日午前六時半漢口埠頭發日本に向け送られた、東京着は來る八日の豫定である

本郷の下宿屋 一割値下 學生客喰止め

【東京四日發電】學生町本郷區の下宿業組合は最近學生がドシドシ下宿料の安い郊外に引つ越して空間數が部屋數の三割に達したので各組合は三日協議會を開いて各一割の値下を行ひ學生客の逃出しを防止することゝなつた

のほかに一曲を演奏することに決定したが演奏は村岡樂童氏である

けふの獻金

四日の獻金は左の如くであるが大連高等音樂院が舞踊大會の入場料の一部を獻納したのが目立つた

二十三圓四錢大連商業三年二組▲二十圓信濃町一主婦▲五圓若松町七一原田讓之▲一圓宛同番地木下啓夫、木村靖、山下庄太郎、眞口田ヒナ、中川淳▲五圓同入太獎三郎▲二圓六十錢春日小學校五年一組▲五十四圓三十錢舞踊大會入場料の中より大連高等音樂院

入港船増加で 藝酌婦も増えた
風俗、衞生上面白くないと 近く水上署が警告

入港船の増加に比例して埠頭に御用張の藝酌婦の數が増えた、從つてこれに伴ひ水上署では更に取締りに多忙を極める事となつた、元來藝酌婦とて一般市民同樣の取扱ひをするが、何分藝酌婦の姿態は風俗上乃至衞生上ある程度まで警察的

取締り をする必要があるところから近く水上署保安係では各營業主を呼んで水上署の意のあるところを傳へる事となつた、右につき寺出署長は語る

大體外部の管内のものがこちら上出張してくると云ふ形になつてゐるから取締上困つてゐるものである、近頃では一日に數十人も埠頭待合所にやつてくるがこれがすべて出迎へ見送と云ふでなく客引行爲や、口說系態で船員を

引張る と云ふのだからどうしても嚴重取締ることが必要で、その意味から一應稼業者を喚ぶ事にしたのである

九條武子夫人を偲ぶ 歌集『白孔雀』
明春の三周忌に 夫君が刊行

【東京四日發電】九條武子夫人逝いて三年、明春二月六日はその三周忌に當るので夫君良致男は最近故人の篋底から發見した和歌四百餘首を一纏めにした歌集『白孔雀』を刊行することゝなつたがその中には

○ 愛慾の獄となりて燃えて行く我命なれ飛蝎なれ

○ 建國の王者の如くすべて見たやゝほしいまゝなる世人の心

等の從來の夫人の歌集に見られなかつた淨念が奔放に歌はれ編纂に當る吉井勇氏も全然筆を加へず夫人の赤裸々な心臟の鼓動を世に送ることゝなつてゐる

獨唱會の前賣券賣切

五日午後六時半より協和會館に開催のテナー藤原義江氏の獨唱會は素晴らしい前景氣で滿鐵社員倶樂部で發賣中の會員券は四日午前中に賣切れとなり座席全部は既に豫約濟みとなつた、尚ほ當日小數の先着者に限り座席なしの會員券を會場に於て賣出すことゝなつた

藤原義江氏 ラヂオ放送

大連放送局では今回藤原義江氏の來連を機とし今四日午後七時の獨唱「鉾を收めて」「おらが牧場」

陶家屯驛で 巡捕射殺さる
突如、匪賊に襲はれて

四日滿鐵への情報によれば三日十八時四十分陶家屯驛第二十一列車の發着警戒を終り驛前派出所に歸途せんとしてゐた巡捕劉永庚氏(二七)が、驛構内を出て間もなく物陰からいきなり飛出した匪賊三名のために巡捕は拳銃を拔く暇も與へられず亂射されその場に倒れたこの銃聲を聞いた驛員が現場に馳せつけたときは賊は巡捕から拳銃を奪ひ逃走後であつたので重傷の劉巡捕を驛内に運び急を各所に通じた、依つて范家屯より警官、醫師、公主嶺より第二中隊が出動賊の搜査に努めしも未だ縛につかず一方巡捕は范家屯からの來援醫師によつて應急手當を加へられしも全身に七彈を浴びてゐたゝめ四日午前一時四十分遂に死亡した、死體は長春警察に引取り埋葬することゝなつたが殉職巡捕は小平島出身者であると、因に匪賊は拳銃奪取が目的であつた模樣である

電車、電報配達夫を轢く

四日午前八時五十分市内山縣通り國際運輸會社前々車道に於いて電報配達夫吉本秋男(一二)は三系統運轉手孫業恒、前部車掌寺見、後部車掌國貫の電車に轢かれ、右顎骨々

旅順送電線完成
數日中に送電を開始

旅順民政署に於ては電燈電力の需要増加に應ずるため滿電天ノ川發電所より電力の供給を受くることゝなり資金三十三萬圓餘を投じ大連、旅順間三十六キロ、一萬一千ヴオルトの特高送電線路並に旅順變電所を建設工事中のところ漸く今回落成したので兩三日中に遞信局の檢査濟次第數日中送電開始の運びに至る見込であると

テナー藤原義江獨唱會
五日午後六時半から協和會館

會員券一圓（本紙讀者、滿鐵社員一圓五十錢）（制服制帽着用の學生は七十錢）

滿鐵社員倶樂部にても切符を發賣します

主催 滿洲日報社

佩劍を奪つて 看守を斬る
懲罰に憤慨した囚人 熊本刑務所の出來事

【熊本四日發電】去る一日熊本刑務所にて囚人が看守の佩劍を奪ひ重傷を負はせた事件があつた加害者は飽託郡日吉村生れ前科三犯懲役十一年の兇暴不良囚小村梅太郎(三七)被害者看守は飽託郡出迎村出身古上齊(三四)にて一日梅太郎に所内運動をなさしめんとしたところ梅太郎が古上を罵倒したので懲罰の意味から監房に入れて錠を下さんとするや、梅太郎は矢庭に古上に飛び掛り捻伏せて佩劍を奪ひ左頸部を突き刺し更に手足咽喉部に斬りつけ重傷を負はせ、なほも荒狂はんとするを多數の看守で取り押へたもので刑務所にては之れを秘密に附してゐる、因に古上看守は餘病併發せぬ限り生命には別狀ないと

逢廓の花代 二割値下か けふ役員會で決定する

不景氣に祟れて諸物價の低落に伴つて遊廓小崗子西廓に於ては花代酒肴料約二割値下げせるあり、大連署に於ても曾て三業組合、逢坂町遊廓に對し花代値下勸告中のところ逢坂町遊廓組合にては三業組合とは別個に四日午後より役員會を開き値下に就て協議するが多分二割値下に決定をみる模樣である

『浪高し歸れず』
勇敢な酌婦、沖待船へ 集金へ乘出しの一幕

これはまた餘りに念の入つた酌婦荒狂ふ波も何のものかはと、市內逢坂町太平樂宇野治八抱酌婦かるた事谷本タミ(二七)は去る一日午後二時ごろひそかに通船に乘り、折柄沖待中であつた山本汽船所有の遼海丸へ集金に行つたのはよかつたが、急に木職が出したくなつたのでそのまゝ泊り込んでゐた、然るに天候は物凄い時化に變り歸樓するにも方法なく無電で樓主宛二回も「浪高し歸れず」の電報を發した何を云つても稼業納男の方で承知せず船員二、三名と取引をしたとかしないとかうつとうしい經緯の後四日午前檢疫中に發見され平塚巡査に引張られ水上署に連れられて來たが「ベットが狹くて寢られなかつた」と流石に恥かしそう、取敢ず司法主任より罰金十五圓罰金のケリ

眞に安い時計とは

時間の正確と機械の耐久力如何にあります

確實試驗濟の時計を御使用遊ばせ

浪速町（浪速館隣） 營口近江洋行の

金森氏留置さる
大軌、參宮電鐵疑獄事件

【東京四日發電】大軌、參宮電鐵疑獄事件が東京地方檢事局の手に移つたことは既報の如くであるが金森同社々長は果然大阪府警察部を經て警視廳に出頭を求められたので、二日夜急遽大阪發三日正午任意出頭の形式で警視廳に出頭、檢事局より出張した木內檢事は立川課長、土屋係長、清水警部補を指揮して嚴重取調を開始したが、相當の事實を自白した模樣にて午後五時半そのまゝ留置された更に他の重役數氏の召喚を見るらしい

贈賄事實自白

【東京四日發電】金森大軌社長は三日深更に至るまで木內檢事の取調べを受け四日午前零時半に至り某前高官に贈賄した事實を自白したので瀆職罪を以て令狀を發せられたが午後遂に市ヶ谷刑務所に收容の筈である

大商生のお手柄

市內大黑町一六六大連商業學校生徒小野寺兵助(一七)は三日午前八時半ごろ自宅前にて飼育して居る鷄二羽を竊取逃走せんとする支那人を發見追跡して大格鬪の末お得意の柔道にて絞つけ小崗子署に突き出した、この小泥棒は山東省生れ住所不定周米宗といふ五十五歲になる老人である

野外醵面治療入滿間の重傷を負ひ直ちに滿澤醫院に擔ぎ込まれた

催促の女を 絞たり毆つたり

三日夜十時半から小崗子署へ四十歲前後の婦人が「借りた者が貸した人より借りたものを催促され、貸した者が毆つた場合どちらが惡いでせう」と問合せに來た、この婦人は市內濱町居住の武濱タケ(四〇)といひ昭和二年十二月十日小崗子居住の鍛冶職村栗に利子月三分にて六十圓を貸したが、支拂はないため同夜北村のもとへ前記六十圓の督促に赴いたところ、北村は亂暴にも武濱の咽喉を絞たうへ散々毆打したもので小崗子署へ右支拂ひの說諭を願出でた

漁夫五十名 大亂鬪
廣島仙醉島沖で 漁區爭ひから

【鞆四日發電】三日朝七時ごろ廣島縣鞆町仙醉島南方十五町の海上で漁區爭ひより同町鯛網業岡田鐵太郎(四〇)の網船と沼隈郡走島村高橋順右エ門(五七)の網船の漁夫五十名が大亂鬪をなし、双方より十數名の重輕傷者を出し鞆署の警官に取り鎭められた、目下主謀者と目される二十名につき取調べ中

得勝街のボヤ

市內得勝街八二ロシアパン製造販賣店より四日午前零時半ごろ發火せるを附近警邏中であつた小崗子署の天間巡査が發見し馳つけた各消防隊の應援を得て大事に至らず直ちに消し止めたが原因不明目下取調べ中

乘用馬車檢査

沙河口署では四日より五日間管內の乘用馬車定期車體檢査を行ふことゝなり白雲山馬車收容所より開始した

秋山家の不幸

大連民政署秋山文一氏息哲君は三日死去五日午後四時明照寺に於て告別式を營むと

台所メモ

鯛（生百匁）、ひらめ 同、すゞき 同、かれい 同、さば 同、さと芋 同、ねぎ 同、大根 同、りんご 同、みかん 同

一〇〇 六五 一〇 一五 一五 二五 六 五 四 一〇 八

七五 三五 七 八 八 二〇 三 三 三 六 六

景品付歳暮大賣出し

○金壹圓お買上毎に券一枚進呈五枚にて抽籤

○自十二月一日—至十二月三十一日

○景品陳列及引替所 浪速町勸商場跡

○景品引替期日 一月十五日迄（一月一日以後は組合事務所）

景品目錄

壹等 金壹百圓格の現品

貳等 金五拾圓格の現品

三等 金二拾圓格の現品

四等 金八圓格の現品

五等 金壹圓五十錢格の現品

以下六等空籤なし

◎商品購買券の御買上げを歡迎致します

主催 大連輸入組合

●ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

歳暮御贈答品特價大賣出し

十二月五日より

店内には御贈答用として最も好適の品を極めて豐富に取揃へ一圓 三圓 五圓 七圓 十圓 十五圓内外等に分ち御選擇に御便利な樣陳列特價を以て提供申上げます

何卒御贈答品は良品 多種 廉價の浪華洋行に御下命の程偏に御願ひ申上げます

浪速町の 浪華洋行 電話（代表）五一七九

カメラの割引奉仕とパテーベビの値下斷行に就て謹告

高價な贅澤品とのみ思はれて居りますカメラ類は當地は無稅港の關係にて非常に安價な高級實用娛樂品として家庭必需品とまでさるゝに至つて居ります、特に最近は爲替相場の好轉に依りましてより有利に御愛用願ふ事が出來得樣に成りましたので贅澤品との誤信も一掃されんとしつゝあるのであります、尙當店は常に此安價な娛樂品の普及と奉仕の爲めに再三値下げ斷行を致しましたが今度解禁相場の輸入品荷揃ひを機會に歳暮賣り出しを兼ねより以上一割引の特價提供を致す事と致しました尙小型活動寫眞機界の寵兒として絹讃を戴いて居りますパテーベビーも層一層の普及を主旨として大々的値下を致す事になりました、常に穩健をモットーとした弊店の合理的値下げに就きましては一層の御满足を願へる事を確信致して居ります何卒此の機を御利用御買ひ上げの上一層の御眷顧の程偏に御願ひ申上げます

カメラの一割引特價提供 十二月中

獨乙製品さては米國製品等有ゆる新流行カメラの粹を取り揃へて居ります何卒御來店御覽の程を願ひます尙遠隔の御方は目錄御申越次第早速御送り申します

パテーベビーの大々的値下斷行

新定價

モートカメラ 九拾五圓

手廻式カメラ 四拾五圓

映寫機 六拾圓

生フイルム 二圓五拾錢

目錄進呈

パテーベビー滿洲一手販賣店 アグハーモベソクス 寫眞機直輸入商 樫村洋行 大連浪速町通り 電話三三七・四七三八

卸賣物價はますく低落の一途を辿る
購買力の減退や商品の資金化に 來春は安く正月が迎へられやう

いよく迫つた金解禁！緊縮節約の聲は、聞き飽いた財界不況に輪をかけて師走の巷に漲る――購買力の減退、商品の資金化に物價は滔々たる低落の一途を辿る、昭和四年もあと一ケ月で暮れようとする十一月末現在の當地主要物價の卸賣概況を調べて見ると何れも「不況」の二字に盡される。

……砂糖……

約三百萬俵のストックのところへ輕粉品の着荷が日々に增える、そこへ內地海外安で日本製糖筋のダンピング說が傳はり一時仕入手控へと地場手持筋を脅威に陷いれたこの結果は當然荷捌不況を喚び金利、倉敷料の負擔に堪へ兼ね、利益を度外視して賣急ぎ各品共低落の一途を辿りつゝある、即ち末月槪況はのYP、TEの四溫物は遂に入圓の關門を割り安値は七圓五十錢と記錄的安値を現した、しかし同格のJ印は奧地に捌け入圓二三十錢の値頃を保ちTM、YRO格また品薄關係から七圓二十錢見當の下押を見せたに止つたが角糖氷糖は近頃珍しい滔々たる低落振りを見せてゐる

……食料雜貨……

例年なら正月を控へてヂリ高を辿る食料品も緊縮風に吹きつけられて各品共に低下氣配、殊に購買減退を見透して小賣商筋の警戒に商況極めて不活潑である、しかし何んと云つても正月用品は大勢に逆行して幾分高値を維持してゐる、即ち昆布は北海道一號品四十圓內外への五圓高（前月末に比較）鰹節は百四十圓、鰯鯛先九十五圓の强含みだ、中でも正月用豆類は出廻り增加で諸く干瓢は産地安に押され二十八圓の安値を唱へ、鱈鯖十圓見當、鰊北海二番四十圓見當に低落、練乳鷲印、サーデン王冠印は爲替關係で更に五十錢安くなつたが何れにしても大勢には勝てぬ、今年の正月はザット二割方安い料理が作られる譯。

……呉服……

正月から春先にかけて幅を利かす京呉服類も緊縮風に祟られて五分乃至七分安、關東物も同樣の低落である、市內各商店では歲暮大賣

……金物……

市中を見渡せば正に大鐵鋼狹十時代を出現してゐるが、斯界不況の大勢には抗し難く鐵材各種は結氷期と共に下る一方だ、即ち歐洲鋼材の不況いよく深刻化し入電毎に安値を傳へ爲替關係で輸入の贏迫を來し氣配は一段の惡化を豫想されてゐる、當地は建築期の經過で不足材料を補充する程度に止まり奧地向け鐵安と時々で購買力更に反し、それに問屋筋の手持急ぎに亞鉛引平板の强含み以外鐵材の反落を筆頭に銅塊一圓安、鐵鐵二圓安、洋釘四十錢乃至五十錢安を唱へてゐるが結氷期に入り一段氣配惡化を來すであらう

出しに必死の態であるが高級品は依然として捌けずこれが爲め一般賣上の如きも大體前年の七掛見當を見込まれそれにグット迫つた金解禁を控へて賣逃げ、競爭は日を逐ふて激甚――これで物價の下らぬ筈はない、金巾裏地五錢安、晒木綿四圓安、白モス一號品錢安と銘仙十一圓二十錢、綿ネル二十錢といふ安値へ、にも拘はらず一向購買力をアッピールせぬと商人はこぼしてゐる

貸澁つても金利は引締らぬ
年末金融について 藏相日銀當局の報告聽取

【東京四日發電】三日午後井上藏相は土方日銀總裁、深井副總裁を官邸に招き年末金融につき報告を聽取し種々協議したが日銀當局の觀測によれば本年末金融の見込みは左の如くである

金融界は依然として大勢緩漫であつて資金の需要は少いけれども十一月末决濟に於て特別融通及び固定的貸出以外に約一千萬圓內外の新規の貸出があつた、今後金解禁實行後の金融引き締りを見越して有力銀行が融通を澁る樣であれば今年末には相當日本銀行に貸出しを求むるものが多からう、素よりこれが爲め非常に金利の引締りを見るやうな事はないけれども、暫く問題となつて居つた日本銀行の市場統制力は斯くして漸次回復して來る、其他金融界に不安を醸す樣な原因は勿論ない

十一月中の手形交換
金銀共に激增

大連手形交換所十一月中の組合銀行手形交換高は左の如くである（單位圓）

	枚數	金額
金手形	三、六六六	一〇五、三三〇、八七七
銀手形	二、七〇二	六二〇、四五二、四〇〇

これを前月交換高に比較すれば金手形は枚數千四百七十一枚、金額二千二百三萬五千十六圓、銀手形は一千六百四十五枚、一千八百六十四萬五千四百七十八圓と何れも著るしい增加を告げた、原因は鐵支で頓、南下貨物の增加を來せると特産物出廻り增加によるもので更に前年同期に比すれば金手形は二千七百三十一枚、金額三千八百七十一萬四千五百四十二圓、銀手形は二千五百五十九枚、金額二千五百六十一萬四千九百十二圓と各激增を告げてゐる

不渡手形減少

大連手形交換所における十一月中の不渡手形は七枚金額二千八百六十七圓にてうち一名の取引停止を出したが、前月に比すれば枚數にて二枚金額で一萬五千百五十二圓の減少である

正貨現送點で當局非難せらる
輸入を不均衡にし 外銀に活躍の機を與へると

【東京四日發電】金解禁後の正貨現送點につき大藏、日銀、正金の各當局は對米四十九弗四分の一乃至八分の三となし、これを基準に正金建値決定され又先物販定めをなしてゐるが、正金以外の爲替銀行や輸入商ではこれを對米四十九弗十六分七乃至二分一となし前記大藏、日銀、正金等の唱へるものより一乃至一ポイント三と高値にある、右の三當局が現送點を殊更に低位に置き、市場の騰勢を抑へてゐるのは

一、輸入制限
二、平貨捕下げを少くする
三、正金の營業を援助する

等の目的に出てゐる、しかしこの結果解禁前後の輸入を不均衡にし且つ外國銀行に活躍の機會を與へるものであるとの非難あり、又解禁後爲替市場調節方針は正金建値はなるべく低位に置き、在外正貨捕下價格は正金の建値に依らず捕下げ當時の資金關係に依つて定めると云ふもので、資力滯きものやこれを知らぬものは正金建値より割合高價な價額で捕下を受けねばならぬが、遊金を多く持つてゐるものは有利に捕下げを受けることゝなり、かくては平貨擁護に名をかりて國民を欺瞞するものとの非難がある

黑田岩倉氏辭任
業績良好だが配當は特に遠慮 國際運輸の株主總會

國際運輸會社第七期定時株主總會は四日午前十一時より同社樓上重役室に於て續開、本年四月より九月迄における營業報告書並に本年上半期利益金處分の件を附議し案通り可決した、次いで任期滿了となれる專務取締役黑田誠、常務取締役平田驥一郎、取締役吉村英吉、岩倉具光四氏の改選を行ひたる處黑田專務は任期滿了と共に勇退することゝなり、平田、吉村兩氏再選され、通運館の重役としては岩倉氏が阪急デパートの專務となり東京に在住せざる結果事務の聯絡圓滑を期する爲め氏の後任として通運社長中野金次郎氏が代表取締役として平田驥一郎氏が專務となり常務は別に選擧せず會社の更始一新を期することゝなりさしもに異常の注目を拂はれてゐた同社の總會も午後零時半無事終了した

尙ほ今年上半期の業績を見るに前年同期に比し左の如く特間噂されたるが如きことなく、大體好成績を擧げてゐる（單位錢）

	本年上半期	前年同期
利益金	二四八、三二七、七八	二四六、六二六、七三
前期繰越金	一二、〇二九、三九	一二、〇二九、三九
合計	二六〇、三五七、一七	二五八、五三四、七〇

即ち右の如く前期通り八分配當可能なる營業狀態にあるが、一般財界不況の折柄會社の內容を充實してその基礎を愈々健實ならしめんがため法定積立金一千四百圓、後期繰越金一千二百五十七圓十七錢、償却金二十四萬五千圓となし、配當は行はざることゝした

年末金融懇談
藏相と日銀當局

【東京四日發電】土方、深井日銀正副總裁は三日午後四時井上藏相と會見し、年末金融事情其他につき懇談した

油房聯合委員會

大連油房聯合會では六日午前十一時より委員會を開催し本年度奧地視察に就き及三菱成裕昌西記の第二工場設立其他雜件につき審議を行ふ由

錢信重役會

大連取引所錢鈔信託株式會社では四日午後三時半より重役會を開催し本年下半期の營業成績並びに決算審議を行ふと

豆信重役會

豆信では四日午前十一時より會議室に於て重役會を開催し本年下半期の營業成績並びに決算審議を行つた

原田理事長歸連

上京中の五品理事長原田耕一氏は四日東京發七日歸連の豫定なりと

女の天國
金！金！金！金の米國 金儲けは世に出る手段 儲けて了へばアッサリ投出す
（二）弗と米人氣質……田畑爲彥

田畑爲彥氏は目下獨逸に留學伯林大學經濟學部に在學中であるが氏が今夏同大學の米國見學團に加はり激授ジョルツ博士の下に米國各都市を見學せる際の弗に對する米人氣質の觀察である

女の天國――弗の國、モガ、モボの本家で又フラッパーの横行濶步するアメリカの各都市で特別目立つことは男も女も金といふ人があるけれどもそれは根本

金を儲け――そうに働いてゐると依つてはアメリカ人は何時も忙しい問題ではなからうかと思ふ？人に切り離すことの出來ない興味あるではあらうが働くとも弗の氣質は就で或は各人各樣に觀察點が異るも敢て過言でもなからう、此點にての有形無形の生活意識と云ふての話――金儲け！それが彼等の凡

人間の標準にたるからである、換言すればアメリカでは金が欲しくて金を儲けるのではなくて自分といふものを社會から認めて貰ひ度いための手段と方法にするためである、それはアメリカと云ふ國が金と名位上必須的の條件であるからである。

から離れた考へ方であり、又見當違ひの見方だらうと思はれる、何んとなればアメリカ人が金を儲けるのは決してその儲けた金で贅澤をしやうとか好きな道樂をするための我利一點張りの慾目から働くのではなくてアメリカでは金を儲けることは、その人の力量才幹を社會的に評價づけるところの

經濟雜叢
豆粕の仇敵 硫安の飛躍 東洋市場を繞る
（一）生産と販賣戰

肥料としての豆粕の行詰り！この言葉は實に數年來世界の大豆産地たる滿洲を、否、そこに住するあらゆる經濟人……銀行家から油房業者、特産商及それ等の人達をめぐつて廣汎な消費經濟網を張る職業婦、呉服屋さんの手代から料理屋の女給の重要關心事となりカフエーの粉樂――爰迄にまでデリケートな交渉をもち始めた、斯くてやれ豆粕の飼料化、豆粕粉の麥粉代用、抽油法の改善、食料硬化油の實驗、世界的販路擴張が、研究され叫ばれ、滿鐵中央試驗所の試驗管は如何にしてこの老衰症狀を呈し始めた大豆工業に活を入れ、昔日の「豆粕華やかなりし頃」を再現すべきか？の爲めに激しく振り廻されてゐる、だが、一體豆粕の全盛期はほんとうに過ぎたのだらうか？何が豆粕をして今日の不安狀態に陷らしめたか？今日の肥料界に於いて豆粕と鋭く對立する硫安――急速なスピードを以て豆粕の地盤を蠶食して行く硫安の東洋市場における生産、販賣戰を槪觀して見やう◇

槪單に本邦に於ける硫安の需給の趨勢を瞥見してみるとそれは先づ日露戰後の吾國經濟界の飛躍的發展時代から始まる、明治廿九年頃に既に有力な窒素肥料として認められてはゐたが未だ試驗時代で消費量の如き殆ど數字に上らなかつたが日露役を過ぎた頃から水田用窒素肥料として非常な勢ひで普及し初め瓦斯事業の勃興等に伴れコークス爐其他の副産物として續々生産され出した、斯くて大正期に入り漸く企業化時代を經過しその有利なことに目覺め初めた各鐵工場、瓦斯會社等は爭つて生産設備の擴張新設を行ひ殊に歐洲大戰を經て大正十二年、本邦にも初めて空中窒素固定法が輸入されて以來は年々急速な累增率を以て膨脹する國內需要と輸入品に賄うたれ戰に文字通り躍進的過程を辿つてゐる、その反面は即ちまた豆粕肥料の衰退過程でもあつたのである

◇試みに昭和元年以降の國內需給の槪勢を一瞥して見やう（左記數字は主要工場の生産高と國內總生産高、單位噸）

△昭和元年度

日窒カザレー式	四六、〇〇〇
電化石灰窒素法	四七、〇〇〇
八幡製鐵コークス副産物	九、五〇〇
滿鐵鞍山同上	四、〇〇〇
同撫順モンド瓦斯副産物	五、五〇〇
國內産高計	一五九、〇〇〇
總需要高	三七〇、〇〇〇
差引輸入高	二一〇、〇〇〇

然るに一年を隔てゝ三年度には國內産額は一躍廿七萬六千噸、外國よりの輸入は廿七萬噸即ち總需要量としては實に四割以上を增加し五十四萬六千噸に上り本年度の推定需給は生産卅四萬噸に對し輸入卅二萬噸計六十六萬噸、明年の總需要量は約七十萬噸を見込まれてゐるが生産卅六萬噸、輸入卅五萬噸の割合で日本窒素が空窒固定法で十萬噸、電化會社が八萬、大日本肥料三萬五千、新設された朝鮮窒素が一擧に約五萬、滿鐵がオイルシエル事業の進展により三萬噸近くを何れも市場に出すことになつてゐるが一方巨大な資本と市場網を有つ英、獨のシンヂケートの東洋市場進出振りも亦目覺ましいものがある、大戰中工場動員で非常に大規模に擴張の餘弊をしてゐた空中窒素固定法をそつくりその儘硫安生産設備に振向けたのだから堪らない、斯くて「米の國」日本も大農業國支那も等しくアーレンス、ブラナモンド等國際的シンヂケートの火花を散らす販賣戰の舞臺となり今秋十月中旬神戸におけるア社重役ボフシュ、ブ社日本代表アルウイン等英獨シンヂケート代表の東洋市場爭奪戰までが行はれたのである

黄塵

◇…拓務省では我國の産業政策は從來兎角內地及外地（植民地等）間の連絡統一に缺けてゐるので統一で不徹底に了るといふのである政策確立の具體案を講究中とある。

◇…これは植民地側からみても同じ理窟だ、折角産業の振興策を講じても內地と連絡に缺けてゐるところから實に一片の建議案や陳情書として聞き捨になつて了ふ。

◇…母國との聯絡乃至後援が缺けてゐて植民地の産業政策が徹底的に確立されよう筈がない。

◇…滿洲における金融制度の改善不動産金融機關の設立の要望等も結局母國と産業及金融上の聯絡がもつと密接にならなければ實現しない問題だ。

◇…政府がこの點に氣付いたのは寧ろ遲過ぎる憾みはあるが結構なことである。

市況

特産 一般見送りで無味平凡

依然差したる新材料もなく一般見送り商狀で各品共に平凡大引であつた、現物大豆は油房四十車興記、三菱、日清、豐年、建成に六十車、豆粕は三菱、丸一、日清が六萬枚の手合はせ、今日の油生産高は十萬三千枚で操業工場三十二軒であつた

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

◇定期喰合高（三日帳入）

錢鈔 銀塊安で鈔票低落

今朝の海外材料として倫敦銀塊廿二片十六分の七と（十六分の一安）先物は廿二片二分の一と（十六分の一安）紐育は四十九仙八分の一と（八分の一安）孟買は五十一留比四分の一と（八分の一安）滙兌は七十一兩二〇、紐申は七十一兩七五、大洋は百一個六十錢、日幣は四十八弗八分の七と（同事）米兌は四十八弗十六分の十五と（同事）英米クロスは八十八仙十六分のと（同事）米支は五十四弗八分の五と（同事）上海標金は五十四兩三十の五と（同事）上海標金は四百三十三兩四と寄り三十二兩九と止め當市の銀價は低落を呈した

◇定期取引（單位錢）

◇現物取引（單位錢）

商品 前場

市場電報（四日）

銀塊及爲替　棉花　大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戸豆粕　橫濱生糸　印度麻袋

株式 內地株軟弱に當市も氣乘薄

上海爲替情報

奧地市況（四日前場）

爲替相場（四日正午）

新築移轉
大連市奧町十六番地
司山田商店株式部
電話 代表六一六八番 市場四七七番

キハツ油懷爐の元祖 一番良く暖まる プラチナ懷爐
僅か一錢のキハツ油で一晝夜温かさを保ちキハツの臭氣を發せず途中火の消へる心配なく火口は毎日使用しても他の懷爐の五倍は保ちます
定價貳圓
大阪賣店 今中 浪速町 電話五四〇九番

大連市西廣場西入る電車通 小兒科專門 池田醫院 池田嘉一郎 電話六三六五番

白米木炭
かけ買の時代ではありません 現金で御安い……
特等白米 一叺 七圓拾錢
特上丸 大俵
合上小丸 大俵
角丸炭 大俵
朝鮮根炭 大俵
朝鮮根炭 大俵
白米問屋 新炭 共進洋行で 大連若狹町 沙河口店 電話九六八二

大特賣 額椽とアルバム
歲末特別減價提供 年賀エハカキ ベビーカレンダー 百人一首 花札 品揃
浪速町三丁目 常盤號額椽店 電話四五七一・四五七〇

大連市愛宕町（天金前） 內科專門 櫻井內科醫院 電話七〇〇〇番

獨特の風味を誇る 大印の金州澤庵 發賣
小賣店向、炊事向、御家庭向
大連市播磨町一一七 漬物問屋 大河屋商店 電話八九〇七番

一、資本金 二百萬圓（拂込濟）
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
一般銀行業務確實に御取扱申候
電話

御披露
庖丁の冴へ 生一本の香り 美味と經濟の食道樂
當る十二月七日より開店仕候間御愛顧の程伏而願上候
鳴戸 吉野町七八 電話二二三〇

平安異香（189）

葉多默太郎作
中一彌畫

戀の行方（一六）

　戀の奥の月のやうに、ぼんやり浮んだ二つの顏――

　誰だらう？

　その顏をはつきりしようとして邦貞は努力した。重たゆむ眼を見開いて凝視したのだつた。

　すると一つの顏が此方の顏へかぶさつて來て、

「あら、若殿さま、つねですよ。つねですよ。分りますかね」

といつた。

「あゝ、おつね――」

　邦貞は微笑した。

　も一つの顏は幸だつた。

　幸は手を伸ばして、靜かに邦貞の手をとつた。その幸の眼に、あふれようとして一杯になつた涙を見た時に、邦貞も何故ともなく涙ぐまれて、何時か涙の玉が微笑んでゐる頰をころ／＼と轉がつた。

「あたし達がお見えになる。氣もたしかだわ。もう大丈夫ですよ。幸さん」

「さうですね。もう大丈夫。あんな高い所から落ちたので、どうなることかと思つたけれど……」

　二人は少さい聲で話しあつた。

「高い所から――」といふ言葉からふと邦貞の記憶が甦へつた。

　木から落ちたのだ。さうだ、川獺へ――

　さう思ふと、急に自分の體が完全かどうかと氣になつて、脚を伸ばせてみた。腕を曲げてみた。

　足は兩方共思ふまゝになつたが左の腕が動かない。急いで右手で左腕を探つてみると、肩に板を當てゝ強く縛つてある。腕もある。指も五本揃つてゐる。いけないのは肩だけらしいが、この肩は――と思つてゐると、

「邦貞さま――」

と云つて幸が邦貞の、左の肩を押へてゐる手をとつて、

「折れたのではないのださうです。こゝが外れてゐただけださうですよ。そして、きれいにもと通りになつたのです」

「あゝ、さう、有難う」

「有難う」は、有難いといふ心持から出た言葉だつた。

「それで、蔵丸さんは――大丈夫ですか」

「あの人は、落ちなかつたのですから……」

「落ちなかつた――それはよかつた」

　それから、邦貞は水を飲ませて貰つた。そしてまた、うと／＼と睡りだした。瞼に、淡い燈のゆらぎを感じながら快よい睡りに落ちるのだつた。

　そして、夜更けの時の音もなく流れて――

　ふと邦貞は胸に重苦いものを感じて睡りから醒めた。

　重苦いのは胸ばかりでなく顏の上にも何かゞかぶさつてゐるやうだつた。額に冷たいものが感じられる。

　誰かゞ、手を額においてゐるのかも知れない――

　邦貞はうつすらと眼を開けた。すると、眼とすれ／＼の所に、丸い柔かさうな顏があつた。額へ口づけをしてゐるのだ。

　邦貞ははつとなつた。が、身動きもしないで再び眼をつむつた。

　誰だらう？――と思ふ。

　先刻おつねと幸とがこゝにゐたことを思ひ出した。

　おつねか、幸か？――

　額の口づけはまだ動かない。じつと唇をおしあてゝゐるのであつたが、その時、一滴の熱いものが額へ落ちて走つた。

　眼を開けて、邦貞はつく／＼と顏を見た。顏から白い咽喉、それから――もう少し見れば誰だか分る氣がしたが、それ以上は此方の顏を動かさない以上は見ることが出來ないのだつた。

　その時、突然に女は、唇を離した。」

　邦貞は眼をつむつた。

映畫と演藝

浪速館で近く興行　マキノ映畫上映

大連映畫界からその成行が注目されてゐた浪速館は既報の如く愈々七日より演藝館主小田英澄氏經營の下に興行することに決定した、上映々畫は最初東亜キネマの作品の如く噂されてゐたが、東亜は宗象一階氏が新に配給權を獲得し滿洲配給所が設立された關係上、當分の間は演藝館を帝キネ專門館となし浪速館にはマキノ映畫を上映することになつた、從つて近く開館豫定の常盤座を經營する小泉友男氏はマキノ映畫を常盤座に上映せず洋畫を以て封切するものと傳へられてゐる、以上の如く映畫配給系統は大した異動なく越年し明春に入つて再び動搖するものと觀測してゐる向もある

常磐津溫習會番組決る

來る七日夜遊樂館に於いて開催の常磐津溫習會の番組は左の如くである

▲廓八景　せき子、節子、正榮、三味線操太夫、満、上調子光二
▲おその六三道行　唄節子、木村三味線正榮、小花、せん
▲壽靱猿　唄小野、美太夫、三味線操太夫、とし松
▲松島　唄山口、木村、美春太夫、三味線操太夫、一葉、上調子光二、満
▲山姥　唄原田、三味線操太夫、正榮
▲小夜衣千太郎道行　唄石田、美太夫、美春太夫、三味線正榮、小花、小新
▲關の扉生醉　唄今井、三味線正榮
▲おこん買油屋　唄藤田、三味線操太夫、節子
▲戻り檮　唄とし松、小新、三味線正榮、とめ
▲乘り合上　唄小野、木村、美太夫、美春太夫、三味線正榮、とめ、一葉
▲乘り合下　唄今井、藤田、三味線操太夫、節子
▲御好みにより三世相の内仲町編島屋長庵殺し　唄操太夫、美太夫、美春太夫、三味線正榮

喋話

きのふのうらる丸で小泉氏と同船して南新關館主が内地へ▲用件は正月番組の交渉だそうではあるが、大きなお土産があるかも知れぬ▲大日活の第一週は六千刷つたプロが四日目になくなつて臨時に刷り足したといふから大連もそう悲觀したものでない▲梅村蓉子は今朝の急行で奉天經由陸路歸洛した▲今夜七時半からヤマトホテルで藤原義江氏の歡迎茶話會が催される▲明晩の前賣切符は忽ち羽が生えたやうに御賣い飛し行

映畫案内

三日より 帝キネ特作映畫週間二

三十錢　●切抜き持參下さい一枚で三名迄通用

有名な馬琴の原作です
里見八犬傳
市川百々之助主演
中村梅太郎・片桐恒男・都さくら・林誠太郎共演

金色夜叉後日譚
荒尾讓介
嵐璃德・久野あかね・藤間林太郎・松枝つる子・皆川清・歌路英子競演
▼…珍らしい顏合せ…▲

ナンセンス時代映畫
藪醫奪戰記
岩井竹錄・中村獅歌平主演

演藝館

連續的大入御禮興行
一二三四五日　短期公開
志賀靖郎・中村吉松・中村琴之助・春路讓作
草間實・金井滿之助・中村政太郎・安田善一郎
森靜子・泉春子・木村正子・巴蝶子

堂々たる助演者のメンバー
前後全三十一卷の中十二卷上映

大阪・東京朝日新聞連載小説
懷しい大阪東三郎の剱の舞
原作土師清二
砂繪呪縛大會

朝日讀者優待の爲に朝日會新聞舖發行割引券を御利用下さい

帝國館

期待……
＝日活昭和四年度吉例大作品＝
全廿卷
修羅城
開館記念第貳回公開
四日より

絕讚……
＝日活新舊オールスターキヤスト＝
大河内傳次郎・片岡千惠藏の大共演

大日活

廿九日より公開
東亞キネマ提供
文豪谷崎潤一郎原作
お艶殺し
森英治郎、出雲美樹子主演

河合映畫
黑髮悲話
柳原俊夫主演

三十錢券

八尋不二原作
正宗新九郎の三尺物
旅人渡世
長脇差と骰子一つで渡り歩く股旅草鞋繩宿の新八が物語…

次週公開
幸劍士　雲井龍之介主演
笹の雀　三

常盤館

天候に祟られました。十日賣出し開始

マネキン孃は十時から出場

大連連鎖商店街

◆ 鼻が高くなる　▲隆鼻器無料貸與▼

鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實にこの鼻の格好一つである青年男女の内で▲低鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲獅天鼻▲其他鼻の格好の悪しき人●本法は舊式の注射や隆鼻術でなく自宅で秘密に人の知らぬ間に鼻の形ちのよくなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本を進呈す

東京市牛込區寺通町廿二番地
東京醫療器械製作所

大脇ゴム

特價提供　カタログ見本進呈

大王印ゴム靴

實用ゴム長靴　大人用一足　二圓十錢
純アメゴム長靴　同　二圓七十錢
タイヤ一組二本　二圓八十錢
チユウブ一組　七十五錢
御注文の節は必ず26吋28吋かを、靴は足袋文數を御通知の事
農業用長靴一圓六十錢　各安價品一圓六十錢　小人用各種取揃
名古屋市千種驛前　電話東四〇〇六番
大脇ゴム商會

大連市浪速町四丁目（扇芳亭横）
内科專門　安富醫院
電話八五〇〇番

大連石炭商組合

滿鐵特約販賣人
石炭

佐藤組	電話四六八〇七・六八七八番	
共同組	電話四七三〇〇・二〇九番	
鶴田號	電話五六〇〇・五九〇〇番	
熾昌厚	電話五四六六・七七八三番	
東萊洋行	電話九五〇六・九〇六・六八四八四番	
宮崎商會	電話五三二一九番	
大宮組	電話五六六一・四六六〇番	
東華公司	電話五六四五・九五四・七三〇七四番	

學生募集

大連自動車學校

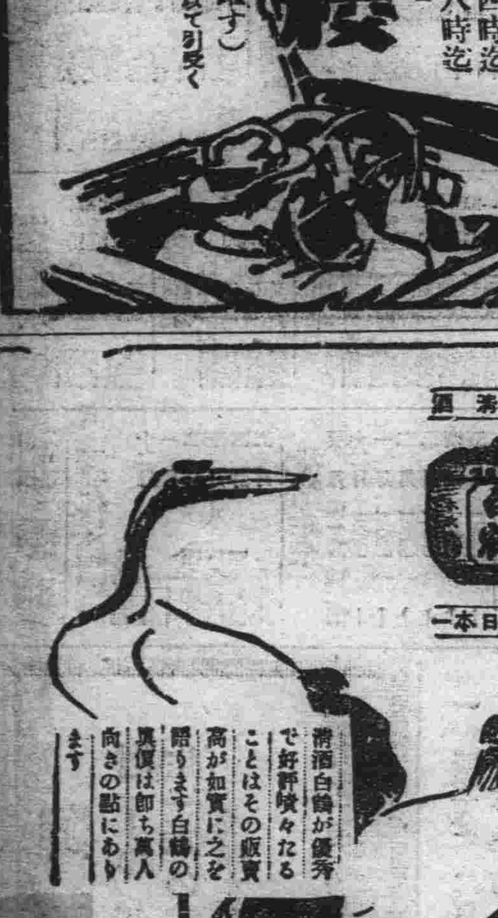
毎月一日開始
就職の近道
紳士的でモダーンなる職業月收百圓内外のスラフル最適それは自動車界のみの特典である
晝間部　午前九時より午後四時迄
夜間部　午後六時より午後八時迄
山縣通二〇〇　電話二二三四五番
短期卒業（二ケ月で斯界に活躍す）
實力本位、學費低廉、卒業後就職斡旋、免許試驗常に一頭地を拔く
受驗の時は教師付添び無料貸與
内容施設は在學生に付き確認せられよ
女子部特別開設

三井保險

火災。海上。運送。自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物產株式會社　大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

安產のために　ワダカルシユーム錠

悪阻を輕減し、脫毛、齒患其他母體に生起すべき諸種の障害を防護し、且つ胎兒の榮養に任ず。
楠林醫學博士推奬　片瀬醫學博士檢査
片瀬博士述　說明書進呈
發賣元　大阪道修町　和田卯助商店



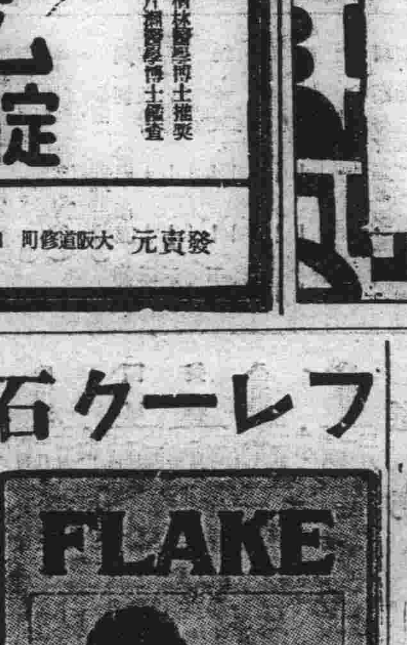
優等清酒
白鶴
日本一高賣顧
清酒白鶴が優秀で好評嘖々たることはその販賣高が如實に之を語ります白鶴の眞價は卽ち萬人向きの點にあります
嘉納合名會社

建築・設計・監督
構造・計算・鑑定
宗像建築事務所
工學士 宗像主一
大連市播磨町六七
電話三四九五番

活版と石版

多少に拘らず御用命を願上候
東亞印刷株式會社大連支店
大連市鉄江町　電話[illegible]

フレーク石鹼



「毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり
（マルセル）石鹼同質の優良品にして使用至つて簡便効果極めて絶大なり
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、雜貨店にあり
滿洲石鹼株式會社

●ノーシン　ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

斯界に誇る 米國「ユナイテツト蓄音器」

新賣出し宣傳の爲第一回入荷五〇臺に限り
大景品付月賦販賣

器械堅牢
體裁優雅
雜音皆無
絶對責任保證

是非一度御試聽を御願します

大連市浪速町三丁目電話四七七六番
ツバメ商會

滿洲日報

十二月の諸雜誌

商店界

商店街を發展させやうとする町内會の人々へ
百貨店の裏面の秘訣として歳暮賣出の裏表
歳末賣出用の廣告塔の設計八種類
英國に於ける百貨店王セルフリッヂ傳
讓店を買つて小資本で成功した實例
歳末大賣出の是非
五〇錢

廣告界

冬さ年末年始の圖案
歳暮賣出背景圖案
年末年始用案内狀
贈答品用チラシ廣告
賣出用廣告塔各種
マッチペーパー種々
二百圓金賞圖案募集
絕對權威廣告論文
最低の費用で美しく飾れる窓飾材料
安く出來て效果あるチラシ廣告の印刷
八五錢

無線と實驗

ラヂオの普及發達を阻害する者は誰ぞ
調整の樂な單球再生式受信機の作り方
簡易スーパーテスターの作りかた
スーパーゼネレーティヴ受信機の作り方
テレビジョンのいろは
ラヂオのお話(交流眞空管の巻)
八〇錢

誠文堂發行

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
工學士 小野木孝治
工學士 橫井謙介

昭和五年 廣告年鑑

廣告活用には常に一定の政策を要するが其一定を缺くのは熟慮すべき資料の蒐集と之に對する考察の不足より起るのである。本書は最新廣告資料を内外國多方面に求めて餘蘊なし。希くは一本を常備して新活用に資せられたい。

大觀篇 新聞篇 雜誌篇 實務篇 調査篇 名鑑篇

發行所 東京 萬年社
發賣所 東京 實文館 大阪 實文館 神戸 實文館

新天地

大連市補町七四 新天地社

◇所謂日本共產黨事件の◇疑獄時代の出現◇累卵の危きに在る東北政局◇各國別の治權交涉と我國の態度◇太平洋會議に對する一つの見方◇軍縮會議の成功を希望す◇太平洋會議傍觀◇ムッソリーニ治下の伊太利
『新天地』本年掉尾の活躍を見て來るべき新年增大號の盛觀を豫想せられよ
◇蒙古の時事展望◇支那の國信と國民政府の方策◇禪僧と英傑◇羅馬進軍◇東部戰線異狀なし◇『饒舌錄』を讀みて◇スポーツと共產黨◇北より南が寒い話◇釣と山田君と僕と◇創作 中央アジアの赤き祭日

溫泉旅館 保健浴場

御保養に御入浴に永滯在の御客様にも樂しい遊び場所です

國際運輸

滿洲總代理店
上海火災保險
安田經營
保險部
大連市山縣通り 電三一五一
◇沿線各地の御用命は最寄店所へ◇

正隆銀行

頭取 安田善四郎

村谷洋行

醫療器械商
合資會社
振替電話 五六三番 一丁目

軍手 現金卸賣
毛糸 羅紗 小倉 厚司 廉賣
信濃町市場 山本洋行 電話四四五七番

● 學校の成績 ノーシン

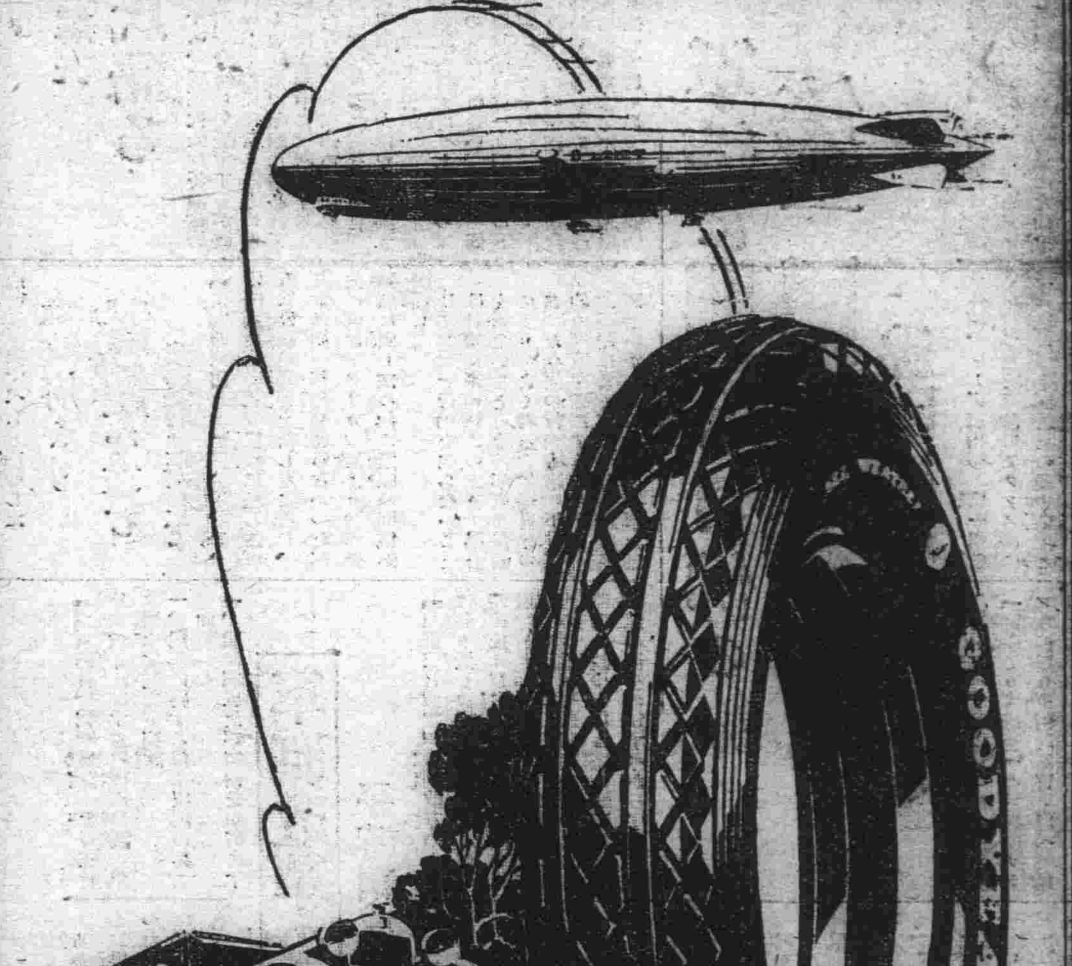
健康を贈る!

年末年始の御贈答品は先樣の健康を祈る眞心の意味から健康飲料蜂ブドー酒が最適の品

蜂ブドー酒

品質醇良 體裁高尙 値段格好

發賣元 東京本町 近藤利兵衛商店
醸造元 東京淺草 神谷傳兵衛本店



皆さんが此の地にべりのいい安全なグッドイヤー・バルーン・タイヤーをお好みになるのは其體裁美と其實の價値を認められたからでしよう?
それと同じくグッドイヤーは他社製品の爲し得ない四十年間の深山多年間の人々によつて其價値が證明されてゐるからでしよう!

グッドイヤー・タイヤー・チューブ・ゴムベルト及同ゴム製品

代理店 公懋洋行
大連市山縣通二一
電話五四七三番

GOODYEAR

最新刊

日支 春日太郎著
露西亞道
大海戰 小笠原長生著
支那の現實
鐵道功罪物語
商賣うらおもて
日本革命史
支那の建築
柚子の種
腦溢血の豫防と治療
常識百話
荒っ削りの魂
海軍軍縮
戰ふまで
世界の大商店
花札の手引
最新トランプ
自動車

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

主義批判
勤勞教育
性格の導き方
古典文庫
古典文庫
海の革新
不良少年と教育
產業
萬葉集
京洛小品
腦溢血の豫防と治療
最後の舞踏
巨人は斯く教ふ
實驗觀
超現實主義詩論
童話集
アラビヤンナイト

大連市大山通 滿書堂書籍部

蔣介石氏の下野近し

趙監察院長昨日南京を脫出す　石の叛亂に閻も關係?

【上海四日發電】閻錫山系要人監察院長趙戴文氏は閻氏の密電により今朝七時の汽車にて南京を脫出し劉鐵華氏と共に上海に逃走したことが判明した、趙、劉兩氏は一兩日中に大連汽船にて青島に赴き天津經由山西に歸ることに決した、之が爲め時局は頓に緊張し急轉の色濃厚となつた

【上海四日發電】南京を脫出した趙戴文氏は本日當地パーリントンホテルに入り劉鐵華、陳調元其他と重要會議を開き夕刻に至るまで密議を續けてゐるが、總選頓に緊張し石友三の叛亂と閻錫山氏との間に關係あるもの〻如く、蔣介石氏の下野は近しと觀られるに至つた

叛軍勢力侮り難く　南京危險に陷いる

韓、任、陳諸將も石軍と策謀說　蔣介石氏鎭撫に苦心

【上海特電四日發】廣東の危急に蔣介石氏は廣東派兵に一日を爭ふの時節らずも浦口に在つた石友三軍の兵變を動機に豫て敗退された反蔣各派の後方擾亂が具體化し昨夜來當地及び南京は極度の不安に包まれてゐる、南京警備の石友三軍の兵變は百數十名の一部變に過ぎず既に北方に逃走し解決されたと發表してゐる……

津浦線にて大戰勃發か

蔣氏討伐軍を急派す

山東獨立

相當激戰

大變化の

西北軍、現狀の儘冬籠りせん

中央軍切崩しに努力

【北平特電三日發】河南における中央軍の前方に在る王金鈺氏の第四十七師、徐源泉氏の第四十八師及び王均氏の第七師は西北軍撤退の後を追ふて益々西進し一日には既に陝州に到着した……

米國大統領の年次敎書

三日議會に與ふ

【ワシントン三日發電】米大統領フーヴァー氏は本日議會に對して年次敎書を發したが、フ氏は右敎書に於て米國は依然繁榮を續け居る旨を說いたる後議會に對する勸獎として大要左の數項を擧げた

一、租稅の一部減額時實行
二、全國河道整理の遂行
三、増加止むことなき軍事費の削減を目的とする研究
四、ハースト、ルート協定の條件の下に國際裁判所議定書の批准、但し現在の國際裁判所に對する吾人の贊成は毫も國際聯盟に參加の步を踏み出すものではない
五、內河治水費の增加
六、空中郵便料金を改正し之を一定の基準の制度とすること
七、建造費二億五千萬弗を要する合計四十六萬噸の商船を就航せしむべき新航路十四線に對し郵便物託送契約をなし以て商船の增加を圖ること
八、チェーン式銀行經營法の發達に伴ふ條件の變化に順應するため全國銀行法を改訂すること
九、聯邦ラジオ委員會の組織を改變し之を恆久的基礎の上に確立すること
一〇、能率增進のため政府各省の組織改編に着手すること

吉林官帖先物賣買禁止

【長春特電四日發】西部戰線に於ける戰況不利のために吉林官帖相場……

兩廣軍衝突近し

北江を挾んで對峙中

【廣東三日發電】今朝戰線を偵察したる廣東飛行隊の談に依れば廣西軍張發奎軍は西江の右岸廣利寮岸方面に集中し來り各所で前哨戰行はれ居り廣東軍主力とは北江を隔て〻相對峙し大衝突近しと尙海軍力を有せぬ廣西軍は多數の竹筏を上流より流下し廣東艦隊の河中に於ける操縱を困難ならしむると云ふ三國史的奇拔な戰法を實行し廣東側は非常な困難を感じてゐると

局長復任問題で奉天側は再協議か

蔡氏急遽赴奉の使命

【奉天特電四日發】露支正式交渉開始に先立ち張學良氏は勞農に對し既報の如く正副局長復職問題に就し今一應考慮されたしと要求電報を發すると共に交渉準備條件決定のため蔡運升氏をハバロフスクに派遣したるに、他方ロシア側より飽迄正副局長復職要求の回答に接したるため張學良氏は再協議のため急遽歸奉するや蔡氏に招電を發したので蔡氏は直ちに引返へすこと〻なつたが、露支交渉の難關とされてゐる復職問題に對し奉天側が如何なる態度に出るか注目されてゐる

奉露議定書の內容

兩國代表間に調印せる

【モスクワ四日發僞至急報】勞農政府豫備交渉中の露國代表シモノウスキー氏と安那代表蔡運升氏は左の如き內容の議定書に調印したと發表した
一、東鐵督辦呂榮寰を更迭せしむ、同副局長エイスモンド兩氏を更迭せしむ、但し兩人其他の資格で同鐵道に任用され得
二、勞農政府及び奉天當局は一九二四年の奉露協定各條項を遵守する

誤解は一掃された

順調に進めば本年中には解決　長春にて　蔡運升氏語る

蔣、汪兩氏間の妥協交渉決裂

汪氏は安南に逃避說

【廣東三日發電】蔣介石、汪兆銘兩氏間の妥協決裂の爲め香港に滯在してゐた汪兆銘氏は安南に逃走したと傳へらる

打通線の運轉時刻改正

北寧線路打通支線では十一月二十五日より左の如く列車の運轉時刻を改正し更に彰武打虎山間に一往復の增發を實施した

奉露交渉に割込を拒絕

露國から英米佛の三國政府に覺書

米國の共同勸告參加を拒絕

三日獨逸政府から

共同勸告に伊太利も參加

米政府より諒解を求む

我政府に對して

蔡代表歸奉

軍縮に關する日佛の第一回豫備交渉

佛國に於て行はる

軍制改革に關する根本問題を討議

參謀本部首腦會議

軍制改革の大綱

平時編成並びに裝備

兩審議會の打切決定

解決案を得て

師團數を減少か

大時化に襲はる

一行は元氣

會議對策協議

船中の若槻全權

酒にも殆ど親しまず　キャビンで參考書類耽讀

沿線地方委員代表の陳情

關東州鹽の朝鮮移入變らず

關東廳にて折衝中

採算高の

自給自足

佛國海軍豫算

故佐分利公使叙位

加太邦憲氏逝去

太田長官來連

芦原丸主事審判

辭令

人事

安東椅子

特產　定期後場　現物後場　錢鈔　商品　後場　神戶特產　大阪株式　東京株式　大阪期米　神戶期米　大阪綿糸

滿洲日報

浦口兵變と軍隊の素質 一時的の現象にあらず

浦口においては石友三軍の俟振興部が兵變を起し、蕪湖でも兵變があつたと報ぜられた。事あるひは、蔣介石氏にとり、小であるかも知れぬが、支那の軍隊組織と、時局の推移等より察し、決して輕視し得ぬものがあらうと思ふ。

支那の軍隊は、今日までのところ、誰が何といふても、各新舊軍閥の私兵といはねばならぬ。勿論封的建な、この性質は漸次に改易さるべく、いはば過渡期にあるともいへるが、しかし中國軍といふたところで、蔣介石氏の直接、間接の私兵たることを免れ得ぬのである。名稱は堂々たる編遣會議なるものも、この事實に立脚して行はるものであるが故に、そこに公明正大を期することの出來ぬのは當然である。若し理論通りに國家の軍隊を編成する考へを以つて編遣を行はんか、地方割據的なる新舊軍閥は、根柢から覆へさるることになる。地方關係の相互均衡によつて、辛うじて安定を保つてゐる政局は、地盤の基礎を動搖せしめずには置かない。

この地盤關係を、成るべく動搖せしめざらんとするところに新舊軍閥の苦心が存するのである。馮玉祥氏の野心滿々たることは、一般の認むるところである、がしかし、彼としては多數の遊星を擁してゐる。よし馮みづからは閻錫山氏の許に身を寄せ、時機の到るを待つべく、安全第一主義で當面を糊塗せんとしても、彼を圍繞する遊星は、食糧不足の西北に雌伏することの出來ぬ事情のあつたことを諒察してやらねばならぬ。この經緯は、西北の馮玉祥軍に對してのみの事實ではないのである。そんなところに、眞面目な編遣などいふことが實行されやうとは、よく／＼考へられぬではないか。であるから、過般の河南戰の如きも是非や正邪は、何人も斷定し得ぬところ、自己保存のためには、馮軍も蜂起せねばならず、蔣軍も討伐せねばならぬことなるのであつて、支那軍閥の循環論的相互境遇ともいふべきである。ただ蔣介石氏には浙江財閥といふ特殊のバックがある。とにかく上海を背景としてゐるだけに、非常なる强味を持つてゐる、いざといふ場合、最後の採決を決定し得るものは、何といふても金である。過般の西北戰にありても、孫良誠軍が有耶無耶になつたのも、結局するところは金力に邊伐せられたものである。

實力といへば實力だが、とにかく金力によつて勝利を獲た蔣氏は天下のこと何かあらんやとの意氣を以て南京に凱旋し、直ちに廣東の處分に取りかかつた。然るところ、初めから金力を示すこともならず、とにかく討伐軍の勢揃ひだけはせねばならぬ。鄭州にあつた石友三軍、これはもと／＼馮軍であり、直隷と山東との境界、苛斂誅求を行はんにも地盤のないところに駐屯せしめられ、相當な軍費も支給せられぬ上に、今度は浦口まで引き出され、廣東討伐に向けられんとしたのであるから、船中で武裝解除せらるるのは明白なる成行きなりと洞察したのも、無理からぬところとせねばならぬ。支那の現狀で、南京から海路、兵を廣東に送つて討伐の役に立てやうなどといふことが出來ぬくらゐのことは、石友三軍といへども百も承知して居るべき筈であるから。

浙江財閥と上海市場といふバックに據り、ともかくも好運なる蔣介石氏は、今日までの勢威を保持し來つた。がしかし、對蔣不滿は必らずしも石友三軍のみではあるまいと思はれる。金力に寢返つたものは、また金力に寢返るべく、完全なる編遣の發露といふことは出來ぬ、吾人は、蔣介石氏の軍事的才能により、國民政府の下に、ともかくも支那が統一せられ、治安の保維されんことを、支那の內外政局のために希望するところのものである。がしかし、その軍隊の組織、素質、または政局の推移などから考察して、現在の如きことの走馬燈的轉回を繰り返すのみであつて、編遣も統制も、決して容易でないことを思ふものである。かく觀察し來り、浦口、蕪湖の兵變も一時の現象と觀ること能はず、支那軍隊の病弊に根ざす、根柢の深い性質のものなることを否定し得ぬを支那のために悲しむものである。

露支紛糾が與へた東北政權の內爭

依然として對露强硬論を唱へ 紛糾は深まる一方

【ハルビン發】露支紛爭は愈々解決し支那が屈服して白旗を揭げたことには間違ひはないそして奉天政權は南京政府と何等の交涉をせず單獨的に交涉の成立を急いだことは事實である、これは財政的破綻も其の一つだがヂャライノールの一戰に次で嵯崗驛の破壞に第二軍の胡毓坤の部隊が前方に

出動せず 後退したことは黑龍江省として萬福麟主席の不滿となり萬、胡の兩者間に軋轢を生じ對露軍事行動に不一致を來した爲めに士氣沮喪し將士は戰意なく露軍の襲來を擊退することが全然不可能であると張學良氏が考へ急轉直下に和平となつたのである、其れに張作相氏の和平論が勝ち愈々西部戰線の打擊で蔡運升、李紹庚兩氏を代表としてハバロフスクに急派したのである、然し東北政權中には對露强硬者は決して少くはない、今回のクーデターを敢行した張景惠、呂榮寰、張國忱諸氏の一黨は第二として前行政長官の張煥相氏が

巨頭會議 の席上主戰論を唱へて「この際ロシヤに屈服することは三民主義、青天白日旗下に統制された支那革命の國際的地位の還元に大なる禍根を殘すものである」と積極的對露宣戰を主張した如き露支和平交涉の裏面に秘められた東北政權の內訌は今後幾多の問題發生每に內爭は深められて行くであらう、特に對露主戰論者はヤングチャイナーの自負心に誇張され一時は屛息するが機會があれば勃發するに至ることは免れない、この尖端を行く鋭氣は張作相氏一派の吉林舊派を一掃し東北政權の更新を夢想してゐるのである露支紛爭が與へた東北政權の內爭は今や種々なる形によつて現はれ來るものと見られてゐる

露機襲來で總罷業と同樣

爆彈投下に恐れて 鐵道從業員が避難のため

【ハルビン發】東鐵管理局には嘲早くから連日ハイラル、牙克石、免渡河方面から避難して來た露支人の鐵道從業員が工務課を訪ひ救護を得るため殺到してゐる、彼等はいづれも露機の爆彈投下に恐怖し逃竄したのであるが、ブハト以西には鐵道從業員は一名もをらないと語つてゐる、免渡河から避難して來たと云ふロシヤ人は

避難從業員は約一千名以上に達し一時

救護所 に收容されてゐるが、殆ど睡眠することができず給料も先月分は十七日來支給されず、住む家さへないので困つてゐる、和平交涉が成立したと話は聞いたが、東支本社から何等かの通達がなければ誰れも命令を聞いて歸へるものはあるまい、從つて列車を運轉しやうとしてもできない、これでは支那側が實質的に屈服するより外はあるまい、恰度東支のクーデターのあつた際ドルゴムが中心となつて鐵道ストライキで對抗しやうとした計畫が露機の襲來で

自然的 に實現したやうなものである、これには支那側として大なる傷手で一時は止むなく和平裡に交涉を成立せねばなるまい、然しこの屈辱的な交涉を承認した結果は再び支那側に實力ができれば又對ソウエートの壓迫强硬策は行はれ結局紛爭は永續性を有してゐる

流言を放ち避難民を吸引

露支紛爭の影響で疲弊した琿春地方

【間島發】琿春地方は露支時局の惡化以來これが影響を受けて市況の沈衰を來してゐたところ最近いよ／＼深刻化し都市村落ともに疲弊して土門子方面の支那農民中には時局の安定時期が不明なる處から見切りをつけて朝鮮經由山東へ引揚て行くものもあり、また軍隊駐屯地附近の鮮農に至つては恐怖の餘り未成熟の作物を刈り取つたので勢ひ穀類の品質惡く、之が爲め尠からぬ不利を招いてゐるが、一方農村の疲弊は琿春市場の景氣に反映し店舖を閉じるものが續出してゐる、加ふるに流言蜚語が盛んに流布されるので一般に不安の念を抱き業務に安んずることが出來ないといふ有樣であるが、ひとり活氣を見せてゐるのは支那人宿で避難民の吸引に努めるため客引は國境監視兵の眼を掠めて遠く露領內に入り込み出まかせの流言を放つて鮮支人の引揚げを促し、これを案內して利慾を滿たしてゐるとのことである

國民政府に調查要請

外交協會から

【奉天發】遼寧省國民外交協會に於ては國民政府に對し大要左の如き意味を以て調查委員會を組織して實狀調查の上之を中外に宣言されたき旨の要請電を發した

東鐵事件發生以來吾が國は國家自衞上不戰條約に基き東亞の和平の爲め兵を國境に進め露軍の侵入に備へ毫も挑戰行爲に出でず然るに露國は赤化宣傳の根本策に依り邊境に於て屢々侵害行爲を採り遂に國際公法に違背し不戰條約を破壞し吾が國に向つて侵略的盜賊的行動を以て密山、虎林、ヂャライノールを占領し吉黑の邊境を危機に陷らしめ尙且つ長驅侵害せんとし梁軍長は生死不明となり韓旅長は戰死した其の他軍民多數を殺害し赤鬼の掠奪に遭ひ慘憺たるものがある、此際宜しく調查をなし不戰公約國に眞相の宣言を乞ふ

超特急試運轉 東京大阪間の

【東京四日發電】鐵道省御自慢の超特急列車計畫は愈々具體化し四日より四日間に亘り東京大阪間の試運轉を行ふこととなつた、列車編成は一等寢臺一輛、食堂車一輛、二等車二輛、三等車一輛、荷物車一輛の六輛で時速百キロ平均で驀進し、東京、大阪間を八時間二十分で突破しやうと云ふのである、現在の特急は同區間を十時間四十九分要してゐるから二時間二十九分の短縮となり、普通急行よりは三時間二十五分、普通列車より約六時間の短縮を見る譯である、然し現在の狹軌では危險を伴ふので實施に當つて四日の試運轉當日も沿線各保線事務所は大警戒を行ふ筈

八相

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

馬車人力車組合幹部諸氏へ

松公園　凸天生

役員會の結果人力車馬車賃の値下げ態々斷行せらるゝとか、吾々から云はすれば現在の半額にて充分なり、何故日本人なるが爲めに高く支拂ねばならぬのか支那人乘客は小崗子署前より奧町海迄銀の二十錢、驛より埠頭迄四人に荷物を山積しても同二十錢小崗子の支那藝妓を市中料理店へ送るは特別で銀三十錢と定り居れり今銀相場は銀十錢は金六錢九厘なり

一市民生に答ふ

高塚源一外二名

川上賢三氏は皇道會の一幹事であつて決して會長ではない隨て同氏の大本教入りは同氏個人の信仰であつて皇道會には何等の關係を有せず皇道會は皇室を中心とし忠孝勇武の國粹を發揮し質實剛健の氣風を作興するを以て綱領とする同志の團體であつて川上氏に依りて左右せらるゝものではない川上氏一私人の行爲を以て直ちに歷史ある會の主義綱領を改變するが如きは實に有り得ざる事である　脇屋次郎、高塚源一、津田彥六

南征雜錄 (50)

難波勝治

米の國臺灣

臺灣は流石に暑い、況して七月初頃の眞夏とて日中の光線は肌に迄射し込むやう、午後四時二十分發の臺北行を待つ間の一時間餘は、ドンヨリ曇つて小雨降り已まぬ空模樣だつたが、待合室に腰掛けて居るだけでもヂクヂク油汗が滲いた、薄物に夏帶を締めた新嬢の

日本婦人 が、襟から首から流れる汗を拭ひもあへず、アイスクリームやサイダに喉を濕して居るのも何だか傷々しい、併し汗は出るだけ跡の氣持好く、汽車に乘るや否や上衣を脫いで扇風機の附近に座を占めた、八堵、七堵、五堵汐止と南港までの線路は、雞籠嶺、五指山、大武崙山、五份山といつた、名をきいても暑くるしい山々が兩側に隱見して、隧道あり、溪流あり、恰度北九州で武雄以西の山地を行くやうな感じがしたが、その間に點在する耕地には能く

實つた稻 の黃金色と、田植前の水田とが交ぜ合せに續いて居て、初旅の私には如何にもそれが目新しい。

苗代田に隣て稻の實りかな

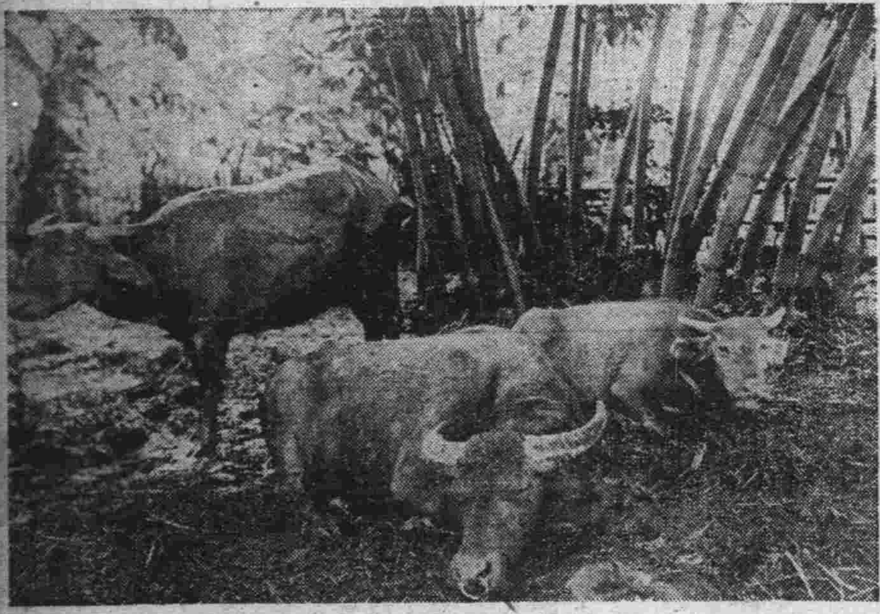
直感その儘を嘗て臺灣に居た滿洲の友人に書き送つた程だが、南港から田野稍開け、松山驛に着くと山河の形勢は自から趣きを異にする、川船の通ふ基隆川や、平潤線のやうな永春坡などがあつて、その臺北との關係は京都驛前の向日町といつた形である。五時半臺北驛に

到着して 鐵道ホテルを訪ねると、思ひ懸けなく舊知の佐藤一郞君が居る、商船學校の出身で久しく京城の朝鮮ホテルに在職し大正十年から二年許りニューヨークで旅館經營を見學した後、帝國ホテル、堂島ホテルと引續き實務に從事して居たが、不幸病を得て暫く閑地に就き、保養旁々臺灣に渡つたのが緣となり、その儘ホテルに居座つて旣に四ケ年餘りになるとの話である、之れは私にとつて或る愉快を感じさせた、異鄕で舊友に逢ふた嬉しさも去る事ながら、養生の爲に臺灣に來たといふのが、旣にこの

熱帶地の 風土を語る何よりの證明である、北地の寒氣に經驗のない內地人に危懼の念を與へるやうに、開けた臺灣も、赤嵌や瘴癘の地として取扱はれて居る、相當未開の蠻域を放遊した積りの私も、實は同じやうな迷信を懷いて居たのだが、基隆を見て初めて明るい靑綠の天地に魅せられ、佐藤君から保養向きの臺北談をきかされて、心から自己の無智を恥ざるを得なかつた、その次手にホテルの現狀を概述すれば、總建坪六百二十餘坪の

三階家屋 で客室は三十二しかないが頗るユッタリした構造である、玄關の大廣間から中庭を隔てゝ食堂があり、二百五十人の宴會、若くは五百人の立食に充當し得るそうで、球戲室、酒場、餘興場、喫煙室、圖書室、グリル、ールムと設備も揃つて居るが、純營業眼から見れば聊か舊式の設計である、鐵道部監督の下にあるだけ商人向ではないが、近來待遇法に改善を加へて頗る居心地好く出來て居る、月並の議論だが旅行者の何より苦痛は茶代問題だ、蓋しこの積弊

世界を通じて の制度でないにしても、それが好意的の者であるだけ標準が立ち兼ねる、近來當業者もこの點に就いて種々考案を廻らすやうになり、米國に於けるスタットラア・システムの如き其先を唱ふた好例だが、各國共に未だ舊慣を墨守して居る向が少くない、就中臺灣は官僚氣分の濃厚であるだけ、それが直に官吏の人氣に係るとさへいはれて居るが、旅館研究に苦心した佐藤君は、之に關して漸次刷新の步を進めつゝある意氣込の程を洩らして居た



（寫眞は臺灣名物の水牛）

滿蒙日本人紳士錄 特價發賣

附 滿蒙銀行會社要覽（菊版總クロース金文字入美本八百頁）

在滿蒙の有力官民を網羅すること三千五百名、會社銀行約七百有餘件、共に正確なる調查に基き精細を極めたるものにして一本を座右に置けば滿蒙に活躍せる公人私人の生活內容一目瞭然たり。卽ち年末歲始を控へ賀狀の發受に、贈答品選定の考査に、また一般商店にありては好個の得意先名簿として廣く利用さるべきを信じ今回左記のごとく特價販賣を開始せり。この機を逸せず速かに御申込を願む

定價金七圓　特價金五圓（郵稅送料本社負擔）

發行所　滿洲日報社　振替口座大連六〇番

發賣所　大連市浪速町　大阪屋號書店

同　大連市浪速町　滿書堂書籍部

滿日案內　◎三行一回 金八拾錢　◎被尾度 金六…　◎五行一回 金壹圓五…　◎十行一回 金參…　◎姓名在社は一回金試拾…

內科專門　嶋根醫院　信濃町市場正門前　電話八二四三番

野中醫院　皮膚病　性病　梅毒淋疾 軟性下疳　大連市吉野町二五　電話六四四二番

濟生醫院　泌尿生殖器病　性病（梅毒淋疾）　皮膚病　大連三河町二一　電話七八六七

確實正確　天然堂藥局　漢藥　脚氣テリア藥　電話三ー七ー九番　藥劑師 田中助藏　監部通三丁目番地　政記公司前

生なうぎ卸　中原商店　大連市信濃町二八　電話三三三〇番

淡皮 尿膚 科器 梅毒 專門　重富醫院　大連西通・常盤橋・西広場　電話七五二八番

調劑方處　大洋堂藥局　藥劑師・友田莞爾　電話6243番　大連信濃町市場正門前

滿日地方版

汽車汽船で御旅行の事は 何でも御利用下さい ジャパンツーリストビューロー 大連案內所

旅順

新入營兵の祈願式
三日市役所會議室において 市から記念品を贈る

昭和五年度陸海軍入營者に對する祈願式は三日午後一時半から市役所會議室に於て開催、入營者六名の外、永山市長、蔭山助役、來賓として藤原旅順民政署長、久保田駐在武官、高野中佐、大塚在鄕軍人分會長、市會議員町總代等列席し、式は今村神官に依り淸祓式、祝詞の後、永山市長の入營者を送るの辭あり、次いで大塚在鄕分會長より入營者に對し入營後の希望注意等あり次いで玉串捧奠式に移り官衙代表藤原民政署長、現役陸軍代表高野中佐、同海軍代表久保田武官、在鄕軍人代表大塚分會長參列者代表宮田市議何れも玉串を捧呈して後、市役所より入營者に對し記念品を贈呈して式を終り、別室に設けられたる祝宴場に於て冷酒、鯣、勝栗等を以て祝杯を擧げ同三時十五分散會した

れ十時着列車多數官民の出迎ひをうけ何れも元氣に隊伍堂々入營した

幼年學校志願者 例年よりも多い
不景氣の影響らしい

旅順管內に於ける昭和五年度陸軍幼年學校生徒志願者は下記九名で試驗期日は昭和五年一月十六日午前十時旅順衛戍病院に於て志願者の體格檢査を行ひ、合格者のみに對して同十七日から三日間旅行社に於て學科試驗を擧行する筈であるが、不景氣風の影響の爲めか例年入學志願者の增加を示してゐる因に志願者の住所氏名左の如し

▲明治町三〇渡邊一正▲橘立町一〇の四吉田勝房▲高崎町八吉村廉典▲鯖江町三五內野眞▲既町四今野辰雄▲月見町五酒本正明▲常磐町二の二木村恒夫▲司臺町山口要塞司令部副官方淸水彥太▲明治町三杉野宗夫

漁船が行方不明
一日朝出漁したまゝ

一日夜に引續いて二日も終日暴風雨荒狂ひ、降り積んだ雪を亂舞させて關東州全天地を一時に吹雪の世界と化したが、旅順では一日朝の小雨を見越して鰤釣りに出た漁船二艘、發動機船二隻は三日夕刻に至るも歸港せず、各船の所有者は、何れも不安な疑惧を抱いて、三日朝來漸く波靜かになった海面を望んで、船の歸るを待ち佗てゐるが、二艘の漁船は小船の事でもあり港外僅かに出たものであるから或は大連方面へ避難してゐるやも知れず、發動機漁船は二、三十里も沖合へ出漁する關係から或は遠くへ吹き流されたのでは無いかと謂はれてゐる

商工ビル 明春起工

乃木町三丁目角に建設の豫定である商工ビルデング發起人十三名は一日午後六時から吉野屋に集合今日迄の經過報告の後起工に就て各自の意見を吐露し合ひ協議の結果大體に於て三階建となし階下は店舖七軒、二階は休憩所、三階は住宅となす由にて經費は四萬圓、來春三月匆々起工する事となり同九時過ぎ散會した

高等科生の終了式
今期は廿一名

關東廳警察官練習所では今四日午前十時より振武館に於て第十九期高等科生の修了式を擧行する由であるが今期は二十一名で直に各署に配置の筈である

公主嶺

入營兵到着

公主嶺守備隊第二中隊と第三中隊に入營の東北の健兒九十四名は二日午前九時三十五分着の列車が遲れ十時着列車多數官民の出迎ひをうけ

緊縮委員協議

公私經濟緊縮委員會鞍山支部では三日午後四時から實業會館に於て

除隊兵の出發

公主嶺守備隊滿期除隊兵九十三名は鐵道守備の重大任務を遂行三十日午前十一時二十分發の南行列車にて各團體並に多數官民の見送りをうけ萬歲聲裡に離公した

加藤氏講演會

既報加藤咄堂氏の講演會は三日午後二時滿倶の樓上に開催現代の人生觀と題し熟辯を振ひ多數の聽講者に感動を與へた

四名組の匪賊

郭家店支那街居住雜貨商張洪東方に三十日の午後六時各自拳銃所持の匪賊四名侵入拳銃を擬し家人を脅迫現大洋八十五圓と卷煙草十箱及毛布衣類數點を强奪逃走した

鞍山

機關車衝突し 五名死傷す
製鐵所構內の椿事

三日午前零時二十分製鐵所構內熔鑛爐運輸係現場詰所北方約百三十米突の給水線及棄場線交叉點に於て機關車と機關車が衝突し五名の死傷者を出した椿事があった

遼陽縣張店舖所住製鐵所運輸係火夫 于恩利(二二)胸腸部壓搾
同後立山屯居住同上運轉方 白永新(二九)胸部打撲
同大孤山居住同上運輸夫 王治立(二二)左胸部壓搾
同後立山屯居住同上臨時夫 田維新(二七)頭部打撲
同入家子居住同上 索鳳鄕(二二)頭部打撲

右五名の乘込める第二一一號機關車は空車一輛を連結し北進し來たり轉轍方脩振魁の轉轍に依つて第二番乘場線に進入せんとせる際操車方趙永軒運轉方劉長貴火夫劉永昌の乘込める第二二三號機關車が鑛滓鍋貨車三輛を前方に連結し後押しの儘南進し來たり前記場所に差掛からんとして二一一號機關車の結合中間に衝突し其の激動に依つて前記の如く五名が重輕傷を負ふたもので之れが衝突の原因は轉轍方隋が二一一號機關車の北進をなしたる際南行の二二三號機關車に對し赤色燈の危險信號をなしたるも寒氣に加へて水蒸氣のために二二三號機關車の乘込員に判らず遂に椿事を惹起したもので負傷者五名は直ちに滿鐵醫院に收容し應急手當を施したが王恩利は腸出血甚だしきため收容後間もなく絶命した猶石車故障生のため熔鑛爐の操業を約五時間中止した

役員會を開き時間尊重、宴會改善現金賣買の實行、貯蓄の勵行、高

醫院職員會

滿鐵醫院では三日午後三時から階上會議室に於て職員會を開き院內の改善其の他に就て種々協議する處があった

自動車定期檢査

鞍山警察署保安係では五日午後一時から自動車の定期車體檢査を行ふ由

傭船、米品賣買、年末年始虛禮廢止の件等に就て協議した

井々寮竣工
百卅名收容

內部改造中であった滿鐵獨身宿舍井々寮は此程竣工したので十日頃から市內に散宿してゐる寮員百三十餘名が引き越す事になつて居るが同寮で豫てから募集中の炊事請負人は三日を以て締切り同夜赤城町滿鐵社員倶樂部に於て銓衡する所あつたが應募者は鞍山約三十名其の他大連金州撫順遼陽等各地より二十名の計五十名の多數に上つたと

長春

警官後援會の設立促進運動
山岸巡査遺族に對して早速適用したいと

盛に奉天に於ける滿洲青年聯盟議會に長春支部から提案可決した警官後援會は目下本部に一任して之が成立を急いでゐるが、過日大成館の强盜を取押へんとして殉職した山岸巡査遺族に出來得べくんば早速適用したいとあつて長春支部では本部に對し之れが促進運動を起すことゝなつた

奧平所長は開原へ
轉任に內定

奧平長春取引所長は在任僅か一年足らずであつたが多年の懸案であつた逐年大路問題、高粱の官帖建問題等を解決し一段落ついたので近く開原取引所長に榮轉すべく內定してゐる

因に開原取引所は目下所長が缺員で牧野武次氏が事務取扱ひとなつてゐるが奧平氏は多分來春早々赴任の筈にて氏の後任は尙未定である

强盜は不逞團

去る三十日長春三笠町二の六朝鮮料理店大成館に押入つた强賊の一名は逸早く逃走、姿を晦ましたので警察當局は血眼になつて嚴探したが、其效なく附屬地外に逃走した模樣である、內偵した所に依れば犯人はやはり小檢樣に本部を有する不逞團第九隊のもので豫て計畫中の獨立資金調達の爲め入り込んだものであると

輸組の賣出し

長春輸入組合では年末が近づいたので十二月十一日から三十日まで二十日間聯合賣出しをする尙景品は普通景品一等百圓特別景品一等七十圓だと

入營兵來る

長春守備隊入營兵四十二名は二日午前十一時五十五分長春驛に到着

敎化聯盟協議

長春敎化聯盟は年末年始の行事について打合せの爲め去る四日午後一時から地事會議室で委員會を開くと

鮮妓を表彰

去る三十日朝鮮料理店大成館方に强盜の押入つた當時逸早く日本橋派出所に急報し逮捕の上便宜を與へた同家の酌婦金光甚(一七)は當時他の家人と共に一室に押込められたがけなげにも賊の目を盜んで室外に逃げ出し便所の汲み取り口から脫出して日本橋派出所に急行し山岸巡査を案內して自から先頭に立つて屋內に入り各室を案內し逮捕上の便宜を與へたので長春警察署は同女を表彰する筈

撫順

元氣一ぱい 新入兵着撫す
盛んな出迎のうちに

二日午前十一時着列車にて撫順獨立守備隊新入兵四十五名は原隊新潟から着撫した、これよりさき各將校、在鄕軍人、各官民有志多數は驛頭を埋め、新入兵は樂天館音樂部の先導で永安大街を步武堂々と通過英姿颯爽と兵舍に入つた

消火に努めた結果延燒をまぬかれ損害約五百圓で喰ひとめた、原因は失火

變裝巧みな 强盜捕ふ

二日午後六時東鄕に於て强盜數件を連續的に犯した兇賊山東省濟南府生れ通稱馬樹芳こと馬錫三(二五)を逮捕した、同犯人は變裝に巧みで例へば强盜に這入る時は前齒に金齒を入れたりつけひげをしたりして巧に各方面を荒してゐたものであると

スケートのシーズン
愈よ近づく

本年は莫迦に氣味の惡いほど暖かであつたが二日は急轉零下四度までに下降愈々滿洲の冬らしくなり待ちきつたスケーターの跳躍シーズンに入つた、新公會堂傍らの二百米コースの新スケート場には同日から注水され始めた、冬には似ぬ艷裝果敢なスケーターが颯爽と銀盤上を跳躍するものも愈々茲旬日に迫つた

石炭泥棒 盛んに橫行
古城子露天掘に

古城子露天掘の石炭塊は相變らず多くその被害も實に莫大なもので撫順署へ逮捕されたもの既に數十名に達してゐる、四日午前八時またく石泥棒の主謀者と目すべき左記五名が珠數つなぎにされて來た

直隸省生れ千金寨居住王靑山(三四)同牛振閣(四五)山東省生れ現鐵道南呂徵文(四六)同耿于氏(五〇)其風山(四九)

東二番町の 宵火事
一棟を全燒す

三日午後八時三十分東二番町三四番地金原與七方裏側から發火一棟全燒せしめて同五十分鎭火したが場所が市中目拔の個所で附近に大

煤都雜信

三日午前九時千金寨支那客棧に止宿中の怪しき奴を逮捕取調べると十一月二十七日午後十二時共犯者王舍學その他と共謀奉天場外大北邊外劉官祖方に忍び入り現大洋五十元と時價七十圓の洋車を竊取し自分はその車に乘り共犯者に曳かせ堂々と逃走したことを自供

◇

二日午前八時老虎臺華工街李淸海方の施錠を鐵棒にて破壞してゐる男を逮捕取調べると本籍山東省住所不定、馮克祥(二四)と言ひ前科一犯の曲者で先月二十一日午前九時老虎臺華工街周有臣方に忍び衣類八點外計金票六十圓のものを竊取した外小盜兒數件を自供

◇

三日午前撫順驛出札口で十錢白銅貨の贋造を數枚發見

◇

二日午後七時市內東四條牧野實四郎は時價六十圓のものを自宅前で失敬された

煤都餘燼

某所勞務係一室を完全に照し渡すやうな電氣親爺

◇

姓は夜光、職員のいゝ方。禿光傲慢不遜物の言ひ方を知らぬ奴だ

◇

苟くも一個の人格を持つ人間に對する物の言ひ方を知らぬやうな時代遲れのもの世をあげて平民化してゐる現今撫順炭礦の祿を食む事をあやしむ

◇

とはある夜禿さんを訪問した人の實感をそのまゝ

安東

今年は江上に 氷滑場設置
夜間の設備も整へる

十二月に入りてより寒氣益々嚴しくなり愈々スケートの期節となり安東氷滑部では各種の準備を進めてゐるが今年は既報の如く陸上リンクの設置を見合せたので鴨綠江の結氷を待ち適當なる個所に五百米突の理想的リンクを設け氷滑場には休憩場を設け夜間練習の爲め電燈を點じ時設電話まで架設する計畫であるから完成の曉は滿鮮內地を通じて唯一のリンクと言つても恥かしくない位である、尙地方事務所社會係に於ては二日より後援會員を募集してゐるが昨年より今年は會員に對し種々なる特典を與へるとの事であるから此の機會に入會を希望すると、因に會員は約千名を募集すると

魚菜市場 開場式
來る七日に

安東魚菜市場は一日より花々しく開場したが、地方事務所市場當事者は來る七日を期して市場改善委員、地方委員、各公費區長其他市場關係有力者を招待して盛大なる開場式を擧行すると、尙それと同時に歲末大賣出しを行ふ事となつてゐる

金解流言取締

政府が金解禁を近く斷行せんとするに際し關東廳では管下各警察署に對し流言蜚語の取締方を通達して來たので安東署高等係では時節柄細心の注意を拂ひ各種の流言蜚語を放つが如き行爲をなすものは何人を問はず直に檢擧して嚴重處罰する方針であると

藥業組合の 現金賣割引

安東藥業組合は過般來より數回に亘り臨時總會を開き現金割引賣制度に就て案を協議してゐたが愈々二十九日最後の總會を開き十二月一日より一割以內(品種によつて差異がある)の現金割引賣を實行する事に決定し其の旨を發表した藥業組合としては原價が下らぬのに賣價を引下げる事は實に思切つたやりかたにて賣價の値下げを斷行したのは安東藥業組合のみにて時代に適應せし行き方として一般より注目されて居る

平北自動車 料金値下げ

平北自動車協會は創立當時より自動車賃金値下に就て研究をなし各會員に自發的之が斷行をなすべく計つてゐた處今回の緊縮時代に遇ひ値下げ改定申請をなしたる營業者相當あり十一月二十七日附道保安課より左記の通り賃金値下げ改定の許可があつた

▲新義州 龍宿浦南市間 國境線=以上一里三十錢を二十七錢に
▲崎美 泰川 大楡洞間=一里三十錢を二十五錢に
▲江界 厚昌間=一里三十五錢を三十錢に

入營兵來る

安東守備隊新入營第四大隊四中隊四十六名第六大隊第四中隊四十五名計九十一名は二日午前七時來安した

昨夜來より寒氣頓に低下其の上降雪あり寒風肌を刺す早朝驛頭には宇佐美領事、大野探公秘書後、尾崎署長、井上所長、大津守備隊長其の他多數の出迎ありて盛觀を呈した

東有志は二日金一封を寄贈して來た

◇

滿鐵社會課後援の下に安東高女校で一日夜催された「講演と音樂の夕」は寒さにもかゝはらず聽衆堂に溢れ頗る盛會を呈したが一行中の內田英一氏は高女音樂敎師田中氏の同期の關係から一日出發を延期し二日午後一時より女學生の爲め特に獨奏會を催し非常なる好評を博した

◇

公私經濟緊縮の現狀に鑑み滿鐵關係では貯金を奬勵しつゝあるが安東機關區の貯金成績は前々月より前月は約四百圓の增加を示し地方事務所關係でも約二十件の增加を見たと

寶石泥棒逮捕

去る二十三日午前二時半頃安東署刑事が巡行中市內六番通八丁目三番地に於て擧動不審の支那人を發見逮捕せんとせし處逃走を企てたが之を追跡遂に逮捕し本署に連行取調べたる處此奴は去る二十二日午前一時より五時頃迄の間に市內市場通九丁目三骨董商徐建勝方に忍び入り寶石類其の他時價二千五六百圓の品物を竊取せし事自白せしが其の他にも多數の犯行ある模樣にて目下嚴重取調中である

密輸者の溺死

新義州府敵浦洞梁吉礦(三三)は去月二十七日友人朴某と共に安東にて買物をなし翌二十八日午前二時頃獨木舟にて品物を密輸せんと營林署附近の鴨綠江を航行中舟が顚覆し兩名とも江中に墜落したが朴某は幸ひに江岸に泳ぎ着きたるも梁吉礦は溺死を遂げた

献金者續出す

國償償還基金に充つる獻金として二十九日午後安東署に左の申込があつた

金十九圓安東高等女學校三年生有志五十六名▲金二圓靑野筆▲金二圓南須原寬太▲金五十錢福田一郎▲金五十錢緒方昌治▲金五十錢山口章▲金五圓採氏▲金五圓田澤武美▲金五圓田澤菊枝▲金一圓野崎佐一▲金一圓日高英二▲金一圓森滿廣▲金三十錢中尾健治▲金二十錢川元文淸▲金十錢三野義一▲復興償券五圓券一枚內山公一

國境雜聞

安東靑年訓練所は來る八日から冬期休暇となるので二日より七日迄の六日間銃劍術の寒稽古を開始每日猛練習をなして居る

◇

宇佐美領事を理事長に井上所長尾崎署長等を專任理事とする安東慈善團は各種の社會事業に活躍しつゝあるが該團の基金として在安

營口

舊市街大火
八戶全燒

二日午後五時半頃舊市街二本町西胡同三號地八軒長屋より失火折柄の烈風に煽られて見る間に八戶を全燒し向ひ合せの長屋七戶を半燒けにし消防隊の活動によりて同七時半漸く鎭火したるが燒失家屋は雜貨商永世興、理髮店富記、菓子屋福順成、鮮人煙草商、軍衣莊天義興、同合齋油漆店、貞記洋鐵舖雜貨商源興源等で損害價格一萬五千圓餘なりと

聯合大賣出し

年の瀨も間近に迫つたので各商店では例年の通り年末大賣出の準備中であるが平本洋行、辻、乃美、須の三星服店、重田屋、熊谷商店山佐洋行、大瀨洋行、池內商店では輸入組合後援の下に七日から二十八日まで景品總數一萬五千本空籤なしの聯合大賣出を擧行する筈にて其筋へ認可申請中であるが愈々開店の上は相當の活況を呈すべしと

恩齊寮記念會

營口滿鐵獨身宿舍恩齊寮は四日が丁度同寮建設後十周年に相當するので寮員は同夜營口座に於て演藝會を開き一般の來場を乞ふよし入場無料なるも寄附は之を受け國償償還の獻金に充つる由

緊縮委員會

公私經濟緊縮委員會營口支部では五日の午後二時から地方事務所に於て委員會を開く

滿蒙植物の採集雜話 (13)

旅順 佐藤潤平

第三篇 (二)
第二篇の補充 (B)

文冠花、こんな植物の名前がある、和名もそのまゝ讀んでブンクワンクワとしてゐる、漢名を外に文官花、文冠果、文冠果などが見える、此の植物は落葉灌木で葉は藤の葉の如く羽狀複葉であるが、やさしく花は白色で徑一寸近くあり花の中央が朱赤色、それが藤の房のやうになつてつき、藤の房の如く垂れずして梢上に立つ、而して花が藤の如く豐富であるからその花盛りの時には實に見事なものである、庭木としては滿洲ではなければならぬものゝ一つであらうには相當あるやうだ、この木は支那原產であるがその野生が知れてない所が私は鄕家屯ボクトル山にて大木の多數自生してゐるのを發見した恐らく此の地の外にも野生地が滿蒙にあるであらう。

次の項からは私が滿蒙の地々旅行し見たり諮諭したりした所謂實驗談をお話する積りである。

所が滿洲では邦人でこれを庭木としてゐるを未だ聞かない、支那人間ではその栽培を見とれ墓地など

【寫眞は文冠花の花盛り樹形と花枝】

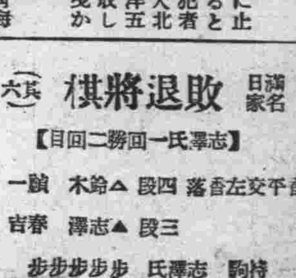
滿日名家 敗退將棋 (其六)

【志澤氏一回勝二回目】

香平交左香落 四段 △鈴木 韻一

三段 ▲志澤 春吉

持駒 志澤氏 歩歩歩歩歩



持駒 鈴木氏 角歩歩

【圖は四六銀迄の局面】

【盤面以下指方】△四六銀▲五八歩△同金▲七八角成△六七角▲同馬△同金▲四五銀△六四歩▲六二金△四五銀▲同桂△四六歩▲五八歩

【對局者の感想】鈴木四段曰く敵の五八歩の時隱手に迷ひました。七九飛と輕く指して置く手もあつたが六七角と先に利かしたくて五八金と指した。志澤三段曰く敵に六七同金と出られる順になつては種々瑕があつて閉口した。凌いでゐては益々乘じられるので四五銀と上つて決戰に行つた。

【大崎八段講評】上手敵が五八歩と飛に當てるを同金と取りしは許すべき手に非ざるも穩かに七九飛と寄る方危險を避けて手筋なり。下手四五銀と交換を挑みしは過激の如く見ゆるも敵玉の形惡しきに乘じ强く爭はんとする含みにてよろし。

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂下さい
ヘリ灸マッサージあんぷく
大連市美濃町二五 電六六八八
辨天堂 主 風呂崎

(時報進呈)
蜂メリヤス 三ツバチ靴下
大量製產 良品廉賣
(見本陳列)
大阪府本町四 中川商店

洋服 セビロ モーニング オーバ トンビ 通信販賣
財團法人 大阪洋服學校
大阪中之島
洋服裁斷科校外生募集

趣味の雜誌 初冬味覺號 食道樂
定價三十錢 全國各書店にあり
東京市芝區烏森町 食道樂社

懷爐界の革命兒! ミカサ懷爐
ミカサ懷爐 懷爐灰
西松東京帝國大學敎授醫學博士御指導を得て一段と進步向上し殆んど完全無缺となりました
特長 優美・輕便 無煙・無臭 保溫約十時間 價格低廉 衛生的優良品
發賣元 大谷藤四郞商店
(藥店・百貨店・小間物・日用雜貨店にあり)

奉天

內申は參考とし筆答試問を尊重
奉中の入學試驗方針

內地各中等學校の明年度の入學考査は小學校長の內申を斟酌しそれに人物試驗と體格檢査を考慮して合格を決定することになつてゐるが就中前記人物試驗は口頭試問と筆記試問によつて決定するのであるから結局筆記試問が行はれることは云ふまでもない、又滿鐵中等學校の入學考査に關しては來る十三日大連に於て開かれる中等學校長會議に於て決定する筈であるが奉天中學校では小學校の內申は情實關係がないとも限らぬので考査不可能となつた時又は周圍の比較がとれなくなつた時には筆記試問を行ふとの意見で從つて小學校の內申制は餘り當にならぬ事が裏書されてゐる一方奉天高女校では昨年の例によつて見ても亦滿洲は內地とその趣きを異にしてゐるので內申に何等弊害を認めぬので明年度も昨年と同樣(更に一步進めてそれに改善を加へる)なる考査を行ふとの意見である故に奉中は考査が出來ぬ場合は筆答試問を行ふが高女は全然筆答試問を行はず考査するとの意嚮である

▲趙欣伯氏　三日歸寧
▲バイクム氏(米國ミルウオーキー鐵道會社長)一行五名　二日夜北平へ
▲アスター氏(英國貴族)三日赴連
▲チヤーテリス氏(濠洲シドニー大學國際法教授)同上

瀋陽駄話

滿鐵の職制改革、人事異動……時に發表されるばかりになりその發表の日を今日か明日かと待ち構へてゐた折から該改制案は仙石總裁の意見で一時打切りの形となり▲その情報が奉天にも傳はるやア、そこだ現總裁は判つてゐる時代は時代だそこに現總裁の從來の因襲的慣習と離れたい處があるのだ▲などと神樣の樣に崇めて食事もそちのけにして大騷ぎをしたものだ▲總裁と重役會議の■議?は別として仕事も碌々手につかず近き將來の前途の生活方針を杞憂して一杯の飯も食べられず夜も碌に寢られず運命の致す處を待つてゐた社員にとつては無論、尠くともこの年の瀨に人事異動を氣にしてゐたものとにとつてはその喜んで餘りある處は人情の常だ▲やがては來る年末、ボーナス、お正月これで樂しい新年も迎へる事が出來る譯だ▲英米煙公司スタンダード社員でカンミングスといふ英人外六名の英米人は今回奉天道場に入り柔道の稽古を始めることになり既に二日から稽古に取り掛つてゐる▲しかもカンミングスは以前二年間も橫濱で稽習した事のある豪のもの、ウッカリしてゐると日本特有の柔道の極意も外人の手に入らぬとも限らぬぞ

遼陽

白塔寮近く竣工
獨身社員七十名收容

遼陽滿鐵獨身社宅白塔寮燒失後憲兵隊の西南方に工費十數萬圓長谷川組の請負で工事施行中の處內部工事暖房など工事も順調に進捗二十日ごろには市內各處に散宿中の獨身社員七十名が移轉する筈である杉本社會主事の談に依れば現在遼陽には百八十餘名の獨身社員ありて有價寮に廿一名襲平寮に五十六名あり新築白塔寮に七十名を收容するも尚約四十名の社宅は不足である尤も社員中には寮に在宿するより散宿を希望する向もある故差當りの遣り繰はつくが數年內には有價寮の改築が必要で同家屋は露國時代の建物を旅館遼塔ホテルが數年間使用更に現在の如く獨身社宅に改造せるもので相當年數を經て居れば襲平寮や新築白塔寮に比し設備其の他極めて不充分であると

汽車から墜落
支那人絕命

二日十八時五十三分廿二列車が張臺子驛を發し未だ構內徐行中年齡五十前後の華人が三等車のデッキから墜落頭部に重傷を負ひ駐在巡査や驛員の親切な手當も効なく同夜死亡した原因不明なるが懷中に奉票四百餘圓を所持せるのみで乘車券も所持して居なかつた遼陽本署から泉司法主任出張檢證の上身柄は支那側に引渡した

幼年學校試驗

陸軍幼年學校生徒採用試驗は一月十七日から三間遼陽駐箚步兵第廿聯隊に於て施行、遼陽在住者中の志願者は昭和涌寶子山喆、鐵道西二區十九號丸山稔の兩人である

增井氏追悼會

遼陽警務局顧問で日語學校の創立者であつた增井茂松氏逝いて既に十年になるので飯泉師團通譯官、若林商業學校長、原澤日語學校長等發起となり七日午後二時から商業學校講堂に於て神式に依り十年祭を擧行すと

スケーター　漸く活躍

二日より嚴寒襲來で待ち構へた各學校では早速校庭に撒水しリンクを作りスケーターは氷さへあれば何處でも滑走するといふ大騷ぎを呈してゐるが又一方今まで泣かさした石炭屋も前日に比し殆ど倍の注文があり漸く蘇つて來た

梅村蓉子が
奉天館で挨拶

大連日活館の開館式に來連せる日活スター梅村蓉子は歸國の途中奉天においても挨拶をなすことになり四日來奉同夜は奉天館に於て挨拶を兼ね舞踊を行つたが映畫界の人氣女優だけにファンは同館に押しかけ近來にない盛況を呈した猶五日も四日同樣挨拶をなす筈

自轉車の車體檢査成績

從來頻發する事故防止並に整理のため奉天署では先月廿五日以來自轉車の車體檢査を行つてゐるがその成績によると比較的完全と思はれるものは四分の一にも足らずその他は無番號、無燈火などの不完全なもので折角番號は附してあつても所有者が異つてゐたり中には一萬二千何號といふとんでもない番號を自作して持ち出してゐるものもあつたと

列車から墜落

遼中縣生れ王守剛(三〇)は三日朝五時五十分頃十六列車に乘車し南下の際三等車のデッキから放尿中誤つて墜落し人事不省に陷つたので次の上り廿四列車に乘せ奉天に運び醫大醫院に入院せしめ目下加療中であるが右手に全治一週間の打撲傷を受けたのみで生命には別條ないと

人事

▲松井第十六師團長　三日來奉
▲森下奉天驛長　二日四平街へ

哈爾賓

東部線の特產界俄かに活氣づく
露支和平を豫期して

露支交涉基本協定の成立が傳へられ沈靜狀態にあつた特產界は多少活氣づき大手筋は東部線の開通近しとして買付特產一時南下することを見送つてゐる、然し一般金融業者側の觀測では假令東部線が開通しても雜穀類は支那側として依然輸出禁止を改めないから粟其他の東部出廻りに伴ふ金融はないものと見られ一部大手筋特產商以外には差し詰め好轉は望まれまいと

冬の北滿情調
露支紛爭を超越した歡樂境のジャズ氣分

外には零下十餘度の寒風が唸つてゐる、西部線からの避難者はハルビンに殺到し生地獄の悲哀を如實に現はしてゐるが、レストランの夜は眞に歡樂境のジャズに陶醉してゐる、エトナ、ファンタージソーンツエ等のレストランの交響樂モボ、モガの域を通り越して五、六十歲の老モボが室內の行進曲、露支紛爭も此領域のみは別天地である、然し十一時までが最後の幕で其後は戒嚴令に引懸かるので老モボ連は之を口實にコームナタに陣取つて享樂の靈地に彷徨する

◇

兎に角北滿の情調は露支問題を超越してモダニズムに流れて行く、戒嚴令のために影響を受けたのは規則が施行された二、三日で今は依然として治外法權のもとにレストランの闇に亂舞してゐる

◇

松花江は二日から厚、氷に閉された、荷馬車の江上を往行するのも近いうちから開始されるだらう、平和氣分に浸つてゐる松花江鐵橋の守備兵もホット一息ついた、特產の出廻りは加速度的にハルビンに集りつゝある、十二月中に南下する貨車は三萬車突破を豫期され東部線の開通に刺戟され南行手合せをした大手筋は南へ南へと急いでゐる、豆の都としてのハルビンは裸ダンスの市場とし和平交涉の空氣に動いてゐる

新曆採用困難

南京政府は民國十九年一月一日から新曆を採用しこれを實施する旨全國に通令したが、時局影響を直接受けた吉林、黑龍の二省を始め遼寧省も若新曆を採用し强制的に實施すれば商民間に多數の倒產者を續出せしめるであらうと杞憂され新曆は事實十九年度からは行はれないであらうとみらる

特產出廻狀況

東支東部線は交涉成立の報で俄に特產出廻りは澁滯し見送りの狀態であるが、十一月中の東西兩部線及び南部線から大連に輸出された寄託特產は總計四千七百八十八車(三十日を除く)で其內各線の出廻り狀況は

東部線	五八九車	合格四四九
西部線	六六〇車	合格四七三
南　行	三五三九車	同三〇四四

であつたが、去月中の南行貨車總數は廿九、三十の兩日を除き東支貨車十六噸積二萬五千百八十一車であつた、即ち混保合格車數を差引くと二萬三百九十三車は寄託品以外のもので其の大部分は三井、三菱日清製油及シピリー、ワッサルド等の取扱品である

百四十萬圓
訴訟辯論

百四十萬圓の債權履行訴訟——東拓對高田ボロヂンの第二回口答辯論は二日午前十時から總領事館法廷にて中川司法領事審判のもとに開始されたが原告側は石川、被告側は寺島の兩辯護士代理として出廷し、傍聽席には原告佐々木東拓支店長、杉浦龍吉氏(被告側とあつたは誤りに付訂正)等熱心に傍聽してゐたが次回は來年一月十二日に決定、當日は證據書類の辯論で閉廷した

聯合廉賣デー成績

モストワヤ街各商店の聯合廉賣デーは二、三日の兩日公會堂にて開催されたが、年末ボーナス時期より少しく早い關係か餘り大した好結果ではなかつた、然し松島洋行のガラス器具、前田時計店の時計類を始め盛倉洋行の日常必需品、雜貨、吳服類一部の即賣に景氣を添へ三日は多數の顧客あり一般に今後も此種の廉賣デーを開催するやう希望されてゐる

今にも息が切れる苦しい
ぜんそく
ガンコなセキ

喘息は一種の自家毒素のために咽喉から氣管に劇烈なケイレンとカタルを起すものでその喘息の發作を止めるにはコノ毒素を寸時も早く解毒し心臟を強心する事が最大肝要なのであるが今日迄コノ根本病理を知らず舊式な療法では何をやつても駄目な譯である。又喘息患者は發作が止まらぬ苦しさの爲に惡い事とは承知でも注射で一時抑へをする。併しコノ注射は毒劇藥なので猛烈な副作用があり丸で我と我が生命を削り縮める樣なものである。

注射以上のトンプク藥

スペロイン時代

處が此度創見した頓服藥「スペロイン」は內服するとすぐに患部に峻烈な藥效作用を起して喘息の發作をテキメンに鎭め毒素を巧に小便にさり且つ心臟に對して強い強心作用を與へるから喘息發作の苦しみが忽ち忘れた樣に樂になる。實に「注射以上」だ「藥もこれ程効けば醫者の心配はない」と實驗者は泣いて悦んでゐる。

「スペロイン」の偉大な作用

△「スペロイン」は頓服ですぐに患部に峻烈な藥效作用を顯し喘息の毒素を巧に小便にさる强心性の貴重な化學藥です。
△決して一時抑への如何はしきものでありません
△故にドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」の頓服でラク〳〵止まり晴々と忘れた樣になる。
△ガンコなセキが止まりタンが切れて咽喉が爽になり呼吸が樂になる。
△身体に爽快な溫暖感を與へて氣持ちが非常にヨクなり心臟が樂々となり安眠出來る。
△コンナによくキクがモルヒネやアドレナリンその他の毒劇藥の類でないからイクラ連續して服用しても人体に絕對に害なく心配無用である。
△引き續き服用して置くと喘息の發作が少なくなり遂に喘息が起らぬ樣に丈夫な体質となる。
△子供のガンコなセキや百日咳に偉大な藥効がある
△喘息病者は今後心配無用「スペロイン」さへあればドコへでも大安心で行ける。

「スペロイン」實驗者はキキメの偉大なのに驚き泣て喜んでゐられます。ドンナ、ゼンソクにも効力實に的確です。何をのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我と我命をちぢめてゐた人に一大福音です。迷はず今すぐ實驗せられよ。委しき說明書は藥に添附

適應症「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、利尿、百日咳、感冒、ガンコなセキ、神經痛、偏頭痛等その他セキの諸症

藥價　「スペロイン」藥價六日分一圓、十五日分二圓、二十五日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓(有名藥店に有り)萬一品切の時は直接に送料前金は無料、代金引替は三十錢增し

スペロイン發賣元　東亞藥園　大阪市天王寺區東平野町三(電車上六)電話南四〇一五番　振替大阪七五一四番

注意　近頃類似藥が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ(藥店に在り)

滿洲代理店　大連　日本賣藥會社

節約

發展

昭和四年終らんとす
省みて發展ありしや、否や。
節約あり、餘裕生じ、始めて、發展あり、
家庭經濟は、先づ洗料の微より始めん。

溶解の—必要量だけ溶けて無駄のない
泡沫の—大き過ぎず、細やかで豊かな
溶崩の—全くなく、最後まで用きれる
芳香の—強く贅澤でなく懷しく好しい
價格の—低廉な、品質が優秀で低廉な
持續の—三倍以上でお德用此上もない
—ものは

ミツワ石鹼

本舖　東京　○丸見屋商店

文藝

文壇内輪話

其三——與太な銀座行進曲

東京　南洋三

文士位與太なものはない。金があつて二人顔をつき合せれば、すぐに銀座の赤い灯にたからうとする大抵な文士は銀座に集まつてうかれ、女房子のことなど考へはしない。

この銀座に跳る文士の中でも、桁外れなのに酒井眞人がある。永井荷風の惚れた女を、一年の間競争して見てものにならず、ひどく憂鬱がつて暮してゐるうちに、そち、こつちの女にあたつて見て皆駄目、それでもこりずに毎晩のやうに銀座に出る、年は三十三歳の帝大出の文學士さまだ、飲んでは喧嘩をしてぶンなぐられ、勝つたことなしのレコードの保持者で、女房の世話もしてがない。十月のある夜、酔つぱらつて銀座で來る自動車々々を双手をあげてとまつたところを築地署にちよつと來いと一晩叩き込まれたのはいゝが、體が冷て淋病を再發させたなどは年末の愛嬌だつた。

與太と云へば、古るい話だが、美術學校の鵬模型の安本といふ男と、里見弴、久米正雄の三人があるカフエーで落ち合つたとき、安本がアンパン五つを一時に口に入れて見せると云つたら、久米のいふことには

「もし入つたら十圓をやる」

と、十圓札を卓上に投げ出した

「よし、僕も出さう」

里見が五圓。

それを見てニヤリとしたのは當の安本だつた。どうなるかと二人が見てゐると、双手で安本は顎のかけ金を外し、だらりと大口をあけて、五つのアンパンを一時に入れ、また、もとのやうに顎をはめて、もぐ／＼とやり出したので

「しまつた」

と、二人は叫んだ、まンまと十五圓せしめたの安本——彼等は白晝、こんな馬鹿氣たことを平氣でやつてゐる。

死んだ國木田獨歩の伜の虎雄は詩人だ、あまりうれない詩人だがこれを今日まで面倒見てゐるのは眞山青果である。しかし、それには面白い曰くがある。

獨歩が死んだとき香典が集まつた。それを懐にねぢ込んで、彼は友を喪ふた悲哀を忘れるためだと待合に流連したのは若かりし頃の眞山、その香典返しに今、遺兒の面倒を見るなど、常人の考へも及ばない痛快さがある。

眞山は非常に豪快な性格がある佐藤紅緑の子の八郎がまだ三つ位のとき、眞山は八郎を抱き、佐藤と共に錢湯に行つた。すると、八郎は湯の中に一發の號砲と共に黄色の彈丸をぶかりとくねらせた親の佐藤は慌てたが、眞山は落ちつき拂つて三助を大聲に呼び叱りつけた。

「おい、氣をつけろ、こんなものが浮いてゐる。こんな湯に入られるかッ！——」

[illegible]りに謝まつて、それを救ひ出すのを横目に、眞山は悠々とあたゝまつてゐたといふ男である。

一體に文壇人は後輩を引立てないといふことが嫌ひで、中には面會さへよろこばない。眞山青果などはその方の雄たるものであらう。

それにひきかへ、菊池寛や三上於菟吉などは門戸開放だ。これがために商賣繁昌と來るから面白い三上など、來た、待合で藝者と喋りながら各小説をものする、これなどは文壇の雄であらう。

一寸、すねもの、中には、昔鳴らしたダダイストの辻潤である。印税が入つてフランスまで押廻つて來たが、今度、露頭してからはうき世をさけて庵住まひをする手筈になつてゐる。

川崎市に住んでゐたころ、小說ものもせず收入のない辻潤、天蓋をかふつて尺八を吹きその日を送り、實にのんきなもので、彼だけは銀座のまン中でも、一文なしで一流のカフエーに這入り、二三杯キコシめしてぶらりと外へ出る。仕拂は女給の誰れかにしてやるといふ天下御免の無錢飲食ぶりだ淺草にある勞働者の集合するチンヤバーといふのがある、こゝではウヰスキーでもブランデーでも、目盛のした瓶に入つたのを、そのまゝ客にあてがい、殘りを見て勘定することになつてゐる、一目盛五錢か七錢の相場だ、こゝへ辻潤がゆくとロハで何杯でも呑まれるが彼氏曰くだ、目盛のしてない瓶を俺には出してクンねえ——

そして、目盛りのない瓶をかゝへこみ、ちびり／＼とやつてるところなど、おそらく、天下一品の珍闘だ。これは彼氏のみに許される權利である。他の文士の追從はできないところで、これをうらやましがつてる奴が多い。

歳晩の雑感

一九二九年を振り返る

井上浩一

年毎に氣が早くなる商店街の物々しい歳の市の大賣出しに街頭は一九二九の挽送樂を奏でてゐる。凡ゆる形容詞を冠せられた不景氣風で三越まで夜間營業をするといふので大連の歳の市も漸く内地化して來たやうな氣がする昭和四年の師走である。

いま私の周圍を——廣い意味で私の視野に這入つた昭和四年の滿洲を見渡して見る。

いろ／＼な色彩を持つた文壇人と畫家が滿鐵の招聘で來た。そして殘されたものは何があつたか。新居格氏の露探事件のゴシップでけ情ない。ハルビンのニッサの裸踊りが相變らず一九二九年の滿洲であつたらしい。

その他映畫人も可成りやつて來た。その結果は未だ我々の網膜に映つて來ない。僅に十一月廿一號のキネマ旬報で岩崎昶氏が滿洲の映畫界——殊に社會課の映畫事業を紹介してゐる。この點社會課の映畫係は鼻を高くして良い。今までわざ／＼招聘した映畫人で誰が今回の岩崎昶氏ほど滿鐵の映畫事業を全日本的に紹介して異れた者があるか、然も岩崎昶氏は飄然と來滿したのに對し沿線觀察の便宜を與へたに過ぎないのである。計畫的に招聘した人々よりも效果的であつた事を自慢していゝ。これは昭和四年の傑作の一つである。

然し其他の播かれた種子も昭和五年に芽を出すものと期待しよう。

また滿洲の文壇——こんな風な誇稱は不可ないかも知れないが、昭和四年を振り返つて見やう。先づ滿洲の懸賞募集小説で綱野皓太氏が「人生の出發」に當選した、次で大庭武年氏が大連新聞夕刊に「青春」を連載中である。兩者とも嚴正批判すれば餘りに淋しい輝きである。その他雜誌では「協和」は何と言つても入木沼氏の編輯時代が光つてゐた、それは兎角の批判があつても入木沼趣味の光であつた。それから「響」が復活して木村莊十氏の趣味が善惡交錯して目遁せぬ存在となつて來た。但し文藝に關係のあるどの方面を見渡してもその筆者の變らぬことは一番いけないことである。この點昭和五年の滿洲は努力と飛躍を念願しなければならない。

映畫界展望

最近の問題二つ

——大日活と常盤座——

菊亭香一

大連の映畫劇場におそまきながら黎明期が來て、新建築が二つ出來たのは先づ以て喜ばしいことである。

その内の一つである磐城町の大日活は關東廳が劇場規則に據る建築として許可したものであつたが竣工には何程かの手落があつたと噂されてゐるが、其眞僞は別として、少なくともそうした噂の立つことには何程かの烟があつた事だけは市民諸君に記憶を願つておきたい。

といふ意味は大連に於る文化施設の一つである映畫劇場に對する關東廳の態度の幾らかが窺はれるからで市民の福祉増進に關係する處多大であるからである、實のところ、この建築には映畫人の興味が多分にかけられてゐるので、單に一箇の建築ではあるが、われわれから見れば、この建築の出現と關東廳の意向とには重大な問題がひつかゝつてゐるのである、一映畫人としてゞはなく、一市民として識る重大なる意義を發見するからである。

もう一つの建築は連鎖商店街の經營にかゝる常盤座である、當局者からはつきり具體案を聞いたのではないから、わからないが、傳へらるところによると、常盤座の開設は連鎖商店街の繁榮を利するのが目的であるらしい。

經營方針は或は其日々々の環境を見て順應せしめるであらうが、その開設目的だけは明瞭である、これが映畫人から見ると興味ある問題である。

傳ふるところによれば、その經營擔任者には、先頃まで某映畫館經營者であつた人が選ばれるかの如くであるが、また常盤座自體が映畫劇場として使用せられるかの如くであるが、これはわれ／＼映畫人にとつて近頃また多大の興味をそゝるものである。

映畫劇場たることを目的として建築されたものでない常盤座は前にも述べるが如く、連鎖商店街を利する事を以て目的として開設せられるのである、であるから商店街の利害關係に於て必ずしも映畫上映のみを望まず、場合によつて他種の上演を考慮に入れるそうである、且其經營に就て各種の條件が附隨されるものと見るのが至當であらう、もしそうだとすれば彼れの歩む道は現在、滿鐵の協和會館が持つ惱みが、直ちにとつて以て常盤座將來の惱みでありはしまいか、露骨にいへばわれ／＼の興味はこの點にもかゝつてゐる。

すなはち、まつしぐらに大衆娛樂の映畫上映を目的として他に不純な意圖を持たない劇場はその經營方法如何によつて生きもするが一連鎖商店街の繁榮を利することを目的とする建築物だとすれば、それが映畫を上映しやうと他に何物を上演しやうと其處に既に自ら暗影がある、新築にして既にそれは死灰である。

以上二つは最近映畫人に投げられた興味ある問題で[illegible]ればならぬ

武藏野雜記の中

——大庭武年氏に應へる——

北村舞人

大庭武年の「同人雜誌の存在理由」の中には本質と云ふ言葉が一二個所で使つてあつたやうだ。此言葉はいゝ言葉だから——少くとも便利な言葉と思ふから小生にも使はして貰ふ。同じ文章の中に道樂と云ふ言葉がある。これも使はして貰ふ。それから同君の小生宛私信の中に「何某は宇野浩二の亞流だね」と云ふのがあつたが、此の亞流と云ふ言葉を借用する。つまり「本質に就て」「亞流と云ふことに就いて」「道樂と云ふことに就て」——何か書いてみたいと云ふのがさし當つての肚である。

たいへん難しいが簡單にやつてのける。先づ「本質に就て」——

一體、何かほんとうを言はうとしたら物ごとの本質つて奴を覗ふより他ないのぢやないか「つきつめる」と云ふ行きかたは「本質へ」の態度を意味するだらうと思はれる。こんなところへ引合ひに出しては濟まないけれど、辻川殿は大庭と小生とは立場が違ふと云ふ。と云ふのは同人雜誌の問題に就いて大庭武年は「本質を云々するのではなくてその運動が無益非效果的だから」同人雜誌などやるのをくだらんと云ふので、小生がその發生的な系路を辿つてその本質を認めようとするのと話が違ふぢやないか、と云ふわけ「なるほど」と小生は辻川に答へる「だから大庭はあんなヂレンマに引つかゝつたのだ。彼は白樺や新思潮の價値——その内容と云つてもいゝが、つまり吾々の云ふ本質を認めて置きながら一方その功を當時の時世と環境のせゐにしてゐる。同人雜誌の運動は現代のやうな時代では殆ど效果があがらぬ。つまり同人雜誌の形式なるものが當時には容れられたが現代には容れられないと云ふのだ。そりや勿論人道主義だらうが新浪漫主義だらうがそれと時代との深いつながりがあつたからこそあれだけ成功したので、何主義を標榜するにせよ時代を無視することは出來ないのだけれども、だからと云つて若し假にプロ文學理論に拮抗するどんなに優れた立場を主張するにも、同人雜誌の形式で事を擧げようとすると現代は同人雜誌運動に不向きな時代だから到底成功すまい、なぞと考へるのは實に滑稽なことぢやなからうか」

現代の要求は何だらう。新しい眞理とは何だらう——。こんなことを考へながら文壇と云ふせま苦い臭味噌臭いルツボの中をのぞくと、そこには忍澁にたえぬところの、あきれるにたえたところの愚劣や低調や何やかやが横行してゐるのに氣付く。先づ文壇に「登龍」してからなど云つてゐられなくなる。彼は先づ爆發してしまふから身をもつて何かを示したくなるから——。斯うした見方が同人雜誌運動への一番同情のある、正しい見方だらうと思ふし、實際にもさうした眞面目な運動が諸方に行はれてゐる容子である。

こゝらで次の「亞流に就て」に移るが、要するに小生らが文壇意識などに囚へられてゐるうちはとても新しい創造は望めまいと、此の頃やつと氣付いたことを云ひたいのだ。エラさうなことを云ふのぢやないけれど、文壇登龍と云ふ古風な夢想を懷いてゐるうちは既成の亞流で終らなければならぬことを——と云ふより「オリヂナル」へとつきつめて考へて行くと文壇的成功不成功、素人玄人、其他等々の問題に頭を勞することがかなりあほらしくなるものだと云ふことを一の信念として掴み得たと云ひたいのだ。文壇的成功も結構の少年らしくていゝが、實際には文壇もひどい不景氣で——止さうこんなことは。

道樂と云はれたつて小生は別に腹もたゝぬばかりか道樂息子即ち Loaber であるの所以かと獨り北叟笑むくらゐなものである。どうせ世間の人に向つて道樂者には崇高なるそれと愚劣なるそれとの區別があつて詩人のごときは前者に屬するなどと辯解したつておつつかないだらう位のことは小生も心得てゐるから今さら野暮くさい辯解もすまい。この邊の事情を了解してくれる者は一般文學愛好者諸君のみなのだ。彼らは寢そべつて小說を讀む。鉢卷をして机に向つてうなりながら小說讀む人のゐないと云ふことは小生の非常に滿足とするところである。彼らはどんな大家の著書だらうが睡くなれば枕の代用とすることを恥ない。そこに無名作家との何らの區別はない。彼らは文學とはすべておやつのやうなもので又睡眠劑の代りになるものだといふことをちやんと心得てゐるからである。ありがたい話ではないか。

蜜柑　卸問屋
大連市浪速町一丁目三番地
宏來洋行
電七六六七八番

『未來』のうへに（一）

宮原欣氏の創作を讀む

大内隆雄

昨日と今日とで宮原欣氏著「未來」を讀了した。無遠慮に讀後感を書いて遙かに作者に獻じ、又未讀の人々に御紹介したいと思ふ。その前に石川鐵雄氏の言葉を引く。

「未來」は大陸に芽生えた破天荒の創作である。從來、滿洲の自然と人生とを描寫した作品も少くないが「未來」ほど滿洲に對する熱愛と憧憬とを持ち、この新しき天地に實現されるべき高い理想とを盛つたものはあるまい。作者の眼中には人種の障壁もなければ國陸の葛藤もない滿洲を背景とし、日、支、露その他の外國人一切を打つて一丸としての樂園を築かうとしてゐる。詩にあらず、小說にあらず大なるアスピレーションを以て新なるユートピアを描いたものが「未來」で（云々）」

——「協和」十二月一日號

作者は序の辭に書いてゐる。「アジア大陸の曠原を開拓して、理想境、樂土都市を建設しようとする意圖と希望とを有つ東三（滿）洲在住の日支兩國青年らは、民族、國境といふやうな囚はれた觀念を脱し、靈肉を貫く純眞と熱情とに合流して、科學的、具體的にその實現方法を研究し、建設運動へと突進してゆく」

物語では、其處に「女性らの離」が現はれ、又「種々の男子らの團體と或は理論闘爭」を演じ「他の一面にあつては、支那人らの貪と誅求と苛酷な壓迫とに惱む社會が映寫され」「過去の日本の或種の社會に起つた苛辣な人生悲劇の場面などが、鼓樂を添へて演出され」るのである。

私は以上の引用を以てその全豹を察せしめ、筋の展開を解說することをしまい。——私は特に興味深く覺えた諸點を列記し、そして概觀を興へやう。（つゞく）

本邦唯一　處方明記

ミツワ家庭藥
みつわ・かていやく

處方を明記せる卓效藥三十二方を揃へたる本邦最初唯一の家庭藥
（處方を明記せるは實に本ミツワ家庭藥あるのみ）

一、處方を明記して、其内容を公開してあります。◇
一、處方は的確にして、奏效は顯著であります。◇
一、製劑は精確にして、效力は一定不變であります。◇
一、藥品は純良にして、中毒の危險が有りません。◇
一、容器は完全にして、變質の虞れが有りません。◇
一、内服藥は錠劑にして、服用し易いのであります。◇
一、價格は低廉にして、永く保存に耐へます。◇

製劑監督　理學博士　藥學士　小平勳氏

御申越次第送呈　ミツワ家庭藥三十二方の說明小冊子あり

ミツワ健胃錠 二十錢 五十錢	ミツワ胃腸散 二十錢	ミツワ消化錠 四十錢 一圓	ミツワ制酸錠 二十錢	ミツワ緩下錠 廿五錢 六十錢	ミツワ止瀉錠 四十錢	ミツワ清腸錠 四十錢	ミツワ驅蟲錠 一圓	ミツワ清涼劑 十錢 四十錢	ミツワ解熱錠 四十錢	ミツワ鎭咳錠 五十錢
ミツワミユーズ 八十錢	ミツワ人参錠 二圓	ミツワ鎭靜錠 一圓	ミツワ婦人湯藥 七十錢	ミツワ婦人坐藥 五十錢	ミツワブレトロビン 一圓八十錢	ミツワリンセニン 八十錢	ミツワ點眼液 二十錢	ミツワ鼻病液 四十錢	ミツワ齒痛液 二十錢	ミツワ含嗽錠 三十錢
ミツワ鎭痛藥 五十錢	ミツワ螫蟲液 四十錢	ミツワ養毛液 六十錢	ミツワ腋臭藥 四十錢	ミツワ撒布藥 二十錢	ミツワ軟膏 二十錢	ミツワ制痒膏 廿五錢	ミツワ頑癬膏 二十錢	ミツワ痔坐藥 五十錢	ミツワ雪の雫 五十錢 一圓五十錢	處方、用法、效能の詳細は各添附說明書に記載

小山田醫學士編家庭治療法（定價壹圓）、但特價七十錢（郵券代用不苦）を添へお申込みあればお送り致します

當滿洲各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊會社へ御註文の程奉希上候

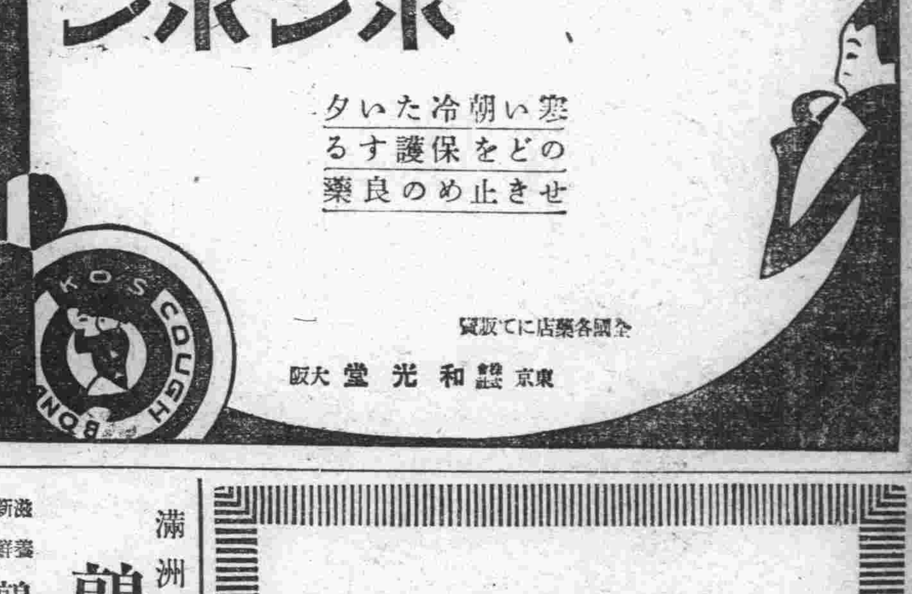
◎ミツワ石鹸本舖　◎登錄商號　東京市下谷區二長町　營業所　丸見屋商店　振替口座東京七一〇番

賣藥　大連市浪速町一四七番　株式會社　大連支店　電話六一三〇番、六一三九番　電略受信（ヤク）受信（クスリ）　振替口座大連二一番

新聞の不配達の故障其他は電話四七六六七番へ

●受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時◆凸帽子印の
ノーシン
をタツタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が
出來る◆ノーシンは藥學博士和田賓孝先生◆御苦心の偉效藥にして◆◆づつうなどもむとすぐなほる◆◆腦より眼疾◆すぐ試みられよ

セキトメ
ボンシン
寒い朝冷たい夕
のどを保護する
せき止めの良藥



全國各藥店にて販賣
東京　發賣　和光堂　大阪

滿洲名產　鶉粕漬　生鶉アリ
新鮮滋養　鶉ノ卵
元祖　川崎屋洋行　大連浪速町　電話六八〇二番
●内地へ御送達は荷造り費は申受けず

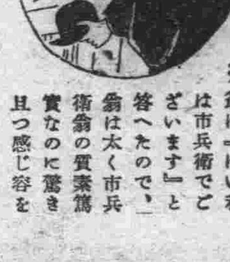
小鉢物　一切十五錢
御酒（丸辰白鹿）一本二十錢
水炊と蠣のどて燒を始めました
料理は御註文に應じ出前も迅速にいたします
磐城町鳥彦上角　電話三三〇一番
食道樂　梅亭

小粒　仁丹　大粒
消化剤　口香料

銀粒新製仁丹、仁丹純質石鹸
仁丹の煉齒磨、仁丹の体溫計
仁丹のハミガキ、仁丹齒ブラシ

仁丹金言小話

先々代住友吉左衛門翁が、曾て東京瀬戸物町の古川市兵衛翁の店を訪ねて『御主人にお目にかゝりたい』と言つて名刺を出すと、店先に座つてゐた丁稚姿の一老爺が慇懃に『ようこそお出で下さいました』と挨拶したが、吉左衛門翁は、勿論一手代位に思つたから更に『御主人にどうか……』といふと此老※



※翁は『はい私は市兵衛でございます』と答へたので、翁は太く市兵衛翁の質素篤實なのに驚き且つ感じ容を改めて叮嚀に挨拶を交はしたといふ。

◎質素は磨けば何時でも光る（和諺）

奥地を目指して 食料雜貨、魚、野菜、酒

不景氣とはいへ盛んな出貨 吾妻驛ソロ／＼多忙

師走を行く (四)

おめでたい女の様に腹を膨ました船が保險マークもすれ／＼に、凍てついた朝霧を突いて大連港に入つて來る、一艘また一艘——景氣のよい歳末の港情景だ、不景氣不景氣とはいひながらも年に一度のお正月を迎へるのに無くてはならぬ鱈、鮭、ぼら、鱗、黒豆、酒、蜜柑等々いはゆるお正月物の仕入に食料品雜貨店は今のところ大多忙とある。

▽——△

內地問屋から積入れられたこれ等食料品は第二埠頭にあがつて市中に捌けるほかは皆吾妻驛から或は野菜、鮮魚等のやうに日をおけない物は信濃町の急送貨物取扱所からドシ／＼奥地商人に送られてゆく、吾妻驛貨物係での話では愈々お正月用食料品がホームに一杯になるほど輻湊するのは十日頃だらうといふ、緊縮風に萎縮して商人は皆仕入手控えから例年より一樣に入荷が遅れた模樣だ、しかし結局は年を越すには必要な物だから迫つてから急に忙しくなつて却て品不足で困りやしないかと某食料問屋での觀測。

▽——△

蜜柑は信濃町市場事務所の調査によれば三日までに既に三萬六千箱入荷し、各店頭に冬を飾るオレンヂ色の清純な姿をみせてゐるが紀州蜜柑が最も多く一箱一圓五十錢位から八、九十錢どころ、伊豫長崎物もこれに次いで可成あるが一、八十錢から七、八十錢以下で例年とは餘り變らないさうだ、併し毎年年末の需要期に迫れば多少値が上るのが例だが本年は昨年の樣に値が上るといふ樣な事はあるまい、と見越してゐる。

▽——△

緊縮で忘年會、新年宴會廢止の向が大分多く從つてお酒の需要にも大影響、毎年吾妻驛から奥地へ積出されるだけでも十二月には百噸を下らぬのに今年は四日の今日菰包の影も未だ寂寥たるものだ、市內某酒問屋さんは語る

本年は內地では一割減價を決行し値段も一割以上下つたのですが、緊縮の聲に遠慮してかお客樣方が菰包の代りに一斗樽、二斗樽と幾度も小口に切つてとられる樣です、却て不經濟なのですが……。(寫眞はけふこの頃の吾妻驛)

家賃問題は一應考慮しやう

堀鴻業公司專務談

鴻業公司專務堀謙氏は私用公用を兼ね上京中であつたが四日入港の香港丸で歸連し問題化されつゝある家賃問題につき語る

何分鴻業公司は東拓から譲り受けた儘で家賃も其儘で今日に至つたもので概括的に云ふと他の家賃と比較して少くも一割は安いと思ふし又家の修繕等に關しても充分に注意してゐたもので、あるから大した非難の聲も聞かなかつた樣な譯である、だが一般の聲となつて家賃値下げが叫ばれる樣だつたら一應又會社のものと協議をする必要もあらうと云ふものだ

その口裏より察するも時流に適すべく堀氏の胸中には何事か具體案があるらしかつた

安住裁判長射殺犯人公判

第一審にて無罪の宣告を受けた安住裁判長射殺犯人孫雲德に對する檢事控訴の第一回公判は四日午後一時より旅順高等法院覆審部に於て開廷筒井裁判長、唯有、野元兩陪席判事、檢察官及び米田官選辯護人等立會ひ事實の點に就き種々訊問を爲したが、孫雲德は極力賭賊に非ざる旨を述べ續行となり、次回は明年三月十二日證人として被害者隋福沈外一名を職權に依つて喚問再開する事となつた

(…)を受け內地の例に依り昭和五年十月一日を期し一齊に調査を行ふ、關東州、南洋其の他海外本邦人に就ても內地、植民地と同時調査す

俳優の減俸

松竹が斷行

【東京四日發電】家庭に街頭に到るところを吹捲くつてゐるこの年の暮の不景氣風は何時の世にもこゝだけは悠長にして華やかな世界と見られてゐた芝居界を吹荒し、先づ松竹興行株式會社では來春から芝居道空前な俳優全部にわたる三割乃至一割五分の減俸を斷行することゝなつた、これは不景氣の結果めつきり少なくなつた客足を引戻す策として先づ入場料の値下げを圖るため俳優の減俸を行ふことになつたもので樂屋裏では大恐慌を來してゐる

待たれた香港丸から

「期待にそむかぬ樣に心ゆくまで唄はう」

われ等のテナー藤原義江さん きのふ元氣で來る

旅なれた物腰にスマートな[illegible]込み……我等のテナー藤原義江氏は四日入港の香港丸で來連した、五日本社主催の獨唱會の前賣券が賣切れてゐると聞いて流石に包み切れぬ微笑がその端正な口邊に漂ふ

いつも 御社の御世話になります、この前來連したのはたしか初夏の候だつたと記憶してゐます、いづれにしても大連は懐しい土地です、妙な事には五日の獨唱會は恰度私が內地に歸る時大連で第一回の獨唱會を開いてから百何回目の獨唱會で、しかもこの月の五日は私の誕生日に當るのです、その意味から云つてもウンと馬力をかけて皆樣の期待にそむかない樣にしやうと考へてゐます、何卒よろしく御願みします、今度は天津、上海まで足を延ばすつもりでゐますが

お正月 は是非熱海で過ごしたいものです、日本を出發して渡米するのは今のところ二月のつもりでゐます

因に氏は馴染みの多い事とて盛んな出迎へを受け上陸と共に直ちにヤマトホテルに向つた

太田一條兩氏起訴

【東京四日發電】先月二十六日以來市ヶ谷刑務所に收容中の山手急行太田社長、一條常務は四日正午瀆職罪を以て起訴された

歸校生徒の命を救ふ

大吹雪中にて

大吹雪中における人情美談＝市內聖德街三丁目一七五ペンキ職員邊七浩(四八)は去る二日午後二時半頃の大吹雪の際自動車にて大通より歸宅の途中、聖德街一丁目一四九番地先において學校より歸宅の途中大吹雪に打倒れて雪中に半身を沒し身體の自由を失ひあわや凍死せんとして居る市內加賀町二九山中運送店方聖德小學校生徒川越君江(八つ)を發見し、救助の上自動車にて自宅に連れ歸り種々介抱の上山中運送店に送り屆けたと

旅順市の有志長官に陳情

永山旅順市長、藍山助役及び東畑議長、竹中、田中、內藤、村上、西野、宮田の該議員は四日一時半關東廳を訪問し太田長官に面會、昭和製鋼所の州內設立に盡力方懇願したが之に對し太田長官は熟考し置く旨答へたと

樺山伯夫人逝く

【大磯四日發電】海軍々縮會議顧問としてサイベリア丸で渡英の途に在る樺山愛輔伯の夫人常子(五三)は永らく腎臓膿腫症を患ひ大磯別邸で帝大馬場博士及び高木博士の治療を受けてゐたが三日午後九時半死去した、夫人は伯爵川村鐵太郎氏の令妹である

實行委員を選定

昭和製鋼所州內設置期成同盟會にて

昭和製鋼所關東州內設置期成同盟會では、四日左の如く四十三名の實行委員を指名選任したが、六日午後三時より大連市役所に於て第一回實行委員會を開催し

一、會長を設くるや否や

二、常任幹事を幾名となすか

三、運動の方法

の諸案につき協議を爲す筈

石本鏆太郎、小田斌、笠原博、高田友吉、恩田能壽郎、高岡又一郎、今村貫一、中村長吉、大內成美、村 啓太郎、三田芳之助、瓜谷長造、ヲ月太郎、桝田憲道、蔦井新助、相生常三郎、仙波久良、佐藤至誠、品田直知、高柳保太郎、高橋猪兎喜、賀性確成、相川米太郎、篠崎嘉郎、立石保輻、脇谷次郎、藤沼誠一

二千百餘名の容疑者を引致

京城の不穩文書事件

【京城特電四日發】鍾路署に於ては既報不穩文書撒布犯人檢擧の手を緩めず四日も續々容疑者を引致し來り既に二千百餘名に及んでゐるが、一味は府內急進思想體の(…)用して民衆運動化せんとせるものらしく、全鮮に發送すべく用意された不穩文書千枚も謄寫版其他の證據物件と共に押收された

福岡 山地療養院 医学博士 三木利一

肺尖浸潤、氣管支、肋膜、腹膜、淋巴腺炎ノ轉地療養ニ好適

國勢調査を明年十月に施行

中央統計委員會で決定

【東京四日發電】第二十一回中央統計委員會總會は四日午前十時首相官邸に開會、昭和五年國勢調査施行に關する件を政府の原案通り決定し農業調査に就いては財政の都合上昭和五年度施行を中止せるは已むを得ざるも昭和六年度には是非實行され度いと決議した、昭和五年度國勢調査概要左の如し

一、調査期日 昭和五年十月一日午前零時現在

二、調査事項 內地に現在する者につき左の事項を調査す

(イ)氏名(ロ)所帶に於ける地位(ハ)男女別(ニ)年月日(ホ)配偶關係(ヘ)職業(ト)所屬產業(チ)失業(リ)從業場所(ヌ)出生地(ル)民籍又は國籍(ヲ)住居の室數

三、植民地等に於ける調査 朝鮮臺灣、樺太に於ては內閣の承認を受け內地の例に依り昭和五年十月一日を期し一齊に調査を行ふ、關東州、南洋其の他海外本邦人に就ても內地、植民地と同時調査す

本年年掉尾の謝恩大提供
十二月一日より三十日まで 十圓以上お買上の方に福引券進呈
聯合福引大景品附
年の市 十二月一日より三十一日まで
田中屋呉服店
大連イワキ町

全支寫眞大サロン

全支那寫眞聯盟主催の第二回全支那寫眞大サロンは六、七、八の三日間北大通大每館に於て開展されるが、出展總數七十點、出品者は滿洲沿線各地は勿論上海北平、天津、ハルビン等を網羅し從つて取材も殆んど全支の風物を集め中にも特選の十點の如きは畫材技巧共頗る光つてゐると

酌婦無斷家出

原籍大阪北花區江成町三一八當時逢坂町一番地吾妻樓抱酌婦小染事能美山靜子(二五)は二日午後六時頃無斷家出したので四日午後樓主より大連署に取押へ方願出た

けふのラヂオ

昭和四年十二月五日(木曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後六時 ニュース

自午後六時二十三分(內地中繼)

一、講演 勤王家としての松平容保公 渡邊默禪

二、人情噺 鳥衙沖津白浪 談洲樓燕枝

三、長唄 梅の榮(唄)杵屋和惠夫(同)杵屋和壽美(三味線)杵屋和惠(同)杵屋和歌

四、口書物語 北歐の海賊(伴奏指揮) 樋口旭琅、谷田銀嶽

京城の數校に過激な不穩文書

鍾路署總動員の活動

【京城特電四日發】最近京城府內私立中等學校の盟休事件に關し煽動的策動者ある見込みで、その筋においては探査を進めつゝあつたが果然、三日朝、府內數校に非常に過激なる不穩文書を撒布せるを發見し、鍾路署では直ちに署員を總動員して數隊に分れて各方面より容疑者を引致し、檢擧は夜に入るまで續けられた、彼らは何れも學生、青年團員である、不穩文書は京城大學內朝鮮豫科生、高等商業學校生の机の中から發見されてゐる

「現代女性の立派な職業よ」

壯大な大連港に面喰ひ乍ら マネキン孃大連入り

マネキンとは？僕小な事をいふぞして人形に轉じ更に一千九百廿九年の藝へ聞くと共に店頭における立派な宣傳藥化するに至つた、マネキンガール滿洲進出、巷間の噂を實現して四日入港の香港丸で花の樣に美しいマネキン孃が二人訪れた、駒井玲子孃に春川千代子孃、どちらも立派なモダーンセンスの持主だ、匂やかな姿態で交り番に記者に語る

何も知らずに十日間の豫定で商店街の招聘によつて來連しました、あゝ早く上つて毛皮買ひたいわ、あたし毛皮が買ふのが一つの目的、マネキンの氣持？私立派な職業だと思つてゐますわ

叛旗を 翻した組だらうですつて？そうよ私達葉山さんの方脱會して淸新な意味で東京俱樂部といふのを作つたんですわ、高島さんはた一か三日に到着してゐる筈ですわ、まあ立派な港ですこと

女性職業の尖端を行くマネキンガールの國にも東洋一の港の壯大さには面喰らつたらしい、二人は出迎への連鎖商店街の人達と先着の高島京子さんに迎へられ遼東ホテルに向つた

古山勝夫氏

鐵道連絡會議から歸る

滿鐵鐵道部涉外課第三係主任古山勝夫氏は過般臺灣臺北において開催された內鮮滿臺國道連絡會議に出席中であつたが四日入港の香港丸で(…)

香港丸のお客さん

【寫眞】(上)藤原義江氏(中)東京マネキン俱樂部の高島京子(下)右が春山千代子、左が駒井玲子

特効 解熱鎮痛薬 アスミチン
定價 二十錠入金四拾錢
發賣元 大連日本橋 リーニ藥業會社

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行
電話 七〇五九 振替 大連 三四〇

亀澤酒清
新荷着
山城本場 玄米入番茶
北海道 鹽生數の子
伊勢名產 扇形菊形カレー
長崎名產 からすみ
東京風菓子謹製
お客の友 北京ヤーズ蒸燒
同ローストビーフ
お飯の友 是はうまい なる程うまい
宅の店 大連大山通
日本各地名產・珍物・世界各國酒類・食料品
電話代表 五一九九

貴金屬製作には 大村洋行へ 浪速町一ノ一 五電話三七二八

●ノーシン頭痛に「ノーシン」●

社員採用
努力忠實の士を望む履歷書携帶本人來談あれ地方駐在可、我社に共鳴の士は來れ
大連市對馬町一 第一生命保險相互會社 大連支部 支部長 杉岡義太郎

大地！協力！開拓！
農業實習生募集
南滿洲 公主嶺農業實習所

長男早苗病氣療養中の處藥石效なく十一月二十五日午後三時市內敷島町大連醫院に於て死去仕候に付十二月五日午後三時大連基督教會に於て葬儀執行可仕候間此段謹告仕候

追て時節柄簡素を旨と致度候故供花供物等堅く御辭退申上候

昭和四年十二月五日

父 袴田可坪

理想的藝術寫眞館開設
館主 藤田杉松
技師 佐藤淸
助手 阪木茂
御客樣各位の御熱烈なる御後援に依り一般同業者と營業を異にし私儀多年研究と實驗とに相待つて緊縮時代に應はしい皆樣の寫眞部を開設致しました是非一度御試寫の上御批判を切望致します
開業披露を兼ねて本月中定價の半額で撮影致します
主人 敬白
特徴 最近歐米に於ける最新式彩光法に依り最も優れたる技術と相待つて必ず皆樣の御希望に副ふ事を確信致して居ります此際御撮影下さつた御方樣に對し御子供樣の爲め特に無料撮影券を發行致して居りますどし／＼御利用下さい
浪速町通り 日蔭町入右五軒目 電話七二一〇番

血液循環療法開始
一、東京本部血液循環療法研究會長小山善太郎先生の承認を經て血液循環療法研究會の分會を開設致しました
一、本療法の適應症
頭痛肩凝、神經痛、リウマチス、中風、腰の痛、喘息、流行性感冒、神經衰弱、腦充血、腦貧血、胃腸病、婦人病、糖尿病、腎臟病、心臟病、脊髓病、夜尿諸種の痛腫等
一、百千度人の噂を聞くよりも一度はためせ循環療法
會則御申越次第送呈
大連市聖德街四丁目五十八番地(三丁目停留所と眞金町停留所の中間裏通り)
血液循環療法研究會第一三八號大連分會
會主 內多喜代治

一服が苦樂の分岐点
苦しみぬいたたんせき・ぜんそく
僅か一夜で全快の天地へ
桂屋の一せき一切天壽でお樂になつて
貴下の天壽を全ふあそばせ
桂屋 天壽
せき一切
到る處の藥店に販賣す
本舖 京都府舞鶴 桂屋製藥株式會社
振替大阪八〇五二一番

愛慾の窓（178）

戸川貞雄作 淺枝次朗畫

犧牲（八）

——これは一體どうしたといふのだ！

英輔は心臟の鼓動を押し鎭めながら、倭文子の殘していつた置手紙の文面を、二度も三度も讀みなほしてみたが、ふと氣付くと、同じ小卓子の端には、昨夜杉崎に持つて來させた例の遺書を納めた折鞄がそのまゝ置いてある。

——さうだ、問題は遺書なんだ

彼は急いで折鞄を取上げると、そのなかに藏つておいた遺書の茶封筒を引出した。

——おや、封が切つてある！では倭文子の奴、開封してみたんだな？

英輔は、開封されてあつた遺書を、封筒のなかから引出してみて、おぼえずアツト小さく叫んだまゝ手にしてゐた封筒も引出したなかみも、床に取落してしまつた。いつか遺書のなかみは、古い新聞紙に變つてゐたのである！

——あゝ、これだ！これぢや倭文子が憤はりのあまり飛出してしまつたのも無理ではない……。

英輔は色を失ひながらも、想像しないではゐなかつた。昨夜おそく、杉崎の持つて來た遺書を、直ぐその場で調べてみればよかつたのだ。が、久しく額裏に匿しておいたまゝに茶封筒は埃に塗みれ、封緘もちやんとしてあつたので、英輔も倭文子もほつとして、それなり折鞄のなかに藏ひ込んだ。それを倭文子は夜半か朝か、兎に角ひとりで調べてみたにちがひない。すると肝腎の遺書のなかみは、古新聞紙とすり代へられてあつた……それを知つた刹那の倭文子の驚愕は、英輔にも充分察しられた。彼女はそれを英輔の仕業だと思つたのだらう。それも無理ではなかつた。

——しかし、しかし斷じておれの仕業ぢやないんだ！おれはそれほどの惡人ではない！倭文子よ！何故おれを疑つて、おれを責めるなり詰るなりしてくれなかつたんだ！

が、それも後の祭ではないか。英輔は唇から血のにじむまでにかたく／＼唇を嚙んで、長いこと不快な像のやうになつて動かなかつた。

それから獸のやうにウーム／＼呻きながら、部屋のなかをぐる／＼と歩き廻つた。

——誰だ！こんな怖ろしい惡戯をした奴は！

いつか部屋には明るい朝の陽が射しひろがつてゐた。そのなかで英輔は頭髮をかきむしるやうにしながら、頭をかゝえて、まだ閨衣のまゝ寢床に突伏してゐた。

杉崎が旅裝を整へて、次の間にはいつて來たことを、英輔は氣付かなかつた。扉をノックしても、少しも應答がないので、杉崎はおそる／＼把手を廻してみると、扉が明いたので、次の部屋へはひつて來たのだ。

「……お寢みですか？困つたなあ、まだお寢みなのですか？」

杉崎は、二度も三度も、しきりのカーテン越に、寢室へむかつて聲をかけたが、何の應答もさらにないので、舌打ちをしながら煙草を吹かしてゐると、不意に背後からその横面を撲られて飛び上つた。見ると、英輔が血相を變へて突立つてゐるのだつた。

「……杉崎君！君は昨夜、僕が云ひつけて持つて來させたものが、どんなに大切な品だかつてことは承知してゐたんだらうな！まさか君に勝手に途中でなかみを調べてみるやうな不信な眞似はしなからうね！いゝや、そんな疑問は不要だつたんだ！君が頓馬なおかげでおれは……」

英輔の喘いでゐる顏を、打たれた頰をおさへながら、杉崎はおど／＼と見上げてゐたが、やがて泣き出しさうな聲で云つた。

「……飛んでもない！で、あれが何うかしたんですか？わたしはたゞお云ひつけどほり持つて來ただけのことなんですが……」

「……うるさい！君なんかの知つたことぢやない！さ、行くんだ、驛へ！何を愚圖々々してゐるんだ！」英輔は喚き立てた。

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

囮

○ 大連 永井 傘月

囮晴れて松に高鳴く囮かな

我庭は山に續ける囮かな

打晴れて囮鳴き立つ松高し

朝晴を囮高鳴く栢かな

朝曇に日影うつろふ囮かな

○ 相模 土屋 溪水

囮籠かゝると見えて外れにけり

囮逃がして空しく歸る事となり

囮にも飽きて口笛吹き鳴らす

囮籠に早や暮れ色の靜かかな

○ 相模 少年

高橋 華星

囮籠掛よき枝につるしけり

木の葉散る囮見て行く山路かな

○ 奉天 伊豫 晃水

枝先に少し風ある囮かな

囮鳴いてあたり靜けき磧かな

水音のさゝやく谷や囮籠

○ 相模 高下 容太

囮提げて昨日の道へ出たりけり

囮近く小首かしげなる雀かな

○ 相模 鍋田 靜海

囮かけて待つ間稍く句集かな

囮籠くや果して一羽飛び來たり

○ 相模 土屋 鯉舟

たまさかにかけし囮や望みなし

忽ちに高鳴きたてる囮かな

○ 相模 高下 三寸美

囮提げて歎し別るゝ二人かな

日向川囮囮の鳴き合へる

○ 神奈川 飯田 九一

藥樽に日のかげりたる囮かな

囮籠くやゆれて赤きは山歸來

○ 大連 阿部 天潮

かりそめに庭木にかけし囮かな

枝移る囮や上の目白かな

○ 大連 和田 島峰

今かけしばかりの囮高鳴けり

囮籠がけある枝のさゆれかな

○ 大連 高木 春蔭

囮かけて耳語き去れる子供かな

夕榮えや椎の梢に鳴く囮

○ 相模 少年

朝日今さゝせるばかりの囮かな

○ 營口 河上 垂女

この森に鳴きどほしなる囮かな

○ 相模 高下たゞし

囮提げて落葉しぐるゝ山に入る

○ 相模 宮本 飲虹

囮籠くや朝の日にある桑畑

○ 相模 長谷川 柏雨

囮の緣に囮の籠の手入れかな

○ 海城 天江 雨江

囮番兄弟らしき河輪かな

滿日俳壇募集規定

次回課題「年忘」「湯豆腐」「新年雜詠」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若竹町八二、島田青峰宛

不景氣打破と廣告年鑑

金解禁の影響其の他で社會の不景氣は益々深刻に赴かんとして居るが、こんな際に商工業者が多少とも災害を除くの道は廣告の利用を外にして他に無いのである、歐米先進國に於ける廣告の今日の發達もつまる所は平時に於て工業の發達に基く過剩生產の販路を開拓し、不景氣時期には其の災害を避くるための利用として進步するに至つたのである。これは我國の今日に處する者の宜しく考慮すべき點であらう。しかしながら廣告の利用には其の利用すべき新聞紙の選定なり、或は廣告其のものゝ作成など時代の尖端を行く心掛けがなくてはならない。是等の人々の參考に資するため廣告代理業中の先進を以て任ずる萬年社では每年廣告年鑑を編纂發行し、最近更に昭和五年版が出版した。第一大觀篇には最近一年間の內外國廣告界の重要事件、第二新聞篇、第三雜誌篇には本邦四百新聞二百雜誌と歐米の著名新聞雜誌名を列記し、第四實務篇には內外國の廣告文と圖案や新刊廣告書批評等、第五篇は市場や廣告の新統計、第六名鑑篇には廣告關係各方面の團體名氏名等を列記し、前年版に比して大に優越せるものがある（發行所大阪市高麗橋五、株式會社萬年社、定價金壹圓八拾錢郵稅料拾八錢）

【呈送獻文家醫】 獎推士博學醫各田濱、山、保久、藤佐

病膚皮 新藥

アスター

發賣元 大阪 東京 丹平商會

毛皮 鞣、染、色 手入保存

大連北崗子三三 毛皮染鞣 豐田洋行 電話五五八一

眼科 馬場醫院

ドクトル 馬場庄江

大連市紀伊町 電話八五七八番

ジ・エム・シー・トラックは

道路障害を征服す

ジ・エム・シー・トラックは全速力全積載で如何なる道路の障害をも征服します

此の秋の泥濘路に積雪深い北滿の山道に蒙古原野の道なき道にジ・エム・シー・トラックの能力は試練されたのであります

四季を通じ到る處にジ・エム・シー・トラックはその持つ充分の能力を發揮しました

御申越次第型錄進呈

附屬品在庫豐富

大連特約販賣店

遼東自動車株式會社

山縣通三三 電話三六七七番

ジ・エム・シー・トラック號はゼネラル・モータースの製品なり

自轉車界の權威

A號ナイト

B號ナイト

ケンネツト號

キーツト號

ベーリス號

大連山縣通 田村商會本店 電話九〇七、六二五二番

支店 奉天 撫順 長春 …… 電話 …… [illegible]

連鎖街へ本店を移します

舊店は分店として殘します

從來通り御引立願ひます

㊥コール天代理店 婦人子供洋服 中山商店 沙河口市場前 電話九四八八番

西洋料理 佛蘭西 カフエー 香翠

浪速町四丁目 電話四六三番

耳鼻咽喉科

大連市西廣場伊勢町角

中西醫院

電話八七三三番 ハナミミ

瀟洒な金銀白金細工

Ⓢ

正札實行の店 杉山光陽堂

大連市岩代町（遊樂館前） 電話七七三七番

月星印 亞鉛鍍鐵板

最古ノ歷史、最大ノ生產、最良ノ品質、本邦隨一

姉妹品 赤錨印

大阪市此花區櫻島町 大阪鐵板製造株式會社

御知せ

英國製 毛織 敷物 新着

耐久力絕大、體裁優美、價格至廉の三幅揃日本座敷、洋間に相應しい新柄多數

寸法	値段
七尺×九尺	自二二、〇〇 至二八、〇〇
九尺×九尺	自三〇、〇〇 至四〇、〇〇
九尺×十二尺	自四二、〇〇 至五五、〇〇

大連 山葉洋行 電話四一四八番

大連市三町二番地 日下齒科醫院 電話三三六番

日本郵船出帆

●歐洲行 榛名丸 十二月二日 [illegible]
●北米行 富山丸 一月四日 [illegible]

近海郵船大連出帆

●神戶、大阪行 ㊧武 丸 十二月十二日
●橫濱行 ㊨武 丸 十二月十三日
●天津行 ㊧相模丸 十二月十五日
●基隆高雄行 ㊧淡路丸 十二月六日
●[illegible] ㊧第二蓬萊丸 十二月十六日
[illegible] 神州丸 十二月十三日

朝鮮郵船大連出帆

●靑島、仁川行 會寧丸 十二月十二日
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 十二月十三日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候

水路圖誌 海圖販賣所
キューナード汽船會社 船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通 電話三七三九、七八四六番

專屬客荷取扱店 監部通吾妻橋 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞 仁川行 共第廿六丸 十二月九日 後七時
●芝罘、威海衞、靑島行 共第廿一丸 十二月九日 後七時
●威海衞、靑島行 共第十六丸 十二月七日 前十時
●鎭南浦行 長山丸 十二月六日 後四時
●天津行 長山丸 十二月十三日 前十時
●芝罘、靑島行 共第卅六丸 十二月十五日 前十時

滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長 六八九一・五〇〇一

大阪商船出帆

●門司 神戶 大阪行 うらる丸 はるびん丸 はいかる丸 亞米利加丸 [illegible]
●上海 長沙丸 [illegible]
●基隆高雄行 盛京丸 [illegible]
●朝鮮 福建丸 [illegible]
●鹿兒島行 關東丸 十二月十一日
●北米シヤトル、タコマ行 ばりい丸 十二月十二日
●紐育行（上海神戶四日市橫濱經由） 十二月十二日 船客お斷り
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）はばな丸 一月末日 あるたい丸 十二月廿九日 船客お斷り
●天津行 天津 河南丸 武昌丸 貴州丸 [illegible]
●橫濱直行 午後三時出帆 河南丸 武昌丸 貴州丸 [illegible]

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番

●乘船切符發賣所
大連市伊勢町ジヤパン、ツーリスト、ビューロー
大連案內所（電話五五五四番）
大山通出張所（電話七〇三四番）
沙河口出張所東薬洋行內（電話九五〇六番）

專屬荷扱所 大連市山縣通 國際運輸株式會社大連支店（電話三一五一番）
二ホーム荷扱所（電話四八〇二番）

日清汽船大連出帆

●靑島上海行 華山丸 十二月七日 唐山丸 十二月十四日 [illegible]

大阪商船株式會社 代理店 大連支店
專屬荷扱店 國際運輸株式會社（大連市山縣通） 電話四一三七番 電話三一五一番

島谷汽船大連出帆

●南滿、北海道行（裏日本）大成丸 春明丸 長成丸 十二月五日 十二月十八日 一月四日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟
●鹿兒島、三角、長崎行 鮮海丸 十二月八日
●各等客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所 大連山縣通一五三
代理店 大三商會 四七一一・三四八・六二二三番

政記輪船出帆

新利號 十二月五日 芝罘、上海
永利號 十二月五日 芝罘
英利號 十二月六日 上海
公利號 十二月六日 登州府龍口
廣利號 十二月七日 靑島
恒安號 十二月 日
泰利號 十二月 日
純利號 十二月 日
同利號 十二月 日
有利號 十二月 日
吉地號 十二月 日

政記輪船股份有限公司 電話四一四一五

大連汽船出帆

●靑島上海行 奉天丸 十二月七日 大連丸 十二月十日
●天津行 天潮丸 濟通丸 天津迄 [illegible]
●登州府龍口行 龍平丸 十二月五日
●香港廣東行 東洋丸 [illegible] 嵯峨山丸 [illegible]
●名古屋行 六大星丸 東國丸 十二月六日
●阪神行 長順丸 金龍丸 十二月十一日
●鹿兒島、三角、長崎行 英龍丸 十二月五日
●敦賀、伏木、新潟行 天津丸 萬達丸 十二月六日 十二月十日

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會 電話五二六五・四六八一
乘船切符發賣所（大連市伊勢町）ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー大連案內所 電五五五四番

高橋汽船大連出帆

●芝罘行 福壽丸 十二月 日後六時
●大連、龍口、安東縣命令定期船
●登州府、龍口行 海霧丸 十二月六日後六時
大連芝罘間命令定期船

代理店 松浦汽船株式會社 大連加賀町一〇 電六一一八五七・三二一

夕刊
滿洲日報
十二月四日

酒界ノ權威
黒松白鹿
灘辰馬本家釀
大辰馬商會連

基本協定調印書を携帶 支那代表けさ奉天へ
正式會議は一週間内

【ハルビン特電四日發】露支基本協定にロシアの調印した公文書を携帶せる蔡運升、李紹庚兩氏は今朝午前八時著哈直ちに九時十五分發列車にて赴奉したが正式會議は一週間内に開く豫定であると

東鐵人事問題協議

【ハルビン特電四日發】露支基本交渉は成立し正式會議において東鐵問題を兩國共一瀉千里に解決する意見であるが東鐵管理局にては三日午前會議を開き交渉成立に因る對策として先づ人事問題を協議した

之に干渉する事となり露の國際的關係は益々不利となるに反し大勢は逆轉して支那に有利に轉回しつゝあるとの見解を持する支那は屈辱的條件の對露交渉を繼行する事なしとして居る模様である、一方英米佛の對露支共同警告に依り露支紛爭は實質的に備汎なる國際的色彩を帶びて來たが支那問題を中心とする日英米の協調は益々困難となる惧れあるものと見られてゐる

監禁中の露人釋放
哈市戒嚴司令部に訓電

【ハルビン特電四日發】政治犯人として監禁中のロシア人に對し張學良氏から釋放せよと戒嚴司令部に訓電あり、其旨スラツペドイツ總領事に通告した

正式會議地は未定
原則協定の成否は言明出來ぬ
李紹庚氏多く語らず

【ハルビン四日發電】對露交渉支那代表蔡運升、李紹庚兩氏は本日朝七時四十分露領ニコリスクより來着九時十五分南下赴奉したが李紹庚氏は語る
張學良氏より必らずしも召還命令を受けた譯ではない、原則的取極めが成立したか否かに就ては言明は出來ぬが交渉は恐らく續行されるであらう、交渉地點は未定であるが再び露領に行かぬ事は事實だ、交渉の最大難點は諸君の想像に任す

一、舊正副管理局長の即時復職
二、正式會議召集の方法
に就ては露支双方の意見は尚一致してゐない模様である、斯くて一般に速度的に圓滿解決の曙光が見えた露支紛爭は列國の露支兩國に對する軍事行動中止の共同警告の結果支那の態度は俄に硬化したもの如く即ち露が更に對支積極的武力行動に出る時は列國は當然多邊的不戰條約の最高の精神に基き

文武官夫人の避難禁止

【ハルビン特電四日發】萬福麟氏は文武官の夫人等が時局のため避難するので一般商民が動搖し謠言に迷ふ者多く夫人等の避難禁止令を出した、之がため反萬福麟熱が昂まつて來た

支那側態度硬化
東鐵問題漸く國際化

【ハルビン四日發電】露支交渉の一原則的取極めの最大難關である

共同警告を拒絶
勞農三國政府に通告

【モスコー四日發至急報】勞農政府は本日英米佛三國政府に同文覺書を送り、三國贊成の上提議した米國々務長官スチムソン氏の露支紛爭解決勸告覺書の提言を拒絶した

米國陸海軍の聯合大演習

【ワシントン二日發電】米陸軍省は近く五回に亘り陸海軍聯合演習を行ふべく訓令を發した、第一回はパナマを中心に明年一月二十五日より三月十日まで行はれ第二回は比律賓群島、第三回は布哇、第四回はロングアイランド、第五回は桑港を中心に行はれると

軍縮豫備交渉の對策を協議
全權、隨員船中にて

【サイベリア丸三日發無電】全權一行は外務省から松平、出淵兩大使と英米兩當局との豫備交渉顛末につき電報を受けたので、若槻、財部兩全權は安保、山川、山本、左近司、齋藤隨員等と對策を協議した

三博士等と記念撮影

【サイベリア丸三日發無電】本船は午後一時半千島沖帝國航海を離れたが此時後甲板では若槻、財部兩全權、財部夫人、コロムビア大學教授ショツトウエル博士は記念撮影のカメラに收まつた、博士は故ウヰルソン大統領の名を永久に世界平和史上に記錄させた國際聯盟規約案の起草者である、彼は前から殊に流石に鳳は麗い、一行[illegible]である

マツク首相態度曖昧
七割主張に對し

【東京四日發電】去る二十九日松平大使とマツク首相との第三次軍縮豫備交渉につき三日大使から外務省に報告があつたので、同省はたが、右に依れば我七割主張に對しマツク首相は依然不鮮明なる態度をもつて居り論理一貫せず結局同問題の解決は正式會議まで持越される模様であると

寫眞說明

(上)は海軍々縮會議全權のさいべりあ丸における盃(中)一行を乘せたさいべりあ丸(下)東京驛出發を見送る群衆

露支紛爭の平和的協定成立を熱望す
米國務長官覺書内容

【東京特電四日發】米國務長官スチムソン氏の露支兩國政府に送つた覺書内容は東京駐箚米大使館から發表されたが左の如くである
米政府及び國民は七月十日以來北滿の時局につき勃發した事件に關する露支兩國關係の推移に對し憂慮の念を以て之を觀察して來た、七月十八日日本政府は國務長官と華府駐在五大列強外交代表者との會談に際し露支兩國に對し兩國も加盟してゐる不戰條約の規定する處について注意を喚起せしむるやう處置を執つた、茲に於て露支兩國政府は何れも進撃を受くるに非ざれば戰爭手段に訴へざることを正式に通告した、右不戰條約の現在までの批准國數は露支兩國を加へ五十五ヶ國に達してゐる、米政府は之に再び不戰條約の規定特に第二條につき注意を喚起せんことを欲する、右第二條は締盟國は相互の間、すべての紛爭若くは原因如何を問はず其解決に際し平和的手段以外の方法を求めないことに同意すると規定してあるが米政府は露支兩國が敵對手段を避け目下兩國間に紛爭を醸してゐる事件を平和的手段によつて解決する方法について近き將來兩國相互間に協定成立の可能性を發見せんことを熱望して居ることを明らかにする、米政府は露支兩國が今後世界各國間に如何に意敬されるかは右の最も神聖なる條約を如何に遵奉することによつて定まるものであると思ふ

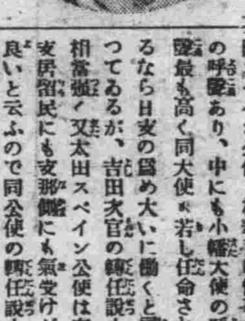
ジ氏再組閣着手

【ブラッセル三日發電】去る二十五日ゲント大學の校用語問題の爲め總辭職したジヤスパー内閣の後任に就てベルギー皇帝はジヤスパー氏に再組閣を命ぜられたが同氏は本日正式に之を受諾し再組閣に着手した

【東京四日發電】幣原外相は三日佐分利公使の永別式も終つたので

駐支公使の後任に小幡大使呼聲高し
吉田次官、太田公使も相當有力

現下對支交渉の重大に鑑み一日も早く後任公使を決定する必要に迫られてゐるが後任公使候補は目下歸朝中の小幡前トルコ大使、木村チエツコ公使、出淵米國大使、吉田外務次官、吉田トルコ大使、太田スペイン公使、林奉天總領事等の呼聲あり、中にも小幡大使の呼聲最も高く同大使が若し任命されるなら日支の爲め大いに働くと言つてゐるが、吉田次官の轉任說も相當強く又太田スペイン公使は在支居留民にも支那側にも氣受けが良いと云ふので同公使の轉任說も相當有力になつて來た(寫眞は小幡氏)



故公使追悼
北平公使館で

【北平三日發電】本日午後一時半より日本公使館に於て故佐分利公使の盛大な追悼會が行はれた、各國公使及び支那側張繼氏等多數參列し深甚な弔意を表し各國公使館は半旗を揭げて哀悼した

製鋼所設置運動積極的に進める
四日趣意書を發表

大連の昭和製鋼所設置期成同盟會では愈々積極的に運動を開始することゝなつたが四日左の如く趣意書を發表すると共に同日午前十一時過ぎより石本市長、田議長等が中心となり過日の總會決定に基き三十名乃至五十名の實行委員を銓衡中で各方面の有力者を網羅することゝなるであらう實行委員の選任を見れば常任幹部七名以上を互選して會の陣容成るのであるが州内設置には全滿洲が歩調を同じくするので協力して運

新年文藝と寫眞愈よ明五日限締切

來るべき新春元旦號の紙上を飾るべき文藝作品並に寫眞は愈よ五日午後十二時までの郵便日附あるものを以て締切るから此際至急應募送稿願ひたい

滿洲日報社編輯局

荻川放談
露支衝突(其二)(128)

支那がロシアとの抗爭を國際聯盟に訴へ、亦其抗爭に不戰條約を擔がうとするが、之は支那の癖で、强がるときには、國際聯盟も不戰條約も在つたものでない、我儘氣儘を働きながら、踏にじられると滿者の何をも擲げざるに等しく、無暗と取縋るものを求た、若し國際聯盟に訴へんとなら、本問題が此抗爭に入らざる以前に何故それを爲さざりしか、若し不戰條約を尊重するなら、何故に本問題に對し當初から威力を以て臨みしか、這次事件の末末を稽ふると、露支ともに是ばかりではない。◇

併し支那側には本問題を最初から威力で解決せんとなしたる非に薮ふべくもあらぬ、在哈而露國總領事館の搜索を端緒として露國側に加ふる壓迫亦壓迫、其壓迫が露國をして終に堪忍袋の緒を切らしめたやうなものだ、露國がこゝに至つて、不戰條約を楯としての仲裁なんかに、耳を藉さないと突つ張るにも一應の道理がある、幸ひに支那側もこの非は悟つたらしく、悟つた結果は今度のハバロフスクに於ける豫備交渉ともなつた譯ではないか、此交渉の前途は測り得ないが、兎に角にも之は好い。◇

支那側にして威力解決と云ふ觀念から離れて、露國との東支鐵道問題を取扱ふたら、素々事件の起りが其威力解決から來たものなり、そこに戰ごつこなんか起らう筈はない、起るとせば次は露國からだが、さうした時こそ、支那は國際聯盟に訴ふべし、不戰條約を擔いでも宜し、今際には焦らず騷がず、出した手を引きまずからうが、賢國との平和交渉に入るが得策で、從つてそこに列國の仲裁は要らぬ、若し列國が露支の平和を欲せば、反つて支那に此勸告をなすべきものにして仲裁は會々支那をして自省から遠ざからしむる恐れあり。◇

此頃の支那には自省がない、他を付らずに、吾のみを立てんとして、國際信義の蹂躙なんかもそれより來る、今度の事件なんぞで、支那を此自省に持つて行きたい、斯くて支那ばかりじやない、支那の態度が折れりや、露國も赤化帝國主義を以て東支鐵道に臨むを止め、一たびは捨たが、惜くて再び取還した東支鐵道の權利を、眞に平和の方面に行使し、こんな點から出發し、まだく露支兩國間に蟠まる幾多の難問題をも一掃するに努むべしで、さうならねば極東に、詰めて云へば滿洲に平和は來ぬ此滿洲の平和こそ日本の切に願ふところなのである。

議長には藤澤氏推擧
民政黨で決定

【東京四日發電】民政黨は議會召集前日の二十二日議員總會を開き對議會策を決定するが、同黨は議長及び各委員長選擧に敗るゝことも覺悟して議長候補には藤澤幾之輔氏を推すに内定した

石友三軍の全部が獨立宣言
南京を狙ひ形勢重大

【上海三日發至急報】本日午後石友三軍全部獨立を宣言し浦口の北三十哩の滁州に集中し蚌埠よりの援軍を待つて南京を衝かんとし形勢重大である

内交渉は成立し居り、更に奉天、長春、鞍山、撫順等の各都市には委員を派して益々緊密な連絡を取ると共に旅順市とは提携して盡力することゝ運動を進めることゝなるであらう

中央軍の來援に六日ごろ總攻撃
廣西軍は死活の決戰

【廣東三日發電】蔣介石氏よりの援軍第三師は昨日迄に全部到着し第八師も本日より到着し始め同じく來援の第二艦隊の軍艦五隻も既に三水に出動してゐる蔣介石氏代理として來粤した何應欽氏は昨夜廣東側と重大會議を開いた結果大本營を廣東に置く事とした何應欽氏は本日出發戰線を視察し第八師の全部隊到着を待ち總攻撃命令を發すべく多分六日頃と思ばれる、中央軍の來援、何應欽氏の到着で廣東市民は全く沈着いてゐる、一方張發奎軍廣西軍とも豫想外に行動遲々たりしは香港で進行中なりしと信ぜらるゝ蔣介石汪兆銘兩氏の妥協の成行を待つゝあつたものらしいが妥協決裂との情報に彼等は猪突的攻撃に出でんとしたが其時は既に中央軍の來援あり全く時期を逸したもので今後彼等が死物狂ひの戰爭をするか廣西の山奧に引き込むか今の處不明である

大觀小觀

奉露正式交渉、いよく一週間に開始さるべしといふ。◇

和平解決なら、即один にても可なり、暗雲低迷のまゝで、國際關係を遷延せしめ置くは禁物である。◇

蔡運升氏の對露交渉、それを南京側が何と觀るか。◇

奉天側としては、對外、對內、二重の難局に立つといふもの。◇

對内難局は兎も角、對外案件だけは、一日も早く、平和的に解決を希望す。◇

對内關係において、國民政府の脚下に、石友三軍の叛亂あり、闘外のことは、まづ張學良氏に委す より外あるまい。

天氣豫報

五日　西の風晴一時曇
日出　六、五六　日沒　四、三二
滿潮前　〇、二五　滿後　〇、三五
潮前　七、一五　潮後　六、一五

各地溫度

	昨日最低	十一時
大連	零下八、八	三、〇
旅順同	七、七	二、八
營口同	一一、三	零下四、〇
奉天同	一二、四	同六、四
長春同	一九、三	同八、一

製鋼所設置の位置は我大連市の消長と至大の關係を有するものにして若し大連港が如く朝鮮方面に設置せられんか其港灣設備に伴ひ兩者貨物の爭奪となり延いて大連港の盛衰にも影響する由々しき問題にして滿蒙開發を使命とせらるゝ滿鐵會社としては此點に付充分考慮せらるべきも本期成同盟會が萬難を排して關東州内に該製鋼所の設置を要求する所以のものは將來製鋼が商品となりたる曉に於ては自由港地帶にして海陸要衝の地點たる當州は是が貯藏地として將亦輸出港として生産販賣上多大の利便あるは到底他地方の追隨を許さゞるは勿論我國策遂行上絕大の關係を有するものなればなり、滿洲に於ける既得權益の確保伸張と國民の經濟的發展に關し政府並に滿鐵會社は此際採算のみに偏せず國家的見地より將來に鑑み昭和製鋼所を關東州に設置することに就き深甚の考慮を煩し是が達成を期するものなり

教專の生徒募集

滿洲教育專門學校では左の如く明年度の入學志願者募集を開始した
一、募集人員　四十名
二、願書受付期限　一月十五日限
三、入學試驗場及期日　五年二月十八、九の兩日奉天(本校)東京(日本大學内)仙臺(勾當臺通宮城縣圖書館内)
四、試驗科目(文科)國語、英語、作文、歷史(日本史、西洋史)常識(理科)國語、英語、物理、數學(平面幾何)博物(植物)常識

瑞西最高フオチス腕時計

一個で一生
至上至廉
示時極めて正確堅牢一個で有に一生の御愛用に耐え、しかも形狀颯爽たり……
只今賣出中御求め毎に景品呈上
全國有名時計店に販賣

ゴム手袋は贅沢品ではなく經濟上實用的日用品なり
多期炊事用にお湯を沸すに一日の燃料十錢に見積れば冬期中に十圓以上の支出となります、家庭用ハナキゴム手袋を使用すれば寒中にもほこく溫く樂々自由に仕事が出來ますから經濟的實用品です

(ひも付)
特長は貼目なき爲め細密の仕事が出來且保溫の爲め「ラクダ」毛が植付てありますから拔差自由です
定價一組二圓(送料共)
製造元　東京府下南千住町三丁目一二〇　日本ハナキゴム製造所
◎最寄の藥店及雜貨店にあり

美味な金州澤庵販賣
澤庵は御食の留で各御家庭にぜひ御入用の品ですから美味な物を御撰びになりませぬと折角の御ちそうがだいなしになります㊉印岩崎製の物なれば如何なる澤わんよりも一番美味です各組合市中は申迄も無く沿線の有名な食料品店で販賣致し居り升㊉印に御注意願升　◎小樽に漬けた物もあります
金州澤庵製造販賣　大連市山縣通　岩崎商店　電話六四八
奧地の御注文は金州驛前當出張所へ

ヴイタミンB御飯用　カルシウム配合　ビゴル液
定價米五斗分金壹圓貳拾錢

全家の保健に!!
ビゴル液を入れて炊ゐた御飯を常食すればヴイタミンBとカルシウムとを豐富に經濟的に攝取できます。
安産の爲めに!!
ヴイタミンBとカルシウムの作用で母体及胎兒の榮養を增進し、ツワリや便秘、産褥熱等の心配なく生れた愛兒は壯者で又齒牙や骨組等も丈夫になります。
感冒の豫防に!!
傳染病其の他種々の病氣に對する抵抗力が强くなり皮膚を丈夫にしますから感冒等に罹る恐ひがなく寒い冬も安心して過ごせます。
◎炊ゐた御飯には色も、何の臭氣もつかず、いつもフツクリとして大層おいしく頂けます。
發賣元　日本藥品洋行
代理店　大連市浪速町　日本賣藥株式會社

添ふにそわれず旅順で情死未遂
けさ濱名館の抱へ酌婦里治と國際觀光局の案内人

[illegible]した身代金は出來ず添ふに添はれぬ身の不幸を嘆いて師走の寒空に毒を仰いだ二人の男女があつた、靜岡縣生れ當時大連市大山通梓葉文藏方ジャパン、ツーリスト、ビユウロー案内人近藤猪平(二三)は昨年末まで旅順衛戍病院の看護卒を勤務中、旅順市柳町十五藤田藤三郎こと貸座敷濱名館方抱酌婦里治こと稻垣ひろゑ(二四)と深く馴染み 大連に勤務してからもしばく逢ふ瀬を樂んでゐたが、去る一日客を旅順ヤマトホテルへ送つての歸途同樓に登樓し里治と一泊し二、三、四日の三夜も連日大連より來り遊興したが、四日午前五時ごろ里治は苦悶し乍ら帳場に來り男と共に服毒した旨をつげ驚いた樓主は醫師を求めたので大騒ぎとなり兩名を關東廳病院にかつぎ込み手當を受けたが、兩名とも生命は取止めるらしい、兩名は同日午前四時二十分頃何れも昇汞水約百瓦を嚥下情死を企てたもので

男から

樓主夫婦及び大連堅[illegible]街二ノ百九十五番地中原方河野履一宛の遺書を認め覺悟の情死したものである、原因は男が去る十日頃女の身代金千五百圓の相談のため郷里靜岡に歸省したが、金の調達出來ぬため悲歎の極女に情死を求めたものらしいと

旅順から辭表を送る
眞面目な男　平野出張所主任談

右につきジャパンツーリスト、ビユーロー大連案内所の平野氏は語る―

近藤君は靜岡縣の生れで二十五歳、平素至つて眞面目な青年で私方では案内係を勤めてゐました、昨年春頃まで旅順の聯隊に入營してゐましたから多分其頃から相手の女と關係してゐたものと思はれますが、此方ではそんな事は只今まで少しも知りませんでした、二十九日までいつもの通り出勤してをりましたが三十日から休み昨日三十日附で辭表が旅順郵便局の消印ある手紙で送つて來たので變だと思つてゐると今朝女と心中を圖つたとの通知に接しましたので驚いてゐる次第です

この不景氣に三千圓の犬
青島から遙々賣りに

青島から遙々犬を携へて來連「犬は要りませんか」と云ふ、但し「時價三千圓一文も引きません」と云ふのだ、緊縮の歳末にさても飼主が男である、犬は牡で二歳、青島の公安局督察アンド、ショウキッチ氏がドイツから輸入して育てたシエパード「オルドー號」である「これだけの名犬は廣い滿洲にだつてありやしません」と犬賣りの西脇君はタンカを切つてゐた

勇ましや雪合戰　けさ常盤小學校で

本郷の下宿屋一割値下
學生客喰止め

【東京四日發電】學生町本郷區の下宿業組合は最近學生がドシドシ下宿料の安い郊外に引つ越して空間數が部屋數の三割に達したので組合は三日協議會を開いて各一割の値下を行ひ學生客の逃出しを防止することゝなつた

霜枯れどころか郵便貯金増加
年末までには二千百萬圓を突破せん

十一月中に於ける滿洲の郵便貯金は預入高百三十八萬六千二百十二圓、拂戻高百三十八萬九百七圓、月末現在高二千七十三萬三千六百五十九圓で、前月に比すれば預入高は四十三萬四千四圓、拂戻高は一萬二千二十七圓の減少なるも月末現在高は五千三百五圓の増加である、毎年この十一月は郵便貯金にとりては所謂霜枯月であるが、本年は緊縮節約デー開催等のために減少を喰止め、しかも五千三百餘圓の増加を見たものである、なほ本月に入り早くも二萬餘圓を増加し十日頃よりは年末賞與が給與されるので年末迄には二千百萬圓を突破するであらうと

岸上博士遺骸
八日東京着

【東京四日發電】去る二十二日四川省成都で客死した岸上鎌吉博士の遺骸は二十四日納棺、二十六日支那側を招待告別式を行ひ二十八日午前六時半漢口埠頭發日本に向け送られた、東京着は來る八日の豫定である

入港船增加で藝酌婦も增えた
風俗、衞生上面白くないと近く水上署が警告

入港船の増加に比例して埠頭に御出張の藝酌婦の數が増えた、從つてこれに伴ひ水上署では更に取締りに多忙を極める事となつた、元來藝酌婦とて一般市民同樣の取扱ひをするが、何分藝酌婦の姿態は風俗上乃至衞生上ある程度まで警察的

取締り

をする必要があるところから近く水上署保安係では各營業主を呼んで水上署の意のあるところを傳へる事となつた、右につき寺田署長は語る

大體外部の管內のものがこちらに出張してくると云ふ形になつてゐるから取締上困つてゐるものである、近頃では一日に數十人も埠頭待合所にやつてくるがこれがすべて出迎へ見送と云ふでなく客引行爲や、口說態度で船員を

引張る

と云ふのだからどうしても嚴重取締ることが必要で、その意味から一應稼業者を喚ぶ事にしたのである

けふの獻金

四日の獻金は左の如くであるが大連高等音樂院が舞踊大會の入場料の一部を獻納したのが目立つた

▲二十三圓四十錢大連商業三年二組▲二十圓信濃町一主婦▲五圓若松町七一原田謙之▲二圓宛同番地木下管夫、木村靖、山下庄太郎、濱口田ヒナ、中川淳▲五圓同入木英三郎▲二圓六十錢春日小學校五年一組▲五十四圓三十錢舞踊大會入場料の中より大連高等音樂院

獨唱會の前賣券賣切

五日午後六時半より協和會館に開催のテナー藤原義江氏の獨唱會は素晴らしい前景氣で滿鐵社員倶樂部で發賣中の會員券は四日午前中に賣切れとなり座席全部は既に豫約濟みとなつた、尚ほ當日小數の先着者に限り座席券なしの會員券を會場に於て賣出すことゝなつた

藤原義江氏
ラヂオ放送

大連放送局では今回藤原義江氏の來連を機とし今四日午後七時の獨唱「鉾を收めて」「おらが牧場」のほかに一曲を披露することに決定したが伴奏は村岡樂堂氏である

九條武子夫人を偲ぶ歌集『白孔雀』
明春の三周忌に夫君が刊行

【東京四日發電】九條武子夫人逝いて三年、明春二月六日はその三周忌に當るので夫君良致男は最近故人の篋底から發見した和歌四百餘首を一纏めにした歌集「白孔雀」を刊行することゝなつたがその中には

○變態の翳となりて燃えて行く我命なれ我願なれ

○建國の王者の如くすべて見たやゝほしいまゝなる世人の心

等の從來の夫人の歌集に見られなかつた淨念が奔放に歌はれ編纂に當る吉井勇氏も全然筆を加へず夫人の赤裸々な心臓の鼓動を世に送ることゝなつてゐる

陶家屯驛で巡捕射殺さる
突如、匪賊に襲はれて

四日滿鐵への情報によれば三日十八時四十分陶家屯驛發第二十一列車の發車警戒を終り驛前派出所に歸途せんとしてゐた巡捕劉永慶氏(二□)が、驛構內を出て間もなく物蔭からいきなり飛出した匪賊三名のために巡捕は拳銃を拔く瞬間も與へられず亂射されその場に倒れた、この銃聲を聞いた驛員が現場に馳せつけたときは賊は巡捕から拳銃を奪ひ逃走後であつたので重傷の劉巡捕を驛內に運び急を各所に通じた、依つて范家屯より警官、守備隊、公主嶺より第二中隊が出動し賊の捜査に努めしも未だ縛につかず一方巡捕は范家屯からの來援醫師によつて應急手當を加へられしも全身に七彈を浴びてゐたため四日午前一時四十分遂に死亡した、死體は長春警察に引取り埋葬することゝなつたが殉職巡捕は小平島出身者であると、因に匪賊は拳銃を取が目的であつた模樣である

旅順送電線完成
數日中に送電を開始

旅順民政署に於ては電燈電力の需要增加に應ずるため滿電大ノ川發電所より電力の供給を受くることゝなり資金三十三萬圓餘を投じ大連、旅順間三十六キロ、一萬一千ヴオルトの特高送電線路並に旅順變電所を建設工事中のところ漸く今回落成したので兩三日中に遞信局の檢査濟み次第數日中送電開始の運びに至る見込であると

電車、電報配達夫を轢く

四日午前八時五十分市內山縣通り國際運輸會社前車道に於いて電報配達夫吉本秋男(一七)は三系統運轉手孫樂恒、前部車掌寺見、後部乘務員の電車に轢かれ、右頭骨々折外[illegible]の重傷を負ひ直ちに[illegible]病院へ擔ぎ込まれた

テナー藤原義江獨唱會
五日午後六時半から協和會館
會員券 二圓(本紙讀者、滿鐵社員一圓五十錢)(制服制帽着用の學生は七十錢)
滿鐵社員倶樂部にても切符を發賣します
主催 滿洲日報社

金森氏留置さる
大軌、參宮電鐵疑獄事件

【東京四日發電】大軌・參宮電鐵疑獄事件が東京地方檢事局の手に移つたことは既報の如くであるが金森同社々長は果然大阪府警察部を經て警視廳に出頭を求められたので、二日夜急遽大阪發三日正午任意出頭の形式で警視廳に出頭、檢事局より出張した木內檢事は立山課長、土屋係長、清水警部補を指揮して嚴重取調を開始したが、相當の事實を自白した模樣にて午後五時半そのまゝ留置された更に他の重役數氏の召喚を見るらしい

贈賄事實自白

【東京四日發電】金森大軌社長は三日深更に至るまで木內檢事の取調べを受け四日午前零時半に至り某前高官に贈賄した事實を自白したので贈賄罪を以て令狀を發せられたが午後遂に市ケ谷刑務所に收容の筈である

大商生のお手柄

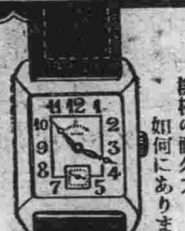
市內大黑町一六六大連商業學校生徒小野寺兵助(一七)は三日午前八時ごろ自宅前にて飼育して居る鷄二羽を竊取逃走せんとする支那人を發見追跡して大格鬪の末お得意の柔道にて絞りつけ小崗子署に突き出した、この小泥棒は山東省生れ住所不定周米宗といふ五十五歳になる老人である

『浪高し歸れず』
勇敢な酌婦、沖待船へ集金へ乘出しの一幕

これはまた餘りに念の入つた酌婦荒狂ふ波も何のものかはと、市內逢坂町太平樂宇野治八抱酌婦かる事谷本タミ(二七)は去る一日午後二時ごろひそかに通船に乘り、折柄沖待中であつた山下汽船所有の遼海丸へ集金に行つたのはよかつたが、急に大風が出したくなつたのでそのまゝ泊り込んでゐた、然るに天候は物凄い時化に變り歸樓するにも方法なく無電で樓主宛二回も「浪高し歸れず」の電報を發した何を云つても稼業柄男の方で承知せず船員二、三名と取引をしたとかしないとかうつとうしい經緯の後四日午前檢疫中に發見され平塚巡査に引張られ取敢ず水上署に連れられて來たが「ペットが狹くて寢られなかつた」と流石に恥しさう、取敢ず司法主任より叩き十五圓罰金にケリ

佩劍を奪つて看守を斬る
懲罰に憤慨した囚人　熊本刑務所の出來事

【熊本四日發電】去る一日熊本刑務所にて囚人が看守の佩劍を奪ひ重傷を負はせた加害事件があつた加害者は飽託郡田吉村生れ前科三犯懲役十一年の兇漢不破[illegible]四川村梅太郎(三七)被害者看守は飽託郡出迎村出身古上齊(三四)にて一日梅太郎に所內運動をなさしめようとしたところ梅太郎が古上を毆倒したので懲罰の意味から監房に入れて錠を下さんとするや、梅太郎は矢庭に古上に飛び掛り捻伏せて佩劍を奪ひ左顎部を突き刺し更に手足咽喉部に斬りつけ重傷を負はせ、なほも荒れ狂はんとするを多數の看守で取り押へたもので刑務所にては之れを秘密に附してゐる、因に古上看守は餘病併發せぬ限り生命には別狀ないと



眞に安い時計とは
時間の正確と機械の耐久力如何にあります
浪速町(浪速館隣) 營口近江洋行の確實試驗濟の時計を御使用遊ばせ

催促の女を絞たり毆つたり

三日夜七時から小崗子署へ四十歳前後の婦人が「借りた者が貸した人より借りたものを催促され、貸した者が毆つた場合どちらが惡いでせう」と問合せに來た、この婦人は市內浪速町居住の武藤タケ(四□)といひ昭和二年十二月十日小崗子居住の鍛冶職村某に利子月三分にて六十圓を貸たが、支拂はないため同夜北村のもとへ前記六十圓の督促に赴いたところ、北村は亂暴にも武浪の咽喉を絞たうへ散々毆打したもので小崗子署へ右支拂ひの說諭を願出でた

漁夫五十名大亂鬪
廣島仙醉島沖で漁區爭ひから

【柄四日發電】三日朝七時ごろ廣島縣鞆町仙醉島南方十五町の海上で漁區爭ひより同町盤臺組網田鑑太(□□)の網船と沼隈郡走島村高橋右工門(三七)の網船の漁夫五十名が大亂鬪をなし、双方より十數名の重輕傷者を出し鞆署の警官に取り鎭められた、目下主謀者と目される二十名につき取調べ中

得勝街のボヤ

市內得勝街八二ロシアパン製造販賣店より四日午前零時半ごろ過火せるを附近警邏中であつた小崗子署の天間巡査が發見し驅けつけた各消防隊の應援を得て大事に至らず直ちに消し止めたが原因不明目下取調中

乘用馬車檢查

沙河口署では四日より五日間管內の乘用馬車定期車體檢查を行ふことゝなり白雲山馬車收容所より開始した

秋山家の不幸

大連民政署秋山文一氏息哲君は三日死去五日午後四時明照寺に於て告別式を營むと

逢阪の花代二割値下か
けふ役員會で決定する

不景氣に連れて諸物價の低落に伴つて遊廓小崗子西廓に於ては花代酒肴料約二割値下げせるあり、大連署に於ても豫て三業組合、逢坂町遊廓に對し花代値下勸告中のところ逢坂町遊廓組合にては三業組合とは別個に四日午後より役員會を開き値下に就て協議する筈で多分二割値下に決定をみる模樣である

台所メモ

品名		
鯛(生)百匁	一〇〇	七五
鯛(氷)同	六五	三五
ひらめ 同	一〇	七
すゞき 同	一五	八
かれい 同	一五	八
さば 同	二五	二〇
さと芋 同	六	三
ねぎ 同	五	三
大根 同	四	三
りんご 同	一〇	六
みかん 同	八	六

十二月五日より
歳暮御贈答品特價大賣出し
店內には御贈答用として最も好適の品を極めて豐富に取揃へ一圓 三圓 五圓 七圓 十圓 十五圓內外等に分ち御選擇に御便利な樣陳列特價を以て提供申上げます
何卒御贈答品は良品 多種 廉價の浪華洋行に御下命の程偏に御願ひ申上げます
浪速町の 浪華洋行 電話(代表)五一七九

●ノーシン! ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

景品付歳暮大賣出し
○金壹圓お買上毎に券一枚進呈五枚にて抽籤
○自十二月一日―至十二月三十一日
○景品陳列及引替所 浪速町勸商場跡
○景品引替期日 一月十五日迄(一月一日以後は組合事務所)
景品目錄
壹等 金壹百圓格の現品
貳等 金五拾圓格の現品
三等 金二拾圓格の現品
四等 金八圓格の現品
五等 金壹圓五十錢格の現品
以下六等空籤なし
◎商品購買券の御買上げを歡迎致します
主催 大連輸入組合

カメラの割引奉仕とパテーベビの値下斷行に就て謹告
高價な贅澤品とのみ思はれて居りますカメラ類は當地は無稅港の關係にて非常に安價な高級實用娛樂品として家庭必需品とまでさるゝに至つて居ります、特に最近は爲替相場の好轉に依りましてより有利に御愛用願ふ事が出來得る樣に成りましたので贅澤品との誤信も一掃されんとしつゝあるのであります、弊當店は常に此安價な娛樂品の普及と奉仕の爲めに再三値下げ斷行を致しましたが今度解禁相場の輸入品荷揃ひを機會に歳暮賣り出しを兼ねより以上一割引の特價提供を致す事ゝ致しました尚小型活動寫眞機界の龍兒として稱讚を賜いて居りますパテーベビーも層一層の普及を主旨として大々的値下を致す事になりました、常に穩健をモットーとした弊店の合理的値下げに就きましては此度充分の御滿足を賜へる事を確信致して居ります何卒此の際を御利用御買ひ上げの上一層の御眷顧の程偏に御願ひ申上げます
カメラの一割引特價提供 十二月中
パテーベビーの大々的値下斷行
獨乙製品さては米國製品等有ゆる新流行カメラの粹を取り揃へて居ります何卒御來店御覧の程を願ひます尚遠隔の御方は目錄御申越次第早速御送り申します
新定價
モートカメラ 九拾五圓
手廻式カメラ 四拾五圓
映寫機 六拾圓
生フイルム 二圓五拾錢
目錄進呈
パテーベビー滿洲一手販賣店
アグハーモベソクス寫眞機直輸入商
樫村洋行 大連浪速町通り 電話三七三七・四七三八

卸賣物價はますく低落の一途を辿る

購買力の減退や商品の資金化に 來春は安く正月が迎へられやう

いよく迫つた金解禁！緊縮節約の聲は、聞き飽いた財界不況に輪をかけて師走の巷に漲る――購買力の減退、商品の資金化に物價は滔々たる低落の一途を辿る、昭和四年もあと一ケ月で暮れようとする十一月末現在の當地主要物價の卸賣概況を調べて見ると何れも「不況」の二字に盡される――。

……砂糖……

約三百萬俵のストックのところへ既約品の着荷が日々に増える、そこへ内地海外安で日本製糖筋のダンピング説が傳はり一般仕入手控へと地場手持筋を脅威に陷いれたこの結果は當然荷捌不況を喚び金利、倉敷料の負擔に堪へ兼ね、利益を度外視して賣急ぎ各品共低落の一途を辿りつゝある、即ち末月概況はのYP、TEの四温物は遂に八圓の關門を割り安値は七圓五十錢と記錄的安値を現した、しかし同格のJ印は奥地に捌け八圓二三十錢の値頃を保ちTM、YRO等また品薄關係から七圓二十錢見當の下押を見せたに止つたが角糖氷糖は近頃珍しい滔々たる低落振りを見せてゐる

……食料雜貨……

例年なら正月を控へてヂリ高を辿る食料品も緊縮風に吹きつけられて各品共に低下氣配、殊に購買減退を見越して小賣商筋の警戒に商況極めて不活潑である、しかし何んと云つても正月用品は大勢に逆行して幾分高値を維持してゐる、即ち昆布は北海道一號物四十圓替への五圓高（前月末に比較）鰹節は鰹節先九十五圓の強含みだ、中でも正月用豆類は出廻り増加で黑く干瓢は産地安に押され二十八圓の安値を唱へ、鹽鮭十圓見當、鱈北海二番四十圓見當に低落、煉乳鷲印、サーデン王冠印は爲替關係で更に五十錢安くなつたが何れにしても大勢には勝てぬ、今年の正月はザツト二割方安い料理が作られる譯。

……呉服……

正月から春先にかけて幅を利かす京呉服類も緊縮風に祟られて五分乃至七分安、關東物も同樣の低落である、市内各商店では歳暮大賣出しに必死の態であるが高級品は依然として捌けず之が爲め一般賣上の如きも大體前年の七掛見當を見込まれそれにグツト迫つた金解禁を控へて賣逃げ、競爭は日を逐ふて激甚――これで物價の下らぬ筈はない、金巾綾地五錢安、晒木綿四圓安、白モス一號品錢安となり色甲斐絹十二圓、銘仙十一圓二十錢、綿ネル二十錢といふ安値へ、にも拘はらず一向購買力をアッピールせぬと商人はこぼしてゐる

……金物……

市中を見渡せば正に大建築時代を出現してゐるが、斯界不況の大勢には抗し難く鐵材各種は結氷期と共に下る一方だ、即ち歐洲鋼材の不況いよく深刻化し入電毎に安値を傳へ爲替關係で輸入の壓迫を來し氣配は一段の惡化を豫想されてゐる、當地は建築期の經過で不足材料を補充する程度に止まり奥地向け銀安と時局懸念で購買力更に反し、それに問屋筋の手持急ぎに亞鉛張平板の強含み以外鐵材の反落を筆頭に銅塊一圓安、銑鐵二圓安、洋釘四十錢乃至五十錢安を唱へてゐるが結氷期に入り一段氣配惡化を來すであらう

正貨現送點で當局非難せらる

輸入を不均衡にし 外銀に活躍の機を與へると

【東京四日發電】金解禁後の正貨現送點につき大藏、日銀、正金の各當局は對米四十九弗四分の一乃至八分の三となし、これを基準に正金建値決定され又先物取定めをなしてゐるが、正金以外の爲替銀行や輸入商ではこれを對米四十九弗十六分七乃至二分一となし前記大藏、日銀、正金等の唱へるものより一乃至一ポイント三と高値にある、右の三當局が現送點を殊更に低位に置き、市場の騰勢を抑へてゐるのは

一、輸入制限
二、平貨拂下げを少くする
三、正金の營業を援助する

等の目的に出てゐる、しかしこの結果解禁前後の輸入を不均衡にし且つ外國銀行に活躍の機會を與へるものであるとの非難あり、又解禁後爲替市場調節方針は正金建値はなるべく低位に置き、在外正貨拂下價格は正金の建値に依らず拂下要求書の資金關係に依つて定めると云ふもので、資力薄きものや事情を知らぬものは正金建値より割合高價な價額で拂下を受けねばならぬが、遊資を多く持つてゐるものは有利に拂下げを受けることゝなり、かくては平價擁護に名をかりて國民を欺瞞するものとの非難がある

貸澁っても金利は引締らぬ

年末金融について 藏相日銀當局の報告聽取

【東京四日發電】三日午後井上藏相は土方日銀總裁、深井副總裁を官邸に招き年末金融につき報告を聽取し種々協議したが日銀當局の觀測によれば本年末金融の見込みは左の如くである

金融界は依然として大勢緩漫であつて資金の需要は少いけれども十一月末迄に於て特別融通及び固定的貸出以外に約一千萬圓内外の新規の貸出があつた、今後金解禁實行後の金融引き締りを見越して有力銀行が融通を避ける樣であれば今年末には相當日本銀行に貸出しを求むるものが多からう、素より之れが爲め非常に金利の引締りを見るやうな事はないけれども、暫く問題となつて居つた日本銀行の市場統制力は斯くして漸次回復して來る、其他金融界に不安を釀す樣な原因は勿論ない

十一月中の手形交換

金銀共に激增

大連手形交換所十一月中の組合銀行手形交換高は左の如くである（單位圓）

	枚數	金額
金手形	三、六六六	一〇五、三一〇、八毛
銀手形	二、モ二一	八二、〇四二、四〇七

これを前月交換高に比較すれば金手形は枚數千四百七十一枚、金額二千二百三萬五千十六圓、銀手形は一千六百四十五枚、一千八百六十四萬五千四百七十八圓と何れも著るしい増加を告げた、原因は歳末支拂、南下貨物の増加を來せると特産物出廻り増加によるもので殊々商店界の新規景氣に仕入資金の移動繁忙を喚んだ爲めである、更に前年同期に比すれば金手形は二千七百三十一枚、金額三千八百七十一萬四千五百四十二圓、銀手形は二千五百五十九枚、金額二千五百六十一萬四千九百十二圓方各增加を告げてゐる

不渡手形減少

大連手形交換所における十一月中の不渡手形は七枚金額二千八百六十七圓にてうち一名の取引停止を出したが、前月に比すれば枚數にて二枚金額で一萬五千百五十二圓の減少である

黑田岩倉氏辭任

業績良好だが配當は特に遠慮 國際運輸の株主總會

國際運輸會社第七期定時株主總會は四日午前十一時より同社樓上重役室に於て開會、本年四月より九月迄に於ける營業報告書並に本年上半期利益金處分の件を可決した、次いで任期滿了となれる專務取締役黑田誠、常務取締役平田驥一郎、取締役吉村英吉、岩倉具光四氏の改選を行ひたる處黑田專務は任期滿了と共に勇退することゝなり、平田、吉村兩氏再選され、通運側の重役としては岩倉氏が阪急デパートの專務となり東京に在住せざる結果專務の職務を辨ずる爲め氏の後任として通運社長早野金次郎氏改選され代表取締役として平田驥一郎氏が專務となり常務は別に選擧せず會社の更始一新を期することゝなりさしもに異常の注目を拂はれてゐた同社の總會も午後零時半無事終了した

而して今年上半期の業績を見るに前年同期に比し左の如く悲觀噂されたるが如きことなく、大體好成績を擧げてゐる（單位錢）

	本年上半期	前年同期
利益金	二四八、二二七、七八	二四六、六二六、七三
前期繰越金	一二、〇二九、三九	一二、〇二九、三九
合計	二六〇、二五七、一七	二五八、五三四、七〇

即ち右の如く前期通り八分配當可能なる營業狀態にあるが、一般財界不況の折柄會社の内容を充實してその基礎を愈々健實ならしめんがため法定積立金一千四百圓、後期繰越金一千二百五十七圓十七錢、償却金二十四萬五千圓となし、配當は行はざることゝした

年末金融懇談

藏相と日銀當局

【東京四日發電】土方、深井日銀正副總裁は三日午後四時井上藏相と會見し、年末金融事情其他につき懇談した

油房聯合委員會

大連油房聯合會では六日午前十一時より委員會を開催し本年度奥地祖祭に就き及三菱成裕昌西記の第二工場設立其他雜件につき審議を行ふ由

錢信重役會

大連取引所錢鈔信託株式會社では四日午後三時半より重役會を開催し本年下半期の營業成績並びに決算審議を行ふと

豆信重役會

豆信では四日午前十一時より會議室に於て重役會を開催し本年下半期の營業成績並びに決算審議を行つた

原田理事長歸連

上京中の五品理事長原田耕一氏は四日東京發七日歸連の豫定なりと

金！金！金！金の米國

金儲けは世に出る手段 儲けて了へばアッサリ投出す

（二）弗と米人氣質……田畑爲彦

田畑爲彦氏は目下獨逸に留學伯林大學經濟學部に在學中であるが氏が今夏同大學の米國見學團に加はり教授ジョルツ博士の下に米國各都市を見學せる際の弗に對する米人氣質の觀察である

女の天國 弗の國、モガ、モボの本家で又フラッパーの横行闊歩するアメリカの各都市で特別目立つことは男も女も金の話――金儲け！それが彼等の凡ての有形無形の生活意識と云ふても敢て過言でもなからう、此點に就て或は各人各樣に觀察點も異るではあらうが斯くとも弗の氣質は切り離すことの出來ない興味ある問題ではなからうかと思ふ？人に依つてはアメリカ人は

金を儲け るために何時も忙しさうに働いてゐるといふ人があるけれどもそれは根本から間違つた考へ方であり、又見當違ひの見方だらうと思はれる、何んとなればアメリカ人が金を儲けるのは決してその儲けた金で贅澤をしやうとか好きな眞似をするための我利一點張りの慾目から働くのではなくてアメリカでは金を儲けることは、その人の力量才幹を社會的に評價づけるところの

人間の標準 になるからである、換言すればアメリカでは金が欲しくて金を儲けるのではなくて自分といふものを社會から認めて貰ひ度いための手段と方法にするためである、それはアメリカと云ふ國が金と名位上必須的の條件であるからである。

經濟雜叢

豆粕の仇敵 硫安の飛躍

東洋市場を繞る （一）生産と販賣戰

肥料としての豆粕の行詰り！この言葉は實に數年來世界の大豆產地たる滿洲を、否、そこに住する凡ゆる經濟人……銀行家から油房業者、特産商及それ等の人達をめぐつて廣汎な消費經濟圏を展る職業層、飯屋さんの手代から料理屋の女將の重要關心事となりカフェーの紫煙――我湛にまでデリケートな交渉をもち始めた、斯くてやれ豆粕の飼料化、豆粕粉の麥粉代用、抽油法の改善、食料硬化油の宣傳、世界的販路擴張が、研究され、叫ばれ、滿鐵中央試驗所の試驗管は如何にしてこの衰症狀を呈し始めた豆工業に活を入れ、昔日の「豆粕華やかなりし頃」を再現すべきか？の爲めに激しく振廻されてゐる、だが、一體豆粕の全盛期はほんとうに過ぎたのだらうか？何が豆粕をして今日の不安狀態に陷らしめたか？今日の肥料界に於いて豆粕と鋭く對立する硫安――急速なスピードを以て豆粕の地盤を蠶食して行く硫安の東洋市場に於ける生産、販賣戰を概觀して見やう

◇

簡單に本邦に於ける硫安の需給の趨勢を展望してみるとそれは先づ日露戰後の吾國經濟界の飛躍的發展時代から始まる、明治廿九年頃に既に有力な窒素肥料として認められてはゐたが未だ試驗時代で消費量の如き殆ど數字に上らなかつたが日露役を過ぎた頃から水田用窒素肥料として非常な勢ひで普及し初め瓦斯事業の勃興等に伴れコークス爐其他の副産物として續々生産され出した、斯くて大正期に入り漸く企業化時代を經過しその有利なことに目覺め初めた各鐵工場、瓦斯會社等は爭つて生産設備の擴張新設を行ひ殊に歐洲大戰を經て大正十二年、本邦にも初めて空中窒素固定法が輸入されて以來は年々急激な累増率を以て膨脹する國内需要と輸入品に伴うたれ後に文字通り躍進的過程を辿つてゐる、その反面は即ちまた豆粕肥料の衰退過程でもあつたのである

◇

試みに昭和元年以降の國々需給の概勢を一瞥して見やう（左記數字は主要工場の生産高と國内總生産高、單位噸）

△昭和元年度

日窒カザレー式	四六、〇〇〇
電化石灰窒素法	四七、〇〇〇
八幡製鐵コークス爐副産物	九、五〇〇
滿鐵鞍山同上	四、〇〇〇
同撫順モンド瓦斯副産物	五、五〇〇
國内産高計	一五九、〇〇〇
總需要高	三七〇、〇〇〇
差引輸入高	二一〇、〇〇〇

然るに一年を隔てゝ三年度には國内産額は一躍廿七萬六千噸、外國よりの輸入量廿七萬噸即ち總要量としては實に四割以上を增加し五十四萬六千噸に上り本年度の推定需給は生産卅四萬噸に對し輸入卅二萬噸計六十六萬噸・明年の總需要量は約七十萬噸を見込まれてゐるが生産額卅六萬噸、輸入卅五萬噸の割合で日本窒素が空中固定法で十萬噸、電化會社が八萬、大日本肥料三萬五千、新設された朝鮮窒素が一擧に約五萬、滿鐵がオイルシエル事業の進展により三萬噸近くを何れも市場に出すことになつてゐるが一方巨大な資本と市場網を有つ英、獨のシンヂケートの東洋市場進出振りも亦目覺ましいものがある、大戰中工場動員で非常に大規模に爆藥の製造をしてゐた空中窒素固定法をそつくりその儘硫安生産設備に振向けたのだから堪らない、斯くて「米の國」日本も大肥業國支那も等しくアーレンス、プラナモンド等國際的シンヂケートの火花を散らす販賣戰の舞臺となり今秋十月中旬神戸に於けるア社重役ボッシュ、プ社日本代表アルウィン等英獨シンヂケート代表の東洋市場協議まで行はれたのである

黃塵

◇…拓務省では我國の産業政策は從來兎角内地及外地（植民地等）間の連絡統一に缺けてゐるので統一で不徹底に了るといふので統一ある政策確立の具體案を講究中とある。

◇…これは植民地側からみても同じ理窟だ、折角産業の振興策を講じても内地と連絡に缺けてゐるところから單に一片の建議案や諮問答として聞き捨になつて了ふ。

◇…母國との聯絡乃至後援が缺けてゐて植民地の産業政策が獨自的に確立されよう筈がない。

◇…滿洲における金融制度の改善不動産金融機關の設立の要望等も結局母國と産業及金融上の聯絡がもつと密接にならなければ實現しない問題だ。

◇…政府がこの點に氣付いたのは寧ろ遲過ぎる憾みはあるが結構なことである。

市況

特産 一般見送りで無味平凡

依然差したる新材料もなく一般に見送り商狀で各品共に平凡大引であつた、現物大豆は油房四十車、興記、三菱、日清、豐年、建成で六十車、豆粕は三菱、丸一、日清が六萬枚の手合はせ、今日の油房出産高は十萬三千枚で操業工場は三十二軒であつた

◇定期前場（錢建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（保合）單位厘 出來高 十萬五千枚

▲豆油（保合）單位錢

▲高粱（半保合）單位厘 出來高 四千箱

◇現物前場（銀建）

錢鈔 銀塊安で鈔票低落

今朝の海外材料として倫敦銀塊は廿二片十六分の七と（十六分の一安）先物は廿二片二分の一と（八分の一安）…

◇定期取引

◇現物取引

商品 前場

株式 内地株軟弱に 當市も氣乘薄

株

今朝北濱諸株は軟調新東は昨日暴落のアト引續きボンヤリを示して地場も氣乘らず諸株共弱保合で無味閑散な當限納會であつた▲新東は大取組のまゝ保合つてゐたが前日から落潮を辿り遂に百八圓臺に…

市場電報 四日

銀塊及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

大阪米

東京米

大阪棉花

神戸豆粕

横濱生糸

印度麻袋

上海爲替情報

上海標金

爲替相場

奥地市況

手形交換高（四日）

株式出來高（四日）

特産（大引）

錢鈔

新築移轉
大連市奥町十六番地
三山田商店株式部
電話 代表六一六八番 市場四四七七番

御披露
庖丁の冴へ 生一本の香り
美味と經濟の食道樂
當る十二月七日より開店仕候間御愛顧の程伏而願上候
鳴戸
吉野町七八 電話二一二〇

資本金 二百萬圓（拂込濟）
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
一般銀行業務確實に御取扱可申候
電話 ㈢四〇四番 ㈢四〇四七番 ㈡四八五二番

獨特の風味を誇る
大印の金州澤庵 發賣
小賣店向、炊事向、御家庭向
漬物問屋 大連市播磨町一一七 大河屋商店
電話八九〇七番

内科專門 櫻井内科醫院
大連市愛宕町（天金前）
電話七〇〇〇番

大特賣
額椽とアルバム
歳末特別減價提供
年賀エハカキ ベビーカレンダー 百人一首 花札 品揃
浪速町三丁目 常盤號額椽店
電四五七七一・四五七〇

白米木炭
かけ買の時代ではありません 現金で御安い……
特等白米 一叺 七圓拾錢
特上小丸 大俵 貳圓五拾錢
合上小丸 大俵 貳圓拾錢
角上炭 大俵 貳圓七拾錢
朝鮮根炭 大俵 貳圓拾錢
朝鮮根炭 大俵 壹圓五拾錢
新炭白米問屋 共進洋行で
大連若狹町 電話三八一一 沙河口店 電話九六八二

キハツ油懷爐の元祖
一番良く暖まる
プラチナ懷爐
僅か一錢のキハツ油で一晝夜溫かさを保ちキハツの臭氣を發せず途中火の消へる心配なく火口は毎日使用しても他の懷爐の五倍は保ちます
定價貳圓
大阪賣店 浪速町 今中
電話五四〇九番

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三六五番

平安異香 (189)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

戀の行方 (二〇)

霞の奥の月のやうに、ぼんやり浮んだ二つの顔――

誰だらう？

その顔をはつきりしようとして邦貞は努力した。重たゆむ眼を見開いて凝視したのだつた。

すると一つの顔が此方の顔へかぶさつて來て、

「あら、若殿さま、つねですよ。つねですよ。分りますかね」

「あゝ、おつね――」

そいつた。

邦貞は微笑した。

もう一つの顔は幸だつた。

幸は手を伸ばして、靜かに邦貞の手をとつた。その幸の眼に、あふれようとして一杯になつた涙を見た時に、邦貞も何故ともなく涙ぐまれて、何時か涙の玉が微笑んでゐる頬をころ〳〵と轉がつた。

「あたし達がお見えになる。氣もたしかだわ。もう大丈夫ですよ。幸さん」

「さうですね。もう大丈夫。あんな高い所から落ちたので、どうなることかと思つたけれど……」

二人は少さい聲で話もあつた。

高い所から――といふ言葉からふと邦貞の記憶が甦へつた。

木から落ちたのだ。さうだ、川底へ――

さう思ふと、邇に自分の體が完全かどうかゞ氣になつて、脚を伸ばせてみた。腕を曲げてみた。

足は兩方共思ふまゝになつたが左の腕が動かない。急いで右手で左腕を探つてみると、肩に板を當てゝ强く縛つてある。腕もある。指も五本揃つてゐる。いけないのは肩だけらしいが、この肩は――

と思つてゐると、

「邦貞さま――」

と云つて幸が邦貞の、左の肩を押へてゐる手をとつて、

「折れたのではないのださうですけれど外れてゐたゞけださうですよ。そして、きれいにもと通りになつたのです」

「あゝ、さう、有難う。有難う」

「有難う」は、有難いといふ心持から出た言葉だつた。

「それで、藤丸さんは――大丈夫ですか」

「あの人は、落ちなかつたのですから……」

「落ちなかつた――それはよかつた」

それから、邦貞は水を飲ませて貰つた。そしてまた、うと〳〵と睡りだした。瞼に、淡い燈のゆらぎを感じながら快よい睡りに落ちるのだつた。

そして、夜更けの時の音もなく流れて――

ふと邦貞は胸に重苦いものを感じて睡りから覺めた。

重苦いのは胸ばかりでなく顔の上にも何かゞかぶさつてゐるやうだつた。額に冷たいものが感じられる。

誰かゞ、手を額においてゐるのかも知れない――

邦貞はうつすらと眼を開けた。

すると、眼とすれ〳〵の所に、丸い柔かさうな顎があつた。額へ口づけをしてゐるのだ。

邦貞ははつとなつた。

が、身動きもしないで再び眼をつむつた。

誰だらう？――と思ふ。

先刻おつねと幸とがこゝにゐたことを思ひ出した。

おつねか、幸か？――

額の口づけはまだ動かない。じつと唇をおしあてゝゐるのであつたが、その時、一滴の熱いものが額へ落ちて走つた。

眼を開けて、邦貞はつく〳〵と顎を見た。顎から白い咽喉、それから――もう少し見れば誰だか分る氣がしたが、それ以上は此方の顔を動かさない以上は見ることが出來ないのだつた。

その時、突然に女は、唇を離した。

邦貞は眼をつむつた。

映畫と演藝

浪速館で近く興行 マキノ映畫上映

大連映畫界からその成行が注目されてゐた浪速館は既報の如く愈々七日より演藝館主小田英澄氏經營の下に興行することに決定した、上映々畫は最初東亞キネマの作品の如く噂されてゐたが、東亞は宗象一衞氏が新に配給權を獲得し滿洲配給所が設立された關係上、當分の間は演藝館を帝キネ專門館となし浪速館にはマキノ映畫を上映することになつた、從つて近く開館豫定の常盤座を擁當經營する小泉友男氏はマキノ映畫を常盤座に上映せず洋畫を以て封切するものと傳へられてゐる、以上の如く映畫配給系統は大した異動なく越年し明春に入つて再び動搖するものと觀測してゐる向もある

常磐津溫習會 番組決る

來る七日夜遊樂館に於いて開催の常磐津溫習會の番組は左の如くである

▲廓八景 せき子、節子、正榮、三味線操太夫、清、上調子光二
▲おその六三道行 唄節子、木村三味線正榮、小花、せん
▲壽靭猿 唄小野、美太夫、三味線操太夫、とし松
▲松島 唄山口、木村、美春太夫三味線操太夫、一葉、上調子光二、清
▲山姥 唄原田、三味線操太夫、正榮
▲小夜衣千太郎道行 唄石田、美太夫、美春太夫、三味線正榮、小花、小新
▲關の扉生醉 唄今井、三味線正榮
▲おこん買油屋 唄藤田、三味線操太夫、節子
▲戻り籠 唄とし松、小新、三味線正榮、とめ
▲乘り合上 唄小野、木村、美太夫、美春太夫、三味線正榮、と め、一葉
▲乘り合下 唄今井、藤田、三味線操太夫、節子
▲御好みにより三世相の内仲町福島屋長庵殺し 唄操太夫、美太夫、美春太夫、三味線正榮

囀話

きのふのうらる丸で小泉氏と同船して南新劇館主が内地へ▲用件は正月番組の交渉だそうではあるが、大きなお土産があるかも知れぬ▲大ロ活の第一週は六千刷つたプロが四日目になつて臨時に刷り足したといふから大連もそう悲觀したものでない▲福村嘉子は今朝の急行で奉天經由陸路歸洛した▲今夜七時半からヤマトホテルで藤原義江氏の歡迎茶話會が催される▲明晩の前賣切符は忽ち賣切れが生えたやうに賣れて行

映畫案內

三日より 帝キネ特作映畫週間

三十錢 ●切拔き御參下さい ●一枚で三名迄通用

有名な馬琴の原作です
里見八犬傳 市川百々之助主演
中村梅太郎・片桐恒男・都さくら・林誠太郎共演

金色夜叉後日譚
荒尾讓介
嵐璃德・久野あかね・藤間林太郎・松枝つる子・嵐清・歌路・英子・智川 競演
▼…珍らしい顔合せ…▲

ナンセンス時代映畫
藪醫奪戰記 岩井竹緑・中村獅歌平主演

演藝館

連續的大入御禮興行
二、三、四、五日 短期公開

大阪・東京朝日新聞連載小說
懷しい大阪東妻三郎の劍の舞
原作 土師清二
砂繪呪縛大會
前・後全三十一卷の中二十卷上映
一ーパンメの者演助るた々堂
志賀靖郎・草間實・森靜子・中村吉松・金井滿之助・泉春子・中村琴之助・中村政太郎・木村正子・春路讓作・安田善一郎・巴蝶子

朝日讀者優待の爲に朝日各新聞舖發行割引券を御利用下さい

帝國館

期待…… ＝日活昭和四年度吉例大作品＝
修羅八荒
全廿卷
四日より 開館記念第貳回公開

絶讃…… ＝日活新舊オールスターキャスト＝
大河內傳次郎・片岡千惠藏の共演

大ロ活

廿九日より公開
東亞キネマ提供 文豪谷崎潤一郎原作
お艶殺し 森英治郎、出雲美樹子主演
河合映畫
黑髮悲話 柳澤俊夫主演

三十錢券

入尋不二原作 正宗新九郎の三尺物
旅人渡世
長脇差と骰子一つで渡り歩く股旅草鞋幽宿の新八が物語…

次週公開
荒劍士 嵐井龍之介主演
笹の權三

寶館

天候に崇られました。
十日賣出し開始
マネキン孃は十時から出場
大連連鎖商店街

◆ **鼻が高くなる** ▲隆鼻器無料貸與▼

鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實にこの鼻の格好一つである青年男女の內で▲獅子鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲反天鼻▲其他鼻の格好の惡しき人●本法は舊式の注射や隆鼻術でなく自宅で秘密に人の知らぬ間に鼻の形ちのよくなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本を進呈す

東京市牛込區寺通町廿二番地
東京醫療器械製作所

大脇ゴム

特價提供 カタログ見本進呈
大王印ゴム靴
自轉車タイヤ

實用ゴム長靴 大人用一足 二圓十錢 同 二圓七十錢
純アメゴム長靴 二十一 二圓八十錢
タイヤ一組二本 チユウブ一組 七十五錢
農業用長靴 一圓六十錢
各安兼品一圓六十錢 小人用各種取揃
御注文の節は必ず26時28時かを、靴は足袋文數を御通知の事
名古屋市東四千種驛前
電話東四〇六番
大脇ゴム商會

內科專門 安富醫院
大連市浪速町四丁目(扇芳亭横)
電話八五〇〇番

大連石炭商組合

滿鐵特約販賣人
石炭

佐藤組	電話四八〇七八番
共同組	電話四三〇二九番
鶴田號	電話五六九〇〇〇番
熾昌厚	電話五四六七八三番
東萊洋行	電話六五〇六・九〇六・八四八四番
宮崎商會	電話五三一九番
大宮組	電話四五六六〇一番
東華公司	電話五六四五・九五一七・三〇七四番

學生募集

大連自動車學校

毎月一日開始
就職の近道
紳士的でモダーンなる職業月收百圓內外のスラフル最適それは自動車界のみの特典である
晝間部 午前九時より午後四時迄
夜間部 午後六時より午後八時迄
山縣通二〇〇 電話二三四五番
短期卒業(二ケ月で斯界に活躍す)
實力本位、學費低廉、卒業後就職紹介、責任を以て引受く
免許試驗當に一頭地を拔く
受驗の時は教師付添ひ無料貸與
內容施設は在學生に付き確認せられよ
女子部特別開設

三井保險

火災、海上、運送、自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物產株式會社 大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

安產のために
ワダカルシユーム錠

惡阻を輕減し、脫毛、齒患其他母體に生起すべき諸種の障害を防護し、且つ胎兒の榮養に任ず。

桐林醫學博士推奬
片瀨醫學博士鑑査
片瀨博士述 説明書進呈

發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

白鶴
日本高賣販
清酒白鶴が優秀で好評嘖々たることはその販賣高が如實に之を語ります白鶴の眞價は御ち賣人向きの點にあります
嘉納合名會社

建築―設計―監督
構造―計算―鑑定
宗像建築事務所 工學士 宗像主一
大連市播磨町六七
電話三四九五番

活版と石版
多少に拘らず御用命を願上候
東亞印刷株式會社 大連支店
大連市近江町
電話五六〇〇番

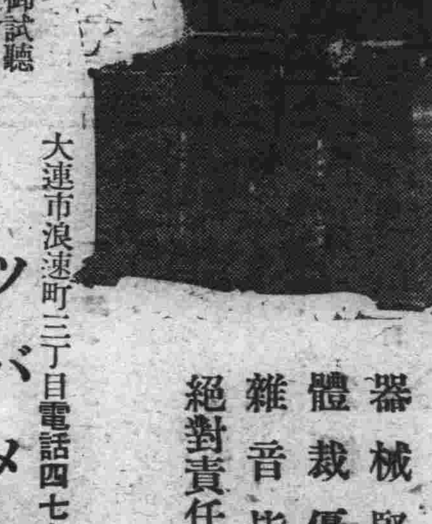
フレーク石鹸

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり
(マルセル)石鹸同質の優良品にして使用至つて簡便効果極めて顯大なり

滿洲石鹸株式會社
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、雜貨店にあり。

●ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

斯界に誇る 米國ユナイテツト蓄音器
新賣出し 宣傳の爲第一回入荷五〇臺に限り
大景品付月賦販賣
器械堅牢 體裁優雅 雜音皆無 絶對責任保證



是非一度御試聽を御願します
大連市浪速町三丁目電話四七七六番
ツバメ商會

滿洲日報

十二月の諸雑誌

商店界 廣告界 無線と實驗

商店街を發展させやうとする町内會の人々へ
百貨店の裏面の秘訣
しての歳暮賣出の裏表

五〇錢

冬の年末年始の圖案
歳暮賣出看板圖案
年末年始用案内状
贈答品用チラシ廣告
賣出用廣告文各種
マッチペーパー

懸賞 金二百圓 圖案募集

絶對權威 廣告論文
最低の費用で美しく飾れる窓飾材料
安く出來て効果あるチラシ廣告の印刷

八五錢

ラヂオの普及發達を阻害する者は誰ぞ
受信機の作り方
調整の樂な單球再生式受信機の作り方
簡易スーパーテスターの作りかた
スーパーゼネレーティヴ受信機の作り方
テレビジョンのいろは
ラヂオのお話（交流眞空管の巻）

八〇錢

誠文堂發行

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

昭和五年 廣告年鑑

廣告活用には常に一定の政策を要するが其一定を缺くのは熟慮すべき資料の蒐集と之に對する考察の不足より起るのである。本書は最新廣告資料を内外國多方面に求めて餘蘊なし。希くは一本を常備して新活用に資せられたい。

大觀篇
新聞篇
雜誌篇
實務篇
調査篇
名鑑篇

發行所 萬年社
發賣所 東京 實文館 大阪 實文館 神戸 實文館

新天地

大連市楠町七四 新天地社

◇所謂日本共産黨事件◇疑獄時代の出現◇累卵の危きに在る東北政局◇各國別の治權交渉と我國の態度◇太平洋會議に對する一つの見方◇軍縮會議の成功を希望す◇太平洋會議傍觀◇ムッソリーニ治下の伊太利

『新天地』本年掉尾の活躍を見て來るべき新年增大號の盛觀を豫想せられよ

◇滿蒙の時事展望◇支那の國情と國民政府の方策◇禪僧と英傑◇羅馬進軍◇『饒舌録』を讀みて◇東部戰線異狀なし◇スポーツと共産黨と山田君と僕と◇釣◇北より南か寒い話◇創作◇中央アジアの赤き祭日

溫泉旅館 保健浴場

御保養に御入浴に永滯在の御客様にも樂しい遊び場所です

海上 火災 保險

安田經營 帝國 海上 火災 保險

滿洲總代理店

國際運輸

保險部

大連市山縣通り 電三一一五一

正隆銀行

頭取 安田善四郎

醫療器械商

合資會社 村谷洋行

浪速町一丁目 電話五六五三番

軍手現金卸賣
毛糸販賣
羅紗小倉厚司

信濃町市場 山本洋行 電話四四五七番

蜂ブドー酒

品質…優良
體裁…高尚
價格…廉好

健康を贈る！

年末年始の御贈答品は先様の健康を祈る眞心の意味から健康飲料蜂ブドー酒が最適の品

發賣元 東京市日本橋區本町 近藤利兵衛商店
醸造元 東京市 神谷傳兵衛本店

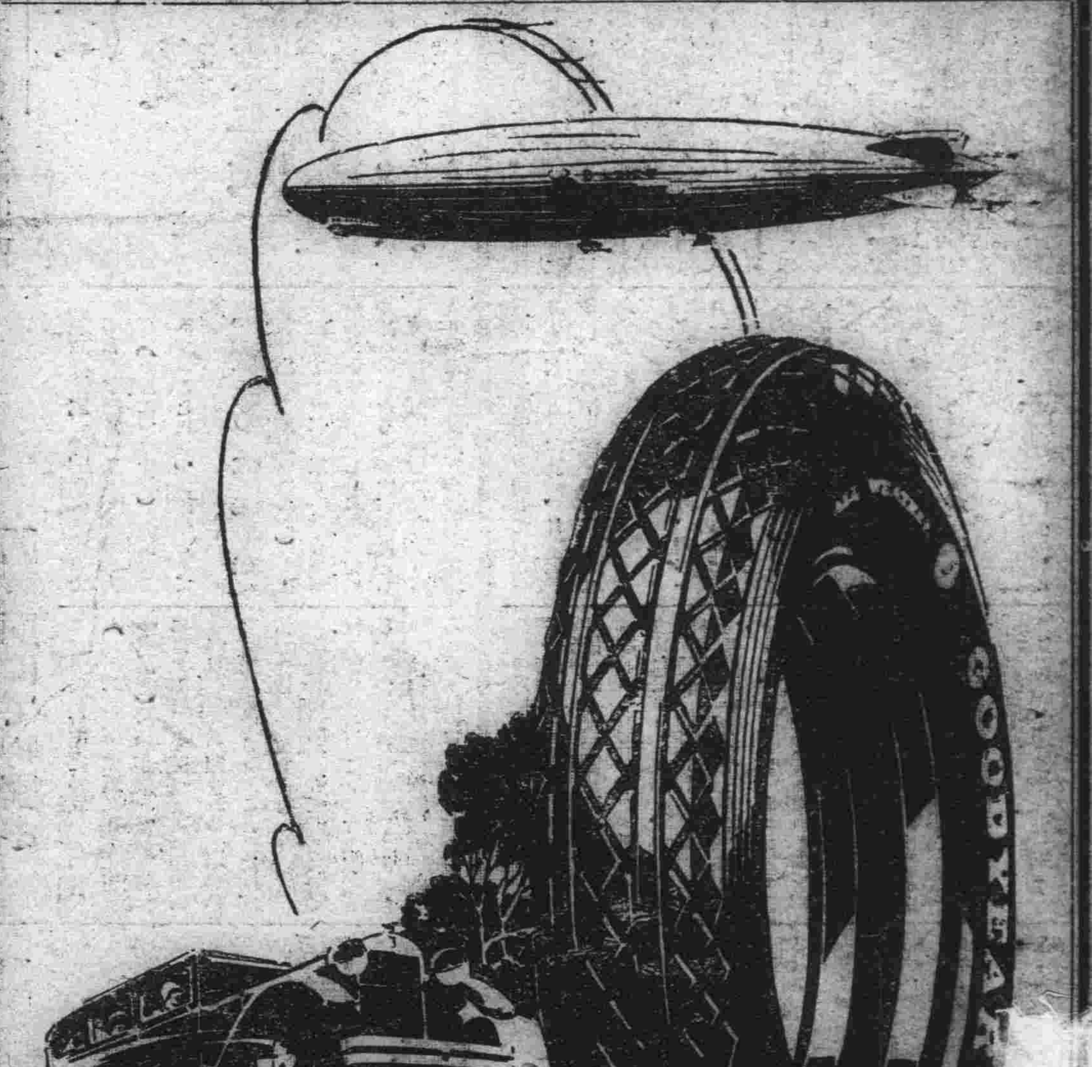
4—105

●學校の成績

は頭が第一である頭のボンヤリした時◎頭のクシヤ〳〵して學課の能まわ時◎帽子印

ノーシン

をウツタ一服のんでごらん ノーシンは醫學博士御推奬の頭痛即効藥で忽ち頭はスツキリし面白い程勉强が出來る●



皆さんが此の地上にべりのいい安全なグツドイヤー・バルーン・タイヤーをお好みになるのは其體裁美と其質の價値を認められたからでしよう？
それと同じくグツドイヤーは他社製品の爲し得ない程多年間澤山の人人によつて其價値が證明されてゐるからでしよう?!

グツドイヤー・タイヤー・チユーブ・ゴムベルト及同ゴム製品

代理店 公懋洋行

大連市山縣通二一二
電話五四七三番

GOODYEAR

最新刊

日支
露西
大海戰
支那の現實
鐵道功罪物語
商賣うらおもて
日本革命史
支那の建築
柚子の種
腦溢血の豫防と治療
常識百話
荒っ削りの死
海軍軍縮
戰ふまで
世界大戰
花札の手引
トランプ
自動車

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

主義の批判
勤勞教育
性格の觀方と導き方
古庫
古庫
革新
不良少年
産業
萬
京洛小品
腦溢血の豫防と治療
最後の舞踏
巨人は斯く教ゆ
實驗觀
超現實主義詩論
童話集
アラビヤンナイト

大連市大山通 滿書堂書籍部

局長復任問題で奉天側は再協議か

蔡氏急遽赴奉の使命

【奉天特電四日發】……張學良氏は勞農に對し既報の如く正副局長復職問題に先立ち……交渉豫備條件決定のため蔡運升氏をハバロフスクに派遣すると共に……より飽迄正副局長復職要求の回答に接したるため……蔡氏は招電を發したので蔡氏は直ちに引返へすことゝなつたが、奉天側が如何なる態度に出るか注目されてゐる

奉露議定書の內容

兩國代表間に調印せる

【ハルビン四日發電】……勞農政府……豫備交渉中の露國代表シモノウスキー氏と支那代表蔡運升氏は……勞農政府は東鐵管理局長エムシャノフ、同副局長エイスモン……の資格で同鐵道に任用され得……年の奉露協定各條項を遵守する

米國の調停は無意味

奉露直接交渉進展の際

【東京三日發電】東鐵問題を中心とする露支紛爭に關しては最近奉露間に直接交渉を行ふことゝなり既に蔡運升氏等の支那代表一行はハバロフスクに向ひ露國側も之を迎へて

交渉開始 されんとする時米國は突如日、英、佛、伊、獨と協議の後露支兩國に對し速かに紛爭を解決するやう通告を發したと云はれるが、右は米國が不戰條約の提唱者たる立場より飽く迄列强をリードして露支兩國に臨まんとするものであつて折角奉露間に交渉進展の機運濃厚なる時米國の此進出は却つて露支紛爭に禍ひするものと見られてゐる、蓋し米國は露支紛爭解決のためには

不戰條約 に依る外なしとし前記五ケ國に對し共同委員會を組織し之に干渉せんことを提議し日、獨の反對に遭つたに拘はらず又も此等の國に對し、不戰條約に依つて紛爭解決を圖るやう露支兩國に注意を喚起することを提議し英、佛兩國の贊成を得たので直に南京、モスクワ兩政府に對し注意喚起の通告を發したものである併しながら日、獨兩國は初めから反對でありイタリーは何等意志表示をなさず、我當局は奉露間に直接交渉進捗しつゝある際特に

注意喚起 の要なしとの見地から之に贊成せざることに決定してゐる、而して右米國の行動は米國が支那に於て充分の諜報機關を有せざる事に基因するもので之に依つて米國と南京、ロシア、奉天の四角關係が生じ南京、奉天間に意見の不一致を來し折角進展を見んとしてゐる奉露交渉の前途に支障を生ずるが如きことありはせぬかと頗る懸念されてゐる

蔡氏召喚の理由

交渉悲觀派の觀測

【ハルビン三日發電】露支交渉代表蔡運升氏に張學良氏が歸還命令を發した理由として

一、ロシアの要求が支那に取つて屈辱的である

二、ロシアが十一月二十五日南京政府の提議をはねつけ南京政府の威信を毀損したこと

三、奉露單獨交渉は支那外交權の不統一の現實暴露であり且つ奉天派の今回の態度は支那統一の破壞的行爲なりとして張學良氏は南京政府より非難されたこと

四、斯くて張學良氏は對內關係から苦境に陷いる

五、支那はロシアが積極的武力行動に出ないと見極めを附けロシアが讓歩するまで交渉を遷延せんことに決したこと

等が擧げられてゐるが、支那側の和平論者は甚だ協定成立しボグラニチナヤの支那軍は既に國境封鎖の解除に着手したと稱し樂觀してゐる

蔣、汪兩氏間の妥協交渉決裂

汪氏は安南に逃避說

【關東三日發電】蔣介石、汪兆銘兩氏間の妥協決裂の爲め香港に潛在してゐた汪兆銘氏は安南に逃走したと傳へらる

西北軍、現狀の儘冬籠りせん

中央軍切崩しに努力

【北平特電三日發】河南における中央軍の前方に在る王金鈺氏の第四十七師、徐源泉氏の第四十八師及び王……氏の第……師は西北軍撤退……

兩廣軍衝突近し

北江を挾んで對峙中

【廣東三日發電】今朝戰線を偵察したる廣東飛行隊の談に依れば廣西軍張發奎軍は西江の右岸廣利蔣岸方面に集中し來り各所で前哨戰行はれ居り廣東軍主力とは北江を隔てゝ相對峙し大衝突近しと尚海軍力を有せぬ廣西軍は多數の竹筏を上流より流下し廣東艦隊の河中に於ける操縱を困難ならしむると云ふ三國史的奇拔な戰法を實行し廣東側は非常な困難を感じてゐると

……確實なる筋に達した情報によると西北軍は總退却を決定するや少數の掩護部隊を駐めて主力は全部潼關以內に撤退し掩護部隊は既に引揚を了した筈であつても潼關以東一兵も駐めてゐないから激戰などあり得ないと觀られてゐる、湖北方面も陝西省境に撤退を了つた、即ち現在の西北軍は北方は潼關から荊紫關、淅川に南方は湖北陝西省境の白河、竹谿にかけて第一線を布いてゐる、南京側は勝ちに乘じて西北軍の本據陝西を屠るべく宣傳してゐるが、西北軍內部に

大變化の 起らぬ限り地形上兵力何れからいつても陝西省內に進入することは殆ど不可能であるのみならず實際に其意思も無いので今後は西北軍內部の切崩しに努力するだらうが兩軍とも現狀で對峙したまゝ越冬するものと觀られてゐる

兵變鎭定

叛軍蚌阜へ敗走

【南京三日發電】浦口で兵變を起した石友三軍の一部は今朝十時中央軍に鎭定され辛くも列車で蚌阜方面に敗走した、兵變の原因は石友三軍の滬系軍隊が給料不渡を口實に廣東行を肯かずして掠奪暴行を開始したものである、なほ蕪湖の兵變說あるも眞相不明

蔣介石軍を多數殺戮

【南京三日發電】石友三氏の第十二師候鳳興軍は今朝未明南京の對岸浦口で突如兵變を起し蔣介石軍多數殺された、叛軍は浦口驛を占領し浦口との交通杜絕し戒嚴令布かれた、邦人は萬一の爲め避難準備中である

叛軍勢力侮り難く南京危險に陷いる

韓、任、陳諸將も石軍と策謀說

蔣介石氏鎭撫に苦心

…の後を追ふて益々西進し一日には既に陝州に到着した、報告には相當激戰 の上西北軍に甚大なる損傷を與へたやうに宣傳した石友三軍の一部は今朝十時中…

【上海特電四日發】廣東の危急に蔣介石氏は廣東派兵に一日を爭ふの時臨らずも浦口に在つた石友三軍の兵變を動機に豫て懸念された反蔣各派の

後方擾亂 が具體化せんとし昨夜來當地及び南京は極度の不安に包まれてゐる、南京側では石友三軍の兵變は百數十名の一部兵變に過ぎず既に北方に逃走し完全に解決されたと發表してゐるが、一び海軍の

買收反亂 を計畫して昨夜津江江寧鐵道の破壞が企てられたるも失敗に歸したが昨日午後以來當地南京間の電話は不通となつた斯の如き情勢の下にありて警戒してゐるのみで津浦沿線から一擧襲擊せば南京は危險極まりなき狀態にあるので護衞憲兵隊及び態式輝氏の第五師の一部は蔣氏の急電により昨日午後戰鬪準備を整へて南京に急行し蔣氏は更に漢口にある劉峙氏に對し餘裕兵力の至急南京

急派方を 電命した、斯くて南京は此等反蔣各派の策動に包まれて極度に不安なる狀態に陷つて居りこゝ二三日の經過が眞に注目に値する

蕪湖では市街戰

在留邦人の安否不明

【上海三日發至急報】官邊入電、林省政府は官帖の暴落は長春日本取引所にて先物賣買を爲す結果なりと飛んだ難癖をつけ四日長春當局に取締を命じて來たので官憲は長春取引所に對し先物賣買禁止を要求して來た、之がため四日の錢鈔市場は城內居住の華人取引人は一名も出席しなかつた、又一方城內交易所の取引人に對しても官帖相場を二百吊（鈔票に對し）以下に下げてはならぬと無理な命令を發したので四日の交易所は休場の…

【上海三日發至急報】今朝未明蕪湖に兵變起り市街戰行はれつゝあり、邦人の安否不明、形勢樂觀を許さず、事態重大化の虞あり

吉林官帖先物賣買禁止

【長春四日發】西部戰線に於ける戰況不利のために吉林官帖相場ますます崩落して底止するところを知らぬので遂に慌て出した吉…

打通線の運轉時刻改正

止むなきに至つた

北寧鐵路打通支線では十一月二十五日より左の如く列車の運轉時刻を改正し更に彰武打虎山間に一往復の增發を實施した

通遼發	七、一〇	打虎山着	一七、三〇	
同	九、一〇	同	一四、三四	
同	五、一〇	營口着	九、四〇	
彰武發	六、一〇	打虎山着	一一、〇五	
營口發	一、三〇	同	一、三〇	
打虎山發	二、三五	通遼着	一三、一〇	
同	七、三〇	同	一六、一〇	
同	一四、一五	彰武着	一九、一五	
奉天發	二三、一〇	打虎山着	一八、二三	
打虎山發	一九、一〇	通遼着	五、一〇	

軍制改革に關する根本問題を討議

參謀本部首腦會議

【東京四日發電】參謀本部は三日軍制改革に關する首腦部會議を開き岡本次長以下列席

一、國防に要する最小限度の兵力如何

一、戰時編成及び裝備を如何にするか

の二根本問題に就き重要協議を行つたが四日中に成案を得參謀本部の意見として陸軍省に提示することゝなつた

初打合

三日船內で わが軍縮全權

【サイベリア丸三日發無電】若槻、財部兩全權以下は船內子供室をあてた會議室で初打合せ會を開き事務分擔、ア大統領との會見次第を協議した

山東獨立

山東獨立 を宣布したとの報在りて昨日事情叛亂兵約一萬に上り之等は江蘇、安徽省境の要地を占領して中央軍の北上を阻止してゐるのみならず石軍の兵變も事前に韓復榘、任應岐、馬鴻逵、陳調元氏等諒解の下に行はれたものであるといはれてゐる、又陳調元部隊は濟南に…であつた陳氏及び北平脫出を…の報當地中央銀行に達し南京滯在中と同時に秘かに當地に遁れ其寓所を嚴秘に附してゐる、而して津浦隴海兩鐵道沿線の電信電話は昨日來不通となり當地より北平行の切符は發賣を停止された、之に加ふるに消息來後方擾亂に狂奔してゐる凡ゆる政派が右の兵變を機に當地の軍備手薄に乘じて一部軍隊及…

列國の治廢方針は漸進的實施に一致

佛國は豫備交渉主張

【パリー三日發電】明年一月一日を以て治外法權の撤廢を行はんとする支那側の要求につき當地に達した情報に依ると和、白、西、米は地理的漸進主義に依る治外法權撤廢に贊意を有するもの、如くである即ち最も邊陬の地に在る諸省より撤廢實施を開始せんとするものである、英國は之と意見を異にし最も弊害少き所より撤廢し其成績に依り重要地域に及ぼす計畫らしい、フランスとしては豫備交渉及び保證なしでは斯かる改革は出來ぬとの意見が有力である

治法撤廢問題

支那政府の熱心な要求と注目すべき列國態度

獨、墺、露等三四ケ國を除く外大抵の國は支那に對して治外法權を有してゐる。治外法權に二つの區別がある。一つは外國人が原告である場合の領事立會裁判、所謂「會審衙門」制度なるもの、他は外國人が被告である場合の領事裁判權である。支那は、關稅自主權租界、內河及び沿岸航行權其他の利權回收に努めると共に、治外法權の撤廢を最近ますます熱心に要求してゐる。

×

昨年十一月から十二月にかけてノールエー、ベルギー、イタリー、イギリス、オランダ、ポルトガル、フランス、スウエーデン等の國々と支那との間に通商又は關稅の新條約が締結された。この中に領事裁判權の撤廢が條件附きで承認されてゐる。それには明年一月一日より撤廢の努力が發生するといふ諒解も交されてゐる。右の條件は右期日迄に支那と當該國との間に於いて法權授受に要する細目的協定が成立しない場合に適用されるもので「治外法權を有してゐる列國の過半數が、同權の拋棄に同意するのを待つて」或は「ワシントン條約調印國と支那との間に治外法權撤廢に關する協定を了つてから後」といふのである。

×

尙支那側ではベルギーとの條約附屬書中に「一九三〇年一月一日或は其れ以前に現行諸法典の外に民法並びに商法を合法的に發布すべき事を宣言」してゐるが、日本に對しては、支那は別に治外法權撤廢に關する通告を發してゐるない日本は列國とは躍獵に、日支條約改訂交渉の際協議する事になつてゐるからである。

×

支那政府が目指す所の、明年一月一日は漸々に近づいてゐる。然し其の日が到來する前に、支那は先づ關係各國に對して治外法權授受に關する交渉をなし、其の結末をつけねばならぬ。之がため支那政府は、既に去る四月以來二回の通牒を關係國に發し、交渉開始を促してゐる。然し列國からは滿足な回答は來ない。

×

去る八月十日には各國から、同法權の地域別撤廢、又は商法、民法等法規別撤廢をひつくるめて漸進的撤廢ならば交渉に應ずる用意があるといふ返事が來た。又十一月六日にはアメリカから、支那の法典が完備し法制が出來上るのを待つて交渉を始めやうと回答し、イギリス、フランス、オランダの三國は別々に、支那內亂の平定を待つてから交渉をすると返答して來た。是等は極めて婉曲に撤廢を拒絕したものと見る事が出來るが最近英米が日本に魁けして治廢交渉を開始するとの報あるは注目すべき事柄である。

軍制改革の大綱

平時編成並びに裝備

【東京三日發電】軍制改革の大綱は愈々近く決定の段取であるが平時編成及び裝備改革は戰時能力に基き決定されるものであり陸軍部內の輿論は平時師團の減少は戰時能力の減少となる結果原則として師團の減少の爲すべからずとして居り從つて軍制改革の中心意見は平時編成及び裝備の改正意見となつてゐる、右立前に從ふ時は改革案の骨子は左の如くである

一、戰略單位を減少せぬこと

二、師團減少案に比し戰時操兵力の調節を行ひ易きこと

而して各兵種に就きての改革案は左の如し

一、步兵 聯隊の一個大隊は幹部のみを殘し三個中隊を削り幹部をして幹部候補生、短期現役兵補充兵、召集兵の教育を一手に扱はしめ各師隊に機關銃隊一隊（總計七十隊）を附し差引百四十中隊の減を圖る

一、騎兵 近衞師團以外の各師團に屬する騎兵中隊三十二を師團より分離して二十中隊に縮小し二旅團に改編、全騎兵中隊十二、聯隊本部六を減じ各旅團には裝甲自動車一隊を附す、或は中隊定員を減ず

一、砲兵 現制通り

一、工兵 師團より分離し特殊工兵十四中隊は存置、普通工兵三十四中隊は二十一中隊に縮小

一、航空兵 時科の防空方面は充實

一、輜重兵 師團より分離し三十中隊を二十中隊に縮小

師團數を減少か

【東京四日發電】陸軍々部の輿論に基く軍政改革案とは別項の如くであるが此外に戰車隊、高射砲隊其他幾多充實を要する方面あり之がため右の程度の整理を以て今回の軍制改革延期の目的を達し得ざるが如き計算となる事あり已むを得ず師團減少に手を觸れるの餘儀なきに至る模樣であるが其場合減少の最大限度は二ケ師團位と見られてゐる

關東州鹽の朝鮮移入變らず

關東廳にて折衝中

【東京特電三日發】朝鮮總督府では昭和五年四月一日より鹽の輸入稅（百斤につき十錢）の撤廢を實施することになつた結果として從來

採算高の 鮮內鹽も外鹽（へ運賃、鹽稅、關稅等を含む）と殆ど拮抗する事が出來て居たものが今後は採算上著るしく外鹽に壓迫される事になるので之が對策として新たに外鹽管理令を制定する事とし既に其具體案を作成して拓務省に提出し同時に外鹽管理の豫算（歲出二百二十五萬圓歲入二百十七萬圓）を明年度總督府豫算案に計上し目下大藏省と折衝中であるが右朝鮮の外鹽管理令が來議會を通過し實施されることになれば當然外鹽の主位を占む

關東州鹽 も總督府に於て購入管理されることになる筈である、從つてその管理方法如何によつては關東州鹽の朝鮮輸出に對する影響も甚大なるものがあるので

自給自足 は困難なれば今後も依然として關東州鹽の輸入を主位に置き山東鹽を以てそれを補ふ方針を執ることになつて居るので關東州鹽に直接の影響は齎さない模樣である

目下上京中の小川殖產課長は關東州の立場より之に就き拓務省並に朝鮮總督府當局と折衝中であるが大體において朝鮮側の意嚮は外鹽管理令制定の主旨が鮮內鹽保護にあるのみならず朝鮮としては目下の歲入…

明年鐵道建設費

總額四千五百萬圓

【東京三日發電】三日定例閣議に於て江木鐵相は鐵道計畫を報告諒解を求めたが、右に依ると昭和五年度六年度建設費は次の如くである

昭和五年度

一、公債四千萬圓、鐵道益金五百萬圓計四千五百萬圓

昭和六年度

一、公債四千萬圓、鐵道益金三百萬圓計四千三百萬圓

之を既定計畫に對比する時は五年度三千五百萬圓、六年度三千七百萬圓計七千二百萬圓を減ずる譯である

製鋼所問題

關東廳も贊同

石本大連市長及今村、仙波、笠原、葛井各市會製鋼所誘致實行委員等は三日關東廳を訪問約三十分間太田長官と會見して昭和製鋼所の州內設置方を陳情して退室、更に內務局長に面接して同樣陳情し正午辭去したが長官も製鋼所設置は國策上必要なることゝて非常に贊同し州內設置にも協力して實現に努める旨洩らしたる由である

船中の若槻全權

酒にも殆ど親しまず キヤビンで參考書類耽讀

【サイベリア丸四日發無電】灘の生一本の陶然振りを想像された若槻全權は船中にては僅に食前にカクテルの一杯と少量の日本酒を嗜るばかりで且つ多くキヤビンにて參考書類を耽讀し準備に忙しくその冷靜さに驚くばかりである、霧深く寒氣いよいよつのり今日は皆外套を着てゐる

家賃問題は一應考慮しやう

堀鴻業公司專務談

鴻業公司專務堀正氏は私用公用を兼ね上京中であつたが四日入港の香港丸で歸連し問題化されつゝある家賃問題につき語る

何分鴻業公司は東拓から讓り受けた儘で家賃も其儘で今日に至つたもので概括的に云ふと他の家賃と比較して少くも一割は安いと思ふし又家の修繕等に關しても充分に注意してみたものであるから大した非難の聲も聞かなかつた樣な譯である、だが一般の聲となつて家賃値下げが騷がれる樣だつたら一應又會社のものと協議をする必要もあらうと云ふものだ

その口裏より察するも時流に適すべく堀氏の胸中には何事か具體案があるらしかつた

銀相場の低落で勞働爭議を警戒

但し今日までは皆無

益々たる銀相場の低落に伴ひ銀換算の勞働者中に賃銀値上げ其他の爭議を惹起せぬとも限らぬとなし當局及び資本家は愼重警戒の態度を持してゐるが、本年七月以降銀相場の低落を招來せる今日まで銀關係による爭議は一件もなく極めて圓滿に勞資の協調が保たれてゐる

即ち大連工業調査による本年一月以降十一月迄の

全滿爭議 件數は僅か廿一件にて之を地別に見ると大連二件、奉天五件、營口六件、本溪湖、四平街、立山、得利寺、吉林、鐵嶺、撫順、鞍山各一件、日支別では日本人十件、支那人十一件である、更に昨年中の六十九件に比すれば實に其の三分の一を示し、しかも支那資本家より日本

資本家に 爭議の少なきは滿洲勞働界の日支融和を表示するものと云はれてゐる

缺員の補充程度で大異動などやらぬ

安心して職務を勵むのが可い

太田關東長官曰く

關東廳高等官の人事異動は長官の歸任をみて最近愈々斷行さるゝものとし廳內高官を問はず

異動話で 持切り、殊に本府又は民政署の空氣は昨今頓に緊張味を帶びてゐるが三日太田長官の左記の如き談によれば、甚しい噂さるゝが如き、大異動はなく、只缺員を補充する迄の話だ、郡間で及び警務局內で山谷高等課長が保安課長の本官と變るらしく右につれて

多少異動 は免れぬも勅任或は其他高等官の免官休職等は全然なかるべしと豫想される

異動だつて——さう殊更に異動といふ程のことはないよ、只缺員を補充する迄の話だ、郡間で…課長や民政署長、警察署長が…人替へになるやうな話があつてゐるさうだがそんなことは全く考へて居らぬ、警務局長の勅任は來年だから高等課長の椅子が空くわけはないが本官の課長を他の課長に替へれば空くことになる又さうなれば局內や警察署には多少の入替はあるであらう取引所だつて、今の所どうもする積りではない、まあみんな安心して職務に勉勵することが一番大切だ

太田關東長官 來月十日頃上京

太田關東長官は歸任後每日登廳頗る元氣にて執務してゐるが廿三日の議會開院式には出席せず旅順にて正月を迎へ休會明けの議會出席のため一月十日頃上京の豫定であると

滿鐵々道部の準職員試驗

滿鐵々道部では來る六日（金曜）本館會議室に於て準職員の資格試驗を施行することゝなつたが受驗者は主として工場關係及び技術研究所勤務者で十五名餘であると

人事

▲高木陸郎氏（中日實業副總裁）四日入港の香港丸にて來連

▲瀨田常男氏（工兵少佐） 同右

▲小野寺直助氏（大學教授） 同右

▲藤原義江氏（聲樂家） 同右

▲高橋是孝氏（是清氏令息） 同右

安東箱子

一代の佳人九條武子夫人の新歌集「白孔雀」が刊行されることゝなり▲その內に「愛慾の薪となりて」の如く奔放な歌が世人を驚かしてゐるが▲夫人が在世中に刊行された歌集「金鈴」は致さんで通る夫君良致男を始め周圍の人々が金鈴でない鉛鈴だなんて惡口をたゝいたものであるが▲その折も夫人の情熱が溢れた歌數首が選者の佐々木博士の手でいろいろ選衡されて除外されたことがある▲今回は編纂者に吉井勇氏が選ばれたことは今まで世に秘められた歌が收錄されるのに適はしいだらう▲これらの歌を見て最も感慨深い人は或時代に夫人と特別の關係を持つた白蓮夫人だらう

特産

定期後場（鈔建）

[illegible]

現物後場（鈔建）

[illegible]

錢鈔

定期後場（單位錢）

[illegible]

現物後場（單位錢）

[illegible]

商品

後場（出來不申）

[illegible]

神戶特產（四日）

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式（長期）

[illegible]

東京株式（短期）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

滿洲日報

浦口兵變と軍隊の素質
一時的の現象にあらず

浦口においては石友三軍の候振興部が兵變を起し、蕪湖でも兵變があつたと報ぜられた。事あるひは、蔣介石氏にとり、小であるかも知れぬが、支那の軍隊組織と、時局の推移等より察し、決して輕視し得ぬものがあらうと思ふ。

支那の軍隊は、誰が何といふても、今日までのところ、各新舊軍閥の私兵といはねばならぬ。勿論封的建な、この性質は漸次に改易さるべく、いはば過渡期にあるともいへるが、しかし中國軍といふたところで、蔣介石氏の直接、間接の私兵たることを免かれ得ぬのである。名稱は堂々たる編遣會議なるものも、この事實に立脚して行はるものであるが故に、そこに公明正大を期することの出來ぬのは當然である。若し理論通りに國家の軍隊を編成する考へを以つて編遣を行はんか、地方割據的なる新舊軍閥は、根柢から覆へされることになる。地方關係の相互均衡によつて、辛うじて安定を保つてゐる政局は、地盤の基礎を動搖せしめずには置かない。

この地盤關係を、成るべく動搖せしめざらんとするところに新舊軍閥の苦心が存するのである。馮玉祥氏の野心滿々たることは、一般の認むるところである、がしかし、彼としては多數の遊星を擁してゐる。よし馮みづからは閻錫山氏の許に身を寄せ、時機の到るを待つべく、安全第一主義で當面を糊塗せんとしても、彼を圍繞する遊星は、食糧不足の西北に雌伏することの出來ぬ事情のあつたことを諒察してやらねばならぬ。この經緯は、西北の馮玉祥軍に對してのみの事實ではないのである。そんなところに、眞面目な編遣などいふことが實行されやうとは、もとく考へられぬではないか。であるから、過般の河南戰の如きも是非や正邪は、何人も斷定し得ぬところ、自己保存のためには、馮軍も蜂起せねばならず、蔣軍も討伐せねばならぬこととなるのであつて、支那軍閥の循環論的相互境遇ともいふべきである。ただ蔣介石氏には浙江財閥といふ特殊のバツクがある。とにかく上海を背景としてゐるだけに、非常なる强味を持つてゐる、いざといふ場合、最後の採決を決定し得るものは、何といふても金である。過般の西北戰にありても、孫良誠軍が有耶無耶になつたのも、結局するところは金力に邊伐せられたものである。

實力といへば實力だが、とにかく金力によつて勝利を獲た蔣氏は天下のこと何かあらんやとの意氣を以て南京に凱旋し、直ちに廣東の處分に取りかかつた。然るところ、初めから金力を示すこともならず、とにかく討伐軍の勢揃ひだけはせねばならぬ。德州にあつた石友三軍、これはもとく馮軍であり、直隸と山東との境界、苛歛誅求を行はんにも地盤のないところに駐屯せしめられ、相當な軍費も支給せられぬ上に、今度は浦口まで引き出され、廣東討伐に向けられんとしたのであるから、船中で武裝解除せられるのは明白なる成行きなりと洞察したのも、無理からぬところとせねばならぬ。支那の現狀で、南京から海路、兵を廣東に送つて討伐の役に立てやうなどゝいふことが出來ぬくらゐのことは、石友三軍も承知して居るべき筈であるから。

浙江財閥と上海市場といふバツクに據り、ともかくも好運なる蔣介石氏は、今日までの勢威を保持し來つた。がしかし、對蔣不滿は必らずしも石友三軍のみではあるまいと思はれる。金力に寢返つたものは、また金力に寢返るべく、完全なる編遣○發露といふことは出來ぬ、吾人は、蔣介石氏の軍事的才能により、國民政府の下に、ともかくも支那が統一せられ、治安の保維されんことを、支那の內外政局のために希望するところのものである。がしかし、その軍隊の組織、素質、または政局の推移などから考察して、現在の如きことの走馬燈的轉回を繰り返すのみであつて、編遣も統制も、決して容易でないことを思ふものである。かく觀察し來り、浦口、蕪湖の兵變も一時の現象と觀ること能はず、根柢の深い性質のものなることを否定し得ぬを支那のため悲しむものである。

露支紛糾が與へた東北政權の內爭
依然として對露强硬論を唱へ 紛糾は深まる一方

【ハルビン發】露支紛爭は愈々解決し支那が屈服して白旗を掲げたことには間違ひはないそして奉天政權は南京政府と何等の交涉をせず單獨的に交涉の成立を急いだことは事實である、これは財政的破綻も其の一つだがヂヤライノールの一戰に次で蠑螂驛の破壞に第二軍の胡毓坤の部隊が前方に

出動せず 後退したことは黑龍江省として萬福麟主席の不滿となり萬、胡の兩將間に軋轢を生じ對露軍事行動に不一致を來した爲めに士氣沮喪し將士は戰意なく露軍の襲來を擊退することが全然不可能であると張學良氏が考へ急轉直下に和平となつたのである、其れに張作相氏の和平論が勝ち愈々西部戰線の打擊で蔡運升、李紹庚兩氏を代表としてハバロフスクに急派したのである、然し東北政權中には對露强硬者は決して少くはない、今回のクーデターを敢行した張景惠、呂榮寰、張國忱諸氏の一黨は第二として前行政長官の張煥相氏が

巨頭會議 の席上主戰論を唱へて「この際ロシヤに屈服することは三民主義、靑天白日旗下に統制された支那革命の國際的地位の還元に大なる禍根を殘すものである」と積極的對露宣戰を主張した如き露支和平交涉の裏面に秘められた東北政權の內訌は今後幾多の問題發生毎に內爭は深められて行くであらう、特に對露主戰論者はヤングチヤイナーの自負心に誇張され一時は屛息するが機會があれば爆發するに至ることは免れない、この尖端を行く銳氣は張作相氏一派の吉林舊派を一掃し東北政權の更新を夢想してゐるのである露支紛爭が與へた東北政權の內爭は今後種々なる形によつて現はれ來るものと見られてゐる

露機襲來で總罷業と同樣
爆彈投下に恐れて 鐵道從業員が避難のため

【ハルビン發】東鐵管理局には朝早くから遠くハイラル、牙克石、免渡河方面から避難して來た露支人の鐵道從業員が工務課を訪ひ救護を得るため殺到してゐる、彼等はいづれも露機の爆彈投下に恐怖し逃竄したのであるが、ブハト以西には鐵道從業員は一名もをらないと語つてゐる、免渡河から避難して來たと云ふロシヤ人は

避難從業員は約一千名以上に達し一時**救護所** に收容されてゐるが、殆と睡眠することができず給料も先月分は十七日來支給されず、住む家さへないので困つてゐる、和平交涉が成立したと話は聞いたが、東支本社から何等かの通達がなければ誰れも命令を聞いて歸へるものはあるまい、從つて列車を運轉しやうとしてもできない、これでは支那側が實質的に屈服するより外はあるまい、恰度東支のクーデターのあつた際ドルゴムが中心となつて鐵道ストライキで對抗しやうとした計畫が露機の襲來で

自然的 に實現したやうなものである、これには支那側として大なる傷手で一時は止むなく和平裡に交涉を成立せねばなるまい、然しこの屈辱的な交涉を承認した結果は再び支那側に實力ができれば又對ソウエートの壓迫强硬策は行はれ結局紛爭は永續性を有してゐる

流言を放ち避難民を吸引
露支紛爭の影響で 疲弊した琿春地方

【間島發】琿春地方は露支時局の惡化以來これが影響を受けて市況の沈衰を來してゐたところ最近いよいよ深刻化し都市村落ともに疲弊して土門子方面の支那農民中には時局の安定時期が不明なる處から見切りをつけて朝鮮經由山東へ引揚て行くものもあり、また軍隊駐屯地附近の鮮農に至つては恐慌の餘り未成熟の作物を刈り取つたので勢ひ穀類の品質惡く、之が爲め尠からぬ不利を招いてゐるが、一方農村の疲弊は琿春市場の景氣に反映し店舖を閉じるものが續出してゐる、加ふるに流言蜚語が盛んに流布されるので一般に不安の念を抱き業務に安んずることが出來ないといふ有樣であるが、ひとり活氣を見せてゐるのは支那人宿で避難民の吸引に努めるため客引は國境監視兵の眼を掠めて遠く露領內に入り込み出まかせの流言を放つて鮮支人の引揚げを促し、これを案內して利慾を滿たしてゐるとのことである

國民政府に調査要請
外交協會から

【奉天發】遼寧省國民外交協會に於ては國民政府に對し大要左の如き意味を以て調査委員會を組織して實狀調査の上之を中外に宣言されたき旨の要請電を發した

東鐵事件發生以來吾が國は國家自衞上不戰條約に基き東亞の和平の爲め兵を國境に進め露軍の侵入に備へ毫も挑戰行爲に出でず然るに露國は赤化宣傳の根本策に依り邊境に於て屢々侵害行爲を採り遂に國際公法に違背し不戰條約を破壞し吾が國に向つて侵略的强賊的行動を以て密山、虎林、ヂヤライノールを占領し吉黑の邊境を危機に陷らしめ尙且つ長驅侵害せしめ梁軍長は生死不明となり韓旅長は戰死した其の他軍民多數を殺害し赤鬼の掠奪に遭ひ慘憺たるものがある、此際宜しく調査をなし不戰公約國に眞相の宣言を乞ふ

投書歡迎
中傷を目的とするものは採らず
新聞行數五十行以內のこと

馬車人力車組合幹部諸氏へ
松公園　凸天生

役員會の結果人力車馬車賃の値下げ愈々斷行せらるゝとか、吾々から云はすれば現在の半額にて充分なり、何故日本人なるが爲めに高く支拂ねばならぬのか支那人乘客は小崗子署前より奧町邊迄銀の二十錢、驛より埠頭迄四人に荷物を山積しても同二十錢小崗子の支那藝妓を市中料理店へ送るは特別で銀三十錢と定り居れり今銀相場は銀十錢は金六錢九厘なり

一市民生に答ふ
高塚源一外二名

川上賢三氏は皇道會の一幹事であつて決して會長ではない隨て同氏の大本敎入りは同氏個人の信仰であつて皇道會には何等の關係を有せず皇道會は皇室を中心とし忠孝勇武の國粹を發揮し質實剛健の氣風を作興するを以て綱領とする同志の團體であつて川上氏に依りて左右せらるゝものではない川上氏一私人の行爲を以て直ちに歷史ある會の主義綱領を改變するが如きは實に有り得ざる事である脇屋次郎、高塚源一、津田彥六

超特急試運轉
東京大阪間の

【東京四日發電】鐵道省御自慢の超特急列車計畫は愈々具體化し四日より四日間に亙り東京大阪間の試運轉を行ふことゝなつた、列車編成は一等寢臺一輛、食堂車一輛、二等車二輛、三等車一輛、荷物車一輛の六輛で時速百キロ平均で驀進し、東京、大阪間を八時間二十分で突破しやうと云ふのである、現在の特急は同區間を十時間四十九分要してゐるから二時間二十九分の短縮となり、普通急行よりは三時間二十五分、普通列車より約六時間の短縮を見る譯である、然し現在の狹軌では危險を伴ふので實施に當つて四日の試運轉當日も沿線各保線事務所は大警戒を行ふ筈

滿蒙日本人紳士錄
附 滿蒙銀行會社要覽
(菊版總クロース金文字入美本八百頁)
特價發賣

在滿蒙の有力官民を網羅すること三千五百名、會社銀行約七百有餘件、共に正確なる調査に基き精細を極めたるものにして一本を座右に置けば滿蒙に活躍せる公人私人の生活內容一目瞭然たり。即ち年末歲始を控へ賀狀の發受に、贈答品選定の考資に、また一般商店にありては好箇の得意先名簿として廣く利用さるべきを信じ今回左記のごとく特價販賣を開始せり。この機を逸せず速かに御申込を願ふ

定價金七圓　特價金五圓(郵稅送料本社負擔)
發行所　滿洲日報社　振替口座大連六〇番
發賣所　大連市浪速町　大阪屋號書店
同　大連市浪速町　滿書堂書籍部

南征雜錄
難波勝治　50

米の國臺灣

臺灣は流石に暑い、況して七月初旬の眞夏とて日中の光線は體に迄射し込むやう、午後四時二十分發の臺北行を待つ間の一時間餘は、ドンヨリ曇つて小雨降り已まぬ空模樣だつたが、待合室に腰掛けて居るだけでもヂクヂク油汗が湧いた、薄物に夏帶を締めた新婦の

日本婦人 が、額から首から流れる汗を拭ひもあへず、アイスクリームやサイダに喉を濕して居るのも何だか傷々しい、併し汽車は出るだけ跡の氣持好く、乘るや否や上衣を脫いで扇風機の附近に座を占めた、八堵、七堵、五堵汐止と南港までの線路は、獅球嶺、五指山、大武崙山、五份山といつた、名をきいても暑くるしい山々が兩側に隱見して、隧道あり、溪流あり、恰度北九州で武雄以西の山地を行くやうな感じがしたが、その間に點在する耕地には能く

實つた稻 の黃金色と、田植前の水田とが交ぜ合せに續いて居て、初旅の私には如何にもそれが目新しい。

南代田に瞬て稻の實りかな

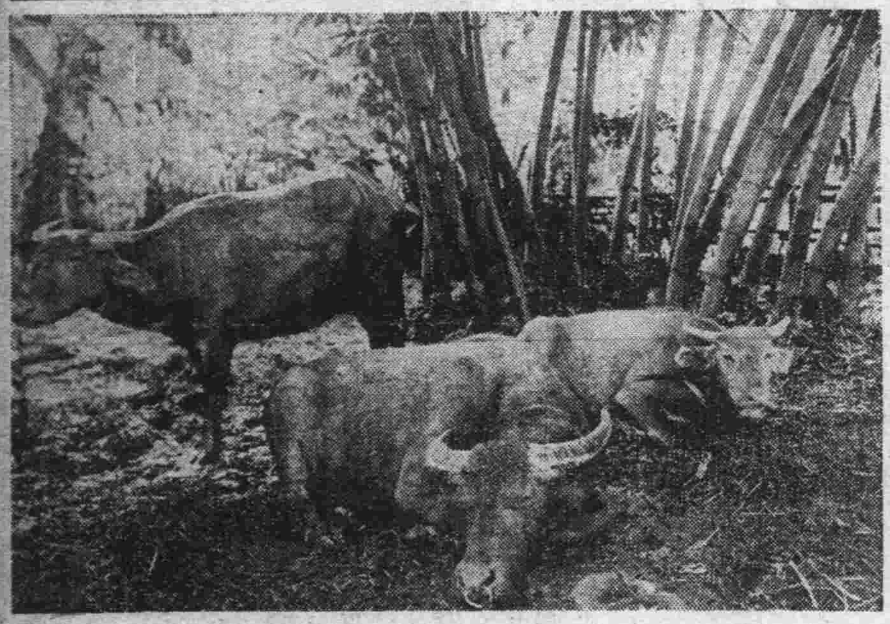
直感その儘を曾て臺灣に居た滿洲の友人に書き送つた程だが、南港から田野稍開け、松山驛に着くと山河の形勢は自から趣きを異にする、川船の通ふ基隆川や、平潤鐵のやうな永春坡などがあつて、その臺北との關係は京都驛前の向日町といつた形である、五時半臺北驛に

到着して 鐵道ホテルを訪ねると、思ひ懸けなく舊知の佐藤一郎君が居る、商船學校の出身で久しく京城の朝鮮ホテルに在勤し大正十年から二年許りニューヨークで旅館經營を見學した後、帝國ホテル、堂島ホテルと引續き實務に從事して居たが、不幸病を得て暫く閑地に就き、保養旁々臺灣に渡つたのが緣となり、その儘ホテルに居座つて既に四ケ年餘りになるとの話である、之れは私にとつて或る愉快を感じさせた、異鄕で舊友に逢ふた嬉しさも去る事ながら、養生の爲に臺灣に來たといふのが、既にこの

熱帶地の 風土を語る何よりの證明である、北地の寒氣が經驗のない內地人に危懼の念を與へるやうに、開けた臺灣も未だ々々瘴癘の地として取扱はれて居る、相當未開の蠻域を放遊した積りの私も、實は同じやうな迷信を懷いて居たのだが、基隆を見て初めて明るい青綠の天地に魅せられ、佐藤君から保養向きの臺北談をきかされて、心から自己の無智を恥ざるを得なかつた、その次手にホテルの現狀を概述すれば、總建坪六百二十餘坪の

三階家屋 で客室は三十二しかないが頗るユツたりした構造である、玄關の大廣間から中庭を隔てゝ食堂があり、二百五十人の宴會、若くは五百人の立食に充當し得るそうで、球戲室、酒場、餘興場、喫煙室、圖書室、グリル、バールムと設備も揃つて居るが、純營業眼から見れば聊か舊式の設計である、鐵道部監督の下にあるだけ商人向ではないが、近來待遇法に改善を加へて頗る居心地好く出來て居る、月並の議論だが旅行者の何より苦痛は茶代問題で、蓋し

世界を通 じての積弊でもいひ得やう、否茶代必ずしも惡制度でないにしても、それが好意的の者であるだけ標準が立ち兼ねる、近來當業者もこの點に就いて種々考案を廻らすやうになり、米國に於けるスタツトラア・システムの如き其先を唱ふた好例だが、各國共に未だ舊慣を墨守して居る向が少くない、就中臺灣は官僚氣分の濃厚であるだけ、それが直に官吏の人氣に係るとさへいはれて居るが、旅館研究に苦心した佐藤君は、之に關して漸次刷新の步を進めつゝある意氣込の程を洩らして居た



(寫眞は臺灣名物の水牛)

滿日案內
◎三行一回金八拾五錢 ◎被雇度金六拾錢 ◎五行一回金壹圓五拾錢 ◎十行一回金參圓 ◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集
小店員入用 十六歲迄履歷書持參市內に確實な保證人を要す 山縣通一三五 濱崎商店
女給 素人可急入用 寫眞添れ 大奉天 カフヱーサクラ
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 寶田
英文 及邦文タイピスト生短期養成並謄印書寄宿舍有設 英學會
英語 個人及クラス教授高等受驗會話讀譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設 英學會
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店

貸家
貸間 八疊、六疊食事付會社員の方に貸し度し 千歲町十一 長尾
貸間 間數種々食堂有 若狹町東本願寺前 赤穗館 電話六二九四番
貸間 聖德街二丁目八疊六疊南向日當良獨身勤人に貸し度し 姓名在社
貸家 南山麓楓町一五二番二階建玄關外四間風呂ペチカ付 家賃四七圓 電三八八六番
貸家 初音町高臺食堂應接室家具慾掛付和室四間地下室付 一坪七〇圓 電二一三〇三
貸家 霧島町住宅スチーム上洋間六、和間八、六、六、四半 下洋間三、八、六、六和間八田部井
貸家 南山麓櫻町八九 水便瓦斯風呂附 四間賃四二圓 電六四七七
貸家 桃源臺二八九 十八、八、六、六疊 賃七〇圓 桃源臺二〇 西川
貸家 楓町一二〇階上八、六、四 半階下八、六、二風呂付 家賃五五圓 電八二二二番
貸家 大黑町七一十八、四下三、六、二、四、八、四半 電四二六四
貸家 榊町四六上八、六、三下八 六、三、應接溫水煖房賀百圓 電話三八二六番
貸家 玄關二應接八客間八居間六茶室四半書齋六郊外住宅 電話五五二三番
貸家 福津町二三Aノ三 八、四半、六水便風呂 電七二三一番
貸家 東公園町五〇二階八、六、二下八、六、二大理石風呂場付賃五五 電話八四四〇番
宿 永滯在の御方には御相談に應じます 美濃町七九 奈良屋館 電話三九一四
下宿 一ケ月金二十七圓煖房浴室食堂其他完備 山城町二 自修寮 電二一六六九番
均一 泊り一圓破格大勉强和洋間提供親切町喞は館のモソトー 吉野町六名古屋館 電三二六
宿料 食事夜具共月三十圓の割合百事吟撰永滯在向勉强 大連美濃町九五府炭場前 聽雨館

賣買
古本 高價買受御報參上 市內但馬町二〇 文 宅堂
不用品 特別高價買受 日本橋町通り 四ツ辻 香川商店 電六七五一
提灯 和傘問屋、慈賑堂大連岩代町五番地前川商店 小木誠一 電七七一四番
不用品 親切本位買受 常陸町 渡邊商大 電六八四一
塵紙 懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
不用品 高價買入れ御報次第參上電話三九一四 美濃町七九番 大谷商店
電話 四番五番賣物あり買ふ人賣る人是非一度御相談あれ 正直洋行 電五五五七番
商品 勸業債券公債復興債券他店より高價買入安價賣ります 正直洋行
不用品 品と古本親切高價買受御報參上電話四三五四 日露町遊樂館隣 平山芳文堂
古本 御拂下の節は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際千山閣 電四三六二
中古 ピアノ舶來修理 二五〇圓四三〇圓 聖德街五丁目二三 大連琴鈴舍

金融
電話 賣買多數月賦賣貸電大連案內社 三三五番×二二〇七七番六二×二 二二〇番
電話 即金高價買入 不正直行爲はせぬ 西通三五電六六六三大連案內社
恩給 電話低利立替 五 電一一六七八番 大連淡路町三ノ五 永島
金融 信用並に電話其他擔保迅速 沙河口町九三 比叡洋行 電九〇二
寫眞 蓄音器は特別勉强にて質貸致升 第三ますや 大山通五 電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 美濃町德海ビル前十年社 電話七八八一番
金融 親切秘密迅速手輕に用立升 電話賣買並に擔保低利 電話六七〇一 松島
商品 勸業債券公債復興債券賣買金融 西通三五電車道 大連案內社
金融 金融月二分八掛以上名義變更せずとも貸出 西通三五電六六六三大連案內社
電話 金融は如何程でも御相談に應ず秘密嚴守 正直洋行 電五五五七番
貸金 如何程でも極秘迅速無手數料で御用立致します 若狹町一九七吉田 電五〇一三番
電話 で金融は他店で出來ぬ御相談に應じます 三河町入口 正直洋行 電五五五七

食料
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七七二、九四八四
ニチ ロパン 電話六六六〇 七六八五 浪速町一丁目裏通 日露洋行
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四

邦文歐文タイプライター販賣 同交換修繕掃除 同印書應需 邦文タイピスト短期養成 ナンバーリング販賣修繕 最新式事務用器 肉記インキ 居切手、勸業債券賣買 筆其他各種文房具 商品
大連市大山通 小林又七支店 電話代表六一六一番

印刷
印書 邦文歐文タイプライター印書應需 電話六一六一 大山通 小林又七支店
名刺 スグ出來ます 電話八五九八番 大山通(日本橋近) 吉野號
印書 邦文タイプライター印書應需 電八四七一 山縣通 日本タイプライタ會社
カレンダー 昭和五年度分美人繪看板廣賣 大連市大山通 小林又七支店
ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五九

寫眞
寫眞 大連寫眞館 晝夜撮影男女和服支那服の準備有日本橋際 電話二五八四番
寫眞 は浪速町鈴木呉服店階上 ライト寫眞館 電三六八八
寫眞・なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光葉寫眞館 電五九八二

藥及治療
胃腸病 ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六二九番
鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
モミ療治御好みの方は 電話六六八八へ
產婆 下島トミ 內山ヨネ 能登町六七 電話三〇四九番
藥は ヒシカワ藥局 電話は七八九三番へ
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服
貸衣 裝婚禮用 日露町 さかひや 電話七〇七三番
古着 古道具高價買入參上 日露町 たじまや 電話六六〇一番

雜件
河村 清君 解決すぐ歸れ 森生
狼犬 小犬數頭分讓 左記へ 一丁目二七小畑氏方
門札 の瀨戶彫り 伊勢町 野田 電四五六四、六八四六
球根 ヒヤシンス、チユーリツプ、フリージヤ、シクラメン 大連浪速町四丁目林商會 電話二七五九
生花 盛花、材料 四丁目 千葉花屋 大連浪速町 電三九九〇
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
習字 速成敎授晝夜 三河町 池內 電八六七五
金庫 日本英米專賣特許 間宮式手提金庫 浪速町 山形洋行 電四四八八
ラヂオ 五球 外國放送一切四十圓位 奉天浪速通 永洋行
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二 池內 電八六七五
刀劍 研磨鞘柄委託品販賣特別 大連磐城町通五八 南海堂眉山
ラヂオ 古い眞空管の若返り 二圓半 西通泰和洋行 ラヂオ部 電六七三九
ラヂオ はトヤマで 大連商會 電話八七二九
蓄電 池充電並修理 浪速町二三 谷 電六六二
五球 ニユートロダイン 玉付百五十圓より 附屬品付百五十圓迄 トヤマ商會
ラヂオ は何でも トヤマ商會 電八七二二
藥瓶 飲料瓶其他各種瓶 コルク製造販賣 大連市初音町五四 二輪商會 電七九七七番
妊婦及乳兒 の御預り 御相談に應ず 產婆 淺野靜子 電二一八六番
引越荷物貨物運送 吉 貨物タクシー 若狹町一三〇 電八九〇四
かけつぎ師 衣類一切 奉天浪速町五番地(高野山前) 松坂梅代

蓄音器修繕は專門のヤナヤヤへ 大連市浪速町五丁目二二 電話七九五三
家政婦 派出看護婦 共濟會 電話二六三三番
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連西通九三(常盤橋際) 電話三九七一
ハム・ソーセージ精肉は 井町の 大連製肉所 電話四〇三三へ
純 頭痛にノーシン
犬 其他家畜病院 往診 石井家畜病院 電話九二四〇番
質 貸出大勉强 流質品專賣
電話 紀の國屋質店 低利金融 電話二六〇四
家傳 お灸 ハリ灸療院 大連市浪速町五丁目二二一番 電話大連醫院前
ホネツギ X光線 專門 前田久郎 電話八五七五番
質 洋服類專賣 筑後屋質店
定評ある羽月の蒲鉾 羽月商店 大連西通二丁目 電四五四三
店員募集
藥 小寺藥局
大連唯一の時計・蓄音器修理工場は 伊勢町 柴田時計店 電三〇七三
生花 花環 葬儀 取扱 明圓社

嶋根醫院 內科專門
野中醫院 性病 皮膚病 大連市吉野町
濟生醫院 泌尿生殖器 性病 皮膚病
天然堂藥局 確實正確
生なうぎ卸 中原商店 大連市信濃町
重富醫院 專門 皮膚 泌尿器 性病 梅毒 科
大洋堂藥局 調劑方處 藥劑師・友田莞爾 電話6243番

滿日地方版

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案内所

旅順

新入營兵の祈願式
三日市役所會議室において 市から記念品を贈る

昭和五年度陸海軍入營者に對する祈願式は三日午後一時半から市役所會議室に於て開催、入營者六名の外、永山市長、蔭山助役、來賓として藤原旅順民政署長、久保田駐在武官、高野中佐、大塚在鄉軍人分會長、市會議員町總代等列席し、式は今村神官に依り淸祓式、祝詞の後、永山市長の入營者を送るの辭あり、次いで大塚在鄉分會長より入營者に對し入營後の希望注意等あり次いで玉串捧奠式に移り官衙代表藤原民政署長、現役陸軍代表高野中佐、同海軍代表久保田武官、在鄉軍人代表大塚分會長參列者代表宮田市議何れも玉串を捧呈して後、市役所より入營者に對し記念品を贈呈して式を終り、別室に設けられたる祝宴場に於て冷酒、鯣、勝栗等を以て祝杯を擧げ同三時十五分散會した

幼年學校志願者例年よりも多い
不景氣の影響らしい

旅順管內に於ける昭和五年度陸軍幼年學校生徒志願者は下記九名で試驗期日は昭和五年一月十六日午前十時旅順衞戍病院に於て志願者の體格檢査を行ひ、合格者のみに對して同十七日から三日間偕行社に於て學科試驗を擧行する筈であるが、不景氣風の影響の爲めか例年入學志願者の增加を示してゐる因に志願者の住所氏名左の如し

▲明治町三〇渡邊一正▲橘立町一〇の四吉田勝房▲高崎町八吉村康典▲鯖江町三五內野員▲旣町四今野辰雄▲月見町五酒本正明▲常磐町二の二木村恒夫▲司令部山口要塞司令部副官方淸水彥太▲明治町三杉野宗夫

漁船が行方不明
一日朝出漁したまゝ

一日夜に引續いて二日も終日暴風雨荒狂ひ、降り積んだ雪を亂舞させて關東州全天地を一時に吹雪の世界と化したが、旅順では一日朝の小雨を見越して鰤釣りに出た漁船二艘、發動機船二隻は三日夕刻に至るも歸港せず、各船の所有者は、何れも不安な疑惧を抱いて、三日朝來漸く波靜かになつた海面を望んで、船の歸るを待ち佗てゐるが、二艘の漁船は小船の事でもあり港外僅かに出たものであるから或は大連方面へ避難してゐるやも知れず、發動機漁船は二、三十里も沖合へ出漁する關係から或は遠くへ吹き流されたのでは無いかと謂はれてゐる

商工ビル明春起工

乃木町三丁目角に建設の豫定である商工ビルデング發起人十三名は一日午後六時から吉野屋に集合今日迄の經過報告の後起工に就て各自の意見を吐露し合ひ協議の結果大體に於て三階建となし階下は店舖七軒、二階は休憩所、三階は住宅となす由にて經費は四萬圓、來春三月匆々起工する事となり同九時過ぎ散會した

高等科生の終了式
今期は廿一名

關東廳警察官練習所では今四日午前十時より振武館に於て第十九期高等科生の修了式を擧行する由であるが今期は二十一名で直に各署に配置の筈である

公主嶺

入營兵到着

公主嶺守備隊第二中隊と第三中隊に入營の東北の健兒九十四名は二日午前九時三十五分着の列車が遲れ十時着驛多數官民の出迎ひをうけ何れも元氣に隊伍堂々入營した

除隊兵の出發

公主嶺守備隊滿期除隊兵九十三名は鐵道守備の重大任務を遂行三十日午前十一時二分發の南行列車にて各團體並に多數官民の見送りをうけ萬歳聲裡に離公した

加藤氏講演會

旣報加藤咄堂氏の講演會は三日午後二時滿俱の樓上に開催現代の人生觀と題し熱辯を振ひ多數の聽講者に感動を與へた

四名組の匪賊

郭家店支那街居住雜貨商張洪東方に三十日の午後六時各自拳銃所持の匪賊四名侵入拳銃を擬し家人を脅迫現大洋八十五圓と卷煙草十箱及毛布衣類數點を强奪逃走した

鞍山

機關車衝突し五名死傷す
製鐵所構內の椿事

三日午前零時二十分製鐵所構內熔鑛爐運輸係現場詰所北方約百三十米突の給水線及棄場線交叉點に於て機關車と機關車が衝突し五名の死傷者を出した椿事があつた

遼陽縣張店舖所住製鐵所運輸係 火夫王恩利（二二）胸腸部壓搾
同後立山屯居住同上運轉方 白永新（一九）胸部打撲
同大孤山居住同上運輸夫 王治立（二二）左胸部壓搾
同後立山屯居住同上臨時夫 田維新（一七）頭部打撲
同八家子居住同上 宋鳳鄕（二二）頭部打撲

右五名の乘込める第二一一號機關車は空車一輛を連結して北進し來たり轉轍方樁振魁の轉轍に依つて第二番乘場線に進入せんとせる際操車方趙永軒運轉方劉長貴火夫劉永昌の乘込める第二三三號機關車が鑛滓鍋貨車三輛を前方に連結し後押しの儘南進し來たり前記場所に差掛からんとして二一一號機關車の結合中間に衝突し其の激動に依つて前記の如く五名が重輕傷を負ふたもので之れが衝突の原因は轉轍方隋が二一一號機關車の北進に轉轍をなしたる際南行の二三三號機關車に對し赤色燈の危險信號をなしたるも寒氣に加へて水蒸氣のために二三三號機關車の乘込員に判らず遂に椿事を惹起したもので負傷者五名は直ちに滿鐵醫院に收容し應急手當を施したが王恩利は腸出血甚だしきため收容後間もなく絕命した猶右事故發生のため熔鑛爐の操業を約五時間中止したと

緊縮委員協議

公私經濟緊縮委員會鞍山支部では三日午後四時から實業會堂に於て役員會を開き時間勵行、宴會改善、現金實買の實行、貯蓄の勵行、高

醫院職員會

滿鐵醫院では三日午後三時から階上會議室に於て職員會を開き院內の改善其の他に就て種々協議する處があつた

自動車定期檢査

鞍山警察署保安係では五日午後一時から自動車の定期車體檢査を行ふ由

長春

警官後援會の設立促進運動
山岸巡査遺族に對して早速適用したいと

過般奉天に於ける滿洲青年聯盟議會に長春支部から提案可決した警官後援會は目下本部に一任して之が成立を急いでゐるが、過日大成館の强盜を取押へんとして殉職した山岸巡査遺族に出來得べくんば早速適用したいとあつて長春支部では本部に對し之れが促進運動を起すこととなつた

奧平所長は開原へ
轉任に內定

奧平長春取引所長は在任僅か一年足らずであつたが多年の懸案であつた逐年大路問題、高粱の官帖建問題等を解決し一段落ついたので近く開原取引所長に榮轉すべく內定してゐる

因に開原取引所は目下所長が缺員で牧野武次氏が事務取扱ひとなつてゐるが奧平氏は多分來春早々赴任の筈にて氏の後任は尙未定である

强盜は不逞團

去る三十日長春三笠町二の六朝鮮料理店大成館に押入つた强賊の一名は逸早く逃走、姿を晦ましたので警察當局は血眼になつて嚴探したが、其效なく附屬地外に逃走した模樣である、內偵した所に依れば犯人はやはり小檢轄に本部を有する不逞團第九隊のもので獨立資金調達の爲め入り込んだものであると

輸組の賣出し

長春輸入組合では年末が近づいたので十二月十一日から三十日まで二十日間聯合賣出しをする尙景品は普通景品一等百圓特別景品一等七十圓だと

入營兵來る

長春守備隊入營兵四十二名は二日午前十一時五十五分長春驛に到着

價節米品愛買、年末年始虛禮廢止の件等に就て協議した

井々寮竣工
百卌名收容

內部改造中であつた滿鐵獨身宿舍井々寮は此程竣工したので十日頃から市內に散宿してゐる寮員百三十餘名が引き越す事になつて居るが同寮で豫てから募集中の炊事請負人は三日を以て締切り同夜赤城町滿鐵社員俱樂部に於て銓衡する所あつたが應募者は鞍山約三十名其の他大連金州撫順遼陽等各地より二十名の計五十名の多數に上つたと

教化聯盟協議

長春教化聯盟は年末年始の行事について打合せの爲め去る四日午後一時から地事會議室で委員會を開くと

鮮妓を表彰

去る三十日朝鮮料理店大成館方に强盜の押入つた當時逸早く日本橋派出所に急報し逮捕の上便宜を與へた同家の酌婦金光甚（二〇）は當時他の家人と共に一室に押込められたがけなげにも賊の目を盜んで室外に逃げ出し便所の汲み取り口を脫出して日本橋派出所に急行し山岸巡査を案內して自から先頭に立つて屋內に入り各室を案內し逮捕上の便宜を與へたので長春警察署は同女を表彰する筈

滿蒙植物の採集雜話 (13)

旅順　佐藤潤平

第三篇（二）　第二篇の補充（B）

文冠花、こんな植物の名前がある、和名もそのまゝ讀んでブンクワンクワとしてゐる、漢名を外に文官花、文官果、文冠果などが見える、此の植物は落葉灌木で葉は藤の葉の如く羽狀複葉であるが、やさしく花は白色で徑一寸近くあり花の中央が朱赤色、それが藤の房のやうになつてつき、藤の房の如く垂れずして梢上に立つ、而して花が藤の如く豐富であるからその花盛りの時には實に見事なものである、庭木としては滿洲ではなければならぬものゝ一つであらう所が滿洲では邦人でこれを庭木としてゐるを未だ見ない、支那人間ではその…には相當あるやうだ、この木は支那原產であるがその野生が知れてない所が私は鄭家屯ボクトル山に大木の多數自生してゐるのを發見した恐らく此の地外にも野生地が滿蒙にあるであらう。

次の項からは私が滿蒙の地を旅行し見たり試驗したりした所謂實驗談をお話する積りである。【寫眞は文冠花の花盛り樹形と花枝】

撫順

元氣一ぱい新入兵着撫す
盛んな出迎のうちに

二日午前十一時着列車にて撫順獨立守備隊新入兵四十五名は原隊新濱から着撫した、これよりさき各學校、在鄉軍人、各官民有志多數は驛頭を埋め、新入兵は樂天館音樂部の先導で永安大街を步武堂々と通過英姿颯爽と兵舍に入つた

スケートのシーズン
愈よ近づく

本年は莫迦に氣味の惡いほど暖かであつたが二日は急轉零下四度までに下降愈々滿洲の冬らしくなり待ちきつたスケーターの跳躍シーズンに入つた、新公會堂傍らの二百米コースの新スケート場には同日から注水され始めた、冬には似ぬ輕裝果敢なスケーターが颯爽と銀盤上を馳驟するものも愈々茲旬日に迫つた

石炭泥棒盛んに横行
古城子露天掘に

古城子露天掘の石炭泥棒は相變らず多くその被害も實に莫大なもので撫順署へ逮捕されたもの旣に數十名に達してゐる、四日午前八時またく石泥棒の主謀者と目すべき左記五名が珠數つなぎにされて來た

直隸省生れ千金寨居住王靑山（三四）同牛振閣（四五）山東省生れ現鐵道南呂徽文（四六）同耿于氏（五〇）其風山（四九）

東二番町の宵火事
一棟を全燒す

三日午後八時三十分東二番町三四番地金原與七方裏側から發火一棟を全燒せしめて同五十分鎭火したが場所が市中目拔の個所で附近に大銀號や新公會堂などがあるので一時は大騷ぎをした、幸ひ松本消防隊長、大林署長以下總出動機敏に消火に努めた結果延燒をまぬかれ損害約五百圓で喰ひとめた、原因は失火

變裝巧みな强盜捕ふ

二日午後六時東鄕に於て强盜數件を連續的に犯した兇賊山東省濟南府生れ通稱馬鐵芳こと馬錫三（二二）を逮捕した、同犯人は變裝に巧で例へば强盜に這入る時は前齒に金齒を入れたりつけひげをしたりして巧に各方面を荒してゐたものであると

煤都雜信

三日午前九時千金寨支那客棧に止宿中の怪しき奴を逮捕取調べると十一月二十七日午後十二時共犯者王舍學その他と共謀奉天場外大北邊外劉官祖方に忍び入り現大洋五十元と時價七十圓の洋車を竊取し自分はその車に乘り共犯者に見かせ堂々と逃走したことを自供

◇二日午前八時老虎臺華工街李淸海方の施錠を鐵棒にて破壞してゐる男を逮捕取調べると本籍山東省住所不定、馮克祥（二四）と言ひ前科一犯の曲者で先月二十一日午前九時老虎臺華工街周有臣方に忍び衣類八點外計金票六十圓のものを竊取した外小盜兒數件を自供

◇三日午前撫順驛出札口で十錢白銅貨の贋造を數枚發見

◇二日午後七時市內東四條牧野實四郎は時價六十圓のものを自宅前で失敬された

煤都餘燼

某所勞務係一室を完全に照し難すやうな電氣裝飾◇姓は夜光、職員のいふ方。禿光傲慢不遜物の言ひ方を知らぬ奴だ◇苟くも一個の人格を持つ人間に對する物の言ひ方を知らぬやうな時代遲れのもの世をあげて平民化してゐる現今撫順炭礦の祿を食む事をあやしむ◇とはある夜禿さんを訪問した人の實感をそのまゝ

安東

今年は江上に氷滑場設置
夜間の設備も整へる

十二月に入りて寒氣益々嚴しくなり愈々スケートの期節となり安東氷滑部では各種の準備を進めてゐるが今年は旣報の如く陸上リンクの設置を見合せたので鴨綠江の結氷を待ち適當なる箇所に五百米突の理想的リンクを設け氷滑場には休憩場を設け夜間練習の爲め電燈を點じ特設電話まで架設する計畫であるから完成の曉は滿鮮內地を通じて唯一のリンクと言つてもはづかしくない位である、尙地方事務所社會係に於ては二日より後援會員を募集してゐるが昨年より今年は會員に對し種々なる特典を與へるとの事であるから此の機會に入會を希望すると、因に會員は約千名を募集すると

魚菜市場開場式
來る七日に

新設安東魚菜市場は一日より花々敷く開場したが、地方事務所市場當事者は來る七日を期して市場改善委員、地方委員、各公費區長其他市場關係有力者を招待して盛大なる開場式を擧行すると、尙それと同時に歲末大賣出しを行ふ事となつてゐる

金解流言取締

政府が金解禁を近く斷行せんとするに際し關東廳では管下各警察署に對し流言蜚語の取締方を通達して來たので安東署高等係では時節柄細心の注意を拂ひ各種の流言蜚語を放つが如き行爲をなすものは何人を問はず直に檢擧して嚴重處罰する方針であると

藥業組合の現金賣割引

安東藥業組合は過般來より數回に亘り臨時總會を開き現金割引賣値に就て案を協議してゐたが愈々二十九日最後の總會を開き十二月一日より一割以內（品種によつて差異がある）の現金割引賣を實行する事に決定し其の旨發表した藥業組合としては原價が下らぬのに賣價を引下げる事は實に思切つたやりかたにて賣價の値下げを斷行したのは安東藥業組合のみにて時代に適應せし行き方として一般より注目されて居る

平北自動車料金値下げ

平北自動車協會では創立當時より自動車賃金値下に就て研究をなし各會員に自發的之が斷行をなすべく計つてゐた處今回の緊縮時代に遇ひ値下げ改定申請をなしたる營業者相當あり十一月二十七日附道保安課より左記の通り賃金値下げ改定の許可があつた

▲新義州　龍岩浦南市間　國境線＝以上一里三十錢を二十七錢に
▲崎美　泰川　大楡洞間＝一里三十錢を二十五錢に
▲江界　厚昌間＝一里三十五錢を三十錢に

入營兵來る

安東守備隊新入營第四大隊四中隊四十五名第六大隊第四中隊四十五名計九十一名は二日午前七時來安した

昨夜來より寒氣頓に低下其の上降雪あり寒風肌を刺す早朝驛頭には宇佐美領事、大野探公秘書後、尾崎署長、井上所長、大津守備隊長其の他多數の出迎あり盛觀を呈した

寶石泥棒逮捕

去る二十三日午前二時半頃安東署刑事が巡行中市內六番通八丁目三番地に於て擧動不審の支那人を發見逮捕せんとせし處逃走を企てたが之を追跡遂に逮捕し本署に連行取調べたる處此奴は去る二十二日午前一時より五時頃迄の間に市內市場通九丁目三骨董商徐維勝方に忍び入り寶石類其の他時價二千五六百圓の品物を竊取せし事自白せしが其の他にも多數の犯行ある模樣にて目下嚴重取調中である

密輸者の溺死

新義州府敵浦洞梁吉礦（三五）は去月二十七日友人朴某と共に安東にて買物をなし翌二十八日午前二時頃獨木舟にて品物を密輸せんと營林署附近の鴨綠江を航行中舟が顚覆し兩名とも江中に墜落したが朴某は幸ひに江岸に泳ぎ着きたるも梁吉礦は溺死を遂げた

獻金者續出す

國債償還基金に充つる獻金として二十九日午後安東署に左の申込があつた

金十九圓安東高等女學校三年生有志五十六名▲金二圓青野肇▲金二圓南須原豐太▲金五十錢福田一郎▲金五十錢緒方昌治▲金五十錢山口章▲金五圓採氏▲金五圓田澤武美▲金五圓田澤菊枝▲金一圓野崎佐一▲金一圓日高英二▲金一圓森滿廣▲金三十錢中尾健治▲金二十錢川元文淸▲金十錢三野義一▲復興債券五圓券一枚內山公一

國境雜聞

安東青年訓練所は來る八日から多期休暇となるので二日より七日迄の六日間銃劍術の寒稽古を開始毎日猛練習をなして居る

◇宇佐美領事を理事長に井上所長尾崎署長等を專任理事とする安東慈善團は各種の社會事業に活躍しつゝある該團の基金として在安東有志は二日金一封を寄贈して來た

◇滿鐵社會課後援の下に安東高女校で一日夜催された「講演と音樂の夕」は寒さにもかゝはらず聽衆堂に溢れ頗る盛會を呈し一行中の內田英一氏は高女音樂教師田中氏の同期の關係から一日出發を延期し二日午後一時より女學生の爲め特に獨奏會を催し非常なる好評を博した

◇公私經濟緊縮の現狀に鑑み滿鐵關係では貯金を奬勵しつゝあるが安東機關區の貯金成績は前々月より前月は約四百圓の增加を示し地方事務所關係でも約二十件の增加を見たと

營口

舊市街大火
八戶全燒

二日午後五時半頃舊市街二本町西胡同三號地八軒長屋より失火折柄の烈風に煽られて見る間に八戶を全燒し向ひ合せの長屋七戶を半燒けに、消防隊の活動によつて同七時半漸く鎭火したるが燒失家屋は雜貨商永世興、理髮店宮記、菓子屋福順成、鮮人煙草商、重衣莊天義興、同合齋油漆店、貞記洋鐵舖、雜貨商源興福等で損害價格一萬五千圓餘なりと

聯合大賣出し

年の瀨も間近に迫つたので各商店では例年の通り年末大賣出の準備中であるが平本洋行、辻、乃美、須の三興服店、重田屋、熊谷商店、山住洋行、大觀洋行、池內商店では輸入組合後援の下に七日から二十八日まで景品總數一萬五千本空籤なしの聯合大賣出を擧行する筈にて其筋へ認可申請中であるが愈々開店の上は相當の活況を呈すべしと

恩齊寮記念會

營口滿鐵獨身宿舍恩齊寮は四日が丁度同寮建設後十周年に相當するので寮員は同夜營口座に於て演藝會を開き一般の來場を乞ふよし入場無料なるも寄附は之を受け國債償還の獻金に充つる由

緊縮委員會

公私經濟緊縮委員會營口支部では五日の午後二時から地方事務所に於て委員會を開く

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂下さい
（へり灸マッサージあんぷく）
大連市美濃町二五 電六八八
辨天堂 主 鳳呂崎

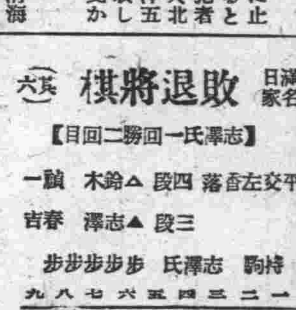
敗退將棋（六其）

滿日名家

【志澤氏一回二勝目】

香平交左香落　四段△鈴木一穎
三段▲志澤春吉

持駒　志澤氏　歩歩歩歩歩



持駒　鈴木氏　角歩歩

【圖は四六銀迄の局面】

【盤面以下指方】△四六銀▲五八歩△同金▲七八角成△六七角▲同馬△同金▲四五銀△六四歩▲六二金△四五銀▲同桂△四六歩▲五八歩

【對局者の感想】鈴木四段曰く敵の五八歩の時無手に迷ひました。七九飛と輕く指して置く手もあつたが六七角と先に利かしたくて五八金と指した。志澤三段曰く敵に六七同金と出られるに順になつては種々瑕があつて閉口した。凌いでゐては往々乘じられるので四五銀と上つて決戰に行つた。

【大崎八段講評】上手敵が五八歩と飛に當てるを同金と取りしは許すべき手に非ざるも穩かに七九飛と寄る方危險を避けて手筋なり。下手四五銀と交換を挑みしは過激の如く見ゆるも敵玉の形惡しきに乘じ强く爭はんとする含みにてよろし。

（時報進呈）
蜂メリヤス
三ツバチ靴下
大量製産 良品廉賣
優良品質 三要素
（見本陳列）
大阪南本町四 中川商店

洋服
セビロ
モーニング
オーバ
トンビ
通信販賣
財團法人 大阪洋服學校
大阪中之島
洋服裁斷科校外生募集

食道樂
趣味の雜誌
初冬味樂号
定價三十錢 全國各書店にあり
東京市芝區烏森町壹番地 食道樂社

懷爐界の革命兒！
ミカサ懷爐
懷爐灰
特長 優美・輕便 無煙・無臭 保溫約十時間 價格低廉 衛生的優良品
西尾東京帝國大學教授後藤醫學博士等諸先生御後援と御指導を得て一段と進步向上し殆んど完全無缺となりました
發賣元 大阪博勞町 大谷藤四郎商店

奉天

内申は參考とし 筆答試問を尊重
奉中の入學試驗方針

内地各中等學校の明年度の入學考査は小學校長の内申を斟酌しそれに人物試驗と體格檢査を考慮して合格を決定することになつてゐるが就中前記人物試驗は口頭試問と筆記試問によつて決定するのであるから結局筆記試問が行はれることは云ふまでもない、又滿鐵中等學校の入學考査に關しては來る十三日大連に於て開かれる中等學校長會議に於て決定する筈であるが奉天中學校では小學校の内申は情實關係がないとも限らぬので考査不可能となつた時又は周圍の比較がとれなくなつた時には筆記試問を行ふとの意見で從つて小學校の内申制は餘り當にならぬ事が裏書されてある一方奉天高女校では昨年の例によつて見ても亦滿洲は内地とその趣きを異にしてゐるので内申に何等弊害を認めぬので明年度も昨年と同樣（更に一歩進めてそれに改善を加へる）なる考査を行ふとの意見である故に奉中は考査が出來ぬ場合は筆答試問を行ふが高女は全然筆答試問を行はず考査するとの意嚮である

スケーター 漸く活躍

二日より厳寒襲來で待ち構へた各學校では早速校庭に撒水しリンクを作りスケーターは氷さへあれば何處でも滑走するといふ大騒ぎを呈してゐるが又一方今まで泣かされた石炭屋も前日に比し殆ど倍の注文があり漸く蘇つて來た

梅村蓉子が 奉天館で挨拶

大連日活館の開館式に來連せる日活スター梅村蓉子は歸國の途中奉天においても挨拶をなすことになり四日來奉同夜は奉天館に於て挨拶を兼ね舞踊を行つたが映畫界の人氣女優だけにファンは同館に押しかけ近來にない盛況を呈した猶五日も四日同樣挨拶をなす筈

自轉車の車體 檢査成績

從來頻發する事故防止並に整理のため奉天署では先月廿五日以來自轉車の車體檢査を行つてゐるがその成績によると比較的完全と思はれるものは四分の一にも足らずその他は無番號、無燈火などの不完全なもので折角番號は附してあつても所有者が異つてゐたり中には一萬二千何號といふとんでもない番號を自作して持ち出してゐるものもあつたと

列車から墜落

遼中縣生れ王守剛（二三）は三日朝五時五十分發十六列車に乘車し南下の際三等車のデッキから放尿中誤つて墜落し人事不省に陷つたので次の上り廿四列車に乘せ奉天に運び滿鐵大醫院に入院せしめ目下加療中であるが右手に全治一週間の打撲傷を受けたのみで生命には別條ないと

人事

▲松井第十六師團長　三日來奉
▲森下奉天驛長　二日四平街へ

▲趙欣伯氏　三日歸奉
▲バイクム氏（米國ミルウオーキー鐵道會社長）一行五名　二日夜北平へ
▲アスター氏（英國貴族）三日赴連
▲テヤーテリス氏（濠洲シドニー大學國際法教授）同上

瀋陽駄話

滿鐵の職制改革、人事異動……時に發表されるばかりになりその發表の日を今日か明日かと待ち構へてゐた折から該改制案は仙石總裁の意見で一時打切りの形となり▲その情報が奉天にも傳はるやア、そこだ現總裁は判つてゐる時代は時代だそこに現總裁の從來の因襲的慣習と離れた慕い處があるのだ▲などと神樣の樣に崇めて食事もそちのけにして大騒ぎをしたものだ▲總裁と重役會議の決議？は別として仕事も碌々手につかず近き將來の前途の生活方針を杞憂して一杯の飯も食べられず夜も碌に寢られず運命の致す處を待つてゐた社員にとつては無論、然くともこの年の瀬に人事異動を氣にしてゐたものとにとつてはその喜んで餘りある處は人情の常だ▲やがては來る年末、ボーナス、お正月これで樂しい新年も迎へる事が出來る譯だ▲英米公司スタンダード社員でカンミングスといふ英人外六名の英米人は今回奉天道場に入り柔道の稽古を始めることになり既に二日から稽古に取り掛つてゐる▲しかもカンミングスは以前二年間も橫濱で練習した事のある豪のもの、ウッカリしてゐると日本特有の柔道の極意も外人の手に入らぬとも限らぬぞ

遼陽

白塔寮近く竣工
獨身社員七十名收容

遼陽滿鐵獨身社宅白塔寮燒失後遼陽兵隊の西南方に工費十數萬圓長谷川組の請負で工事施行中の處內部工事暖房など工事も順調に進捗二十日ごろには市內各處に散宿中の獨身社員七十名が移轉する筈である杉本社會主事の談に依れば現在遼陽には百八十餘名の獨身社員ありて有眞寮に廿一名翼平寮に五十六名あり新築白塔寮に七十名を收容するも尚約四十名の社宅は不足であるが尤も社員中には寮に在宿するより散宿を希望する向もある故差當りの遣り繰はつくが數年內には有眞寮の改築が必要で同家屋は露國時代の建物を旅館遼塔ホテルが數年間使用更に現在の如く獨身社宅に改造せるもので相當年數を經て居れば翼平寮や新築白塔寮に比し設備其の他極めて不充分であると

汽車から墜落 支那人絕命

二日十八時五十三分廿二列車が張臺子驛を發し未だ構內徐行中年齡五十前後の華人が三等車のデッキから墜落頭部に重傷を負ひ駐在巡査や驛員の親切な手當も効なく同夜死亡した原因不明なるが懷中に奉票四百餘圓を所持せるのみで乘車券も所持して居なかつた遼陽本署から泉司法主任出張檢證の上身柄は支那側に引渡した

幼年學校試驗

陸軍幼年學校生徒採用試驗は一月十七日から三間遼陽駐箚步兵第廿聯隊に於て施行、遼陽在住者中の志願者は昭和通寶子山詰、鐵道西二區十九號丸山稔の兩人である

增井氏追悼會

遼陽警務局顧問で日語學校の創立者であつた增井茂松氏逝いて既に十年になるので飯泉師團通譯官、若林商業學校長、原澤日語學校長等發起となり七日午後二時から商業學校講堂に於て神式に依り十年祭を擧行すると

哈爾賓

東部線の特產界 俄かに活氣づく
露支和平を豫期して

露支交涉基本協定の成立が傳へられ沈靜狀態にあつた特產界は多少活氣づき大手筋は東部線の開通近しとして買付特產一時南下することを見送つてゐる、然し一般金融業者側の觀測では假令東部線が開通しても雜穀類は支那側として依然輸出禁止を改めないから粟其他の東部州廻りに伴ふ金融はないものと見られ一部大手筋特產商以外には差し詰め好轉は望まれまいと

冬の北滿情調
露支紛爭を超越した 歡樂境のジャズ氣分

外には零下十餘度の寒風が唸つてゐる、西部線からの避難者はハルピンに殺到し生地獄の悲哀を如實に現はしてゐるが、レストランの夜は遉に歡樂境のジャズに陶醉してゐる、エトナ、ファンタージソーンツエ等のレストランの交響樂モボ、モガの域を通り越して五、六十歲の老モボが室內の行進曲、露支紛爭も此領域のみは別天地である、然し十一時までが最後の幕で其後は戒嚴令に引懸かるので老モボ連は之を口實にコームナタに陣取つて享樂の靈地に彷徨する

◇

多か簡がく北滿の情調は露支問題を超越してモダニズムに流れて行く、戒嚴令のために影響を受けたのは規則が施行された二、三日で今は依然として治な法網のもとにレストランの闇に亂舞してゐる

◇

松花江は二日から厚、氷に閉された、荷馬車の江上を往行するのも近いうちから開始されるだらう、平和氣分に浸つてゐる松花江鐵橋の守備兵もホット一息ついた、特產の出廻りは加速度的にハルビンに集りつゝある、十二月中に南下する貨車は三萬車突破を豫期され東部線の開通に刺戟され南行手合せをした大手筋は南へ南へと急いでゐる、豆の都としてのハルビンは裸ダンスの市場とし和平交涉の空氣に動いてゐる

新曆採用困難

南京政府は民國十九年一月一日から新曆を採用しこれを實施する旨全國に通令したが、時局影響を直接受けた吉林、黑龍の二省を始め遼寧省も若新曆を採用し強制的に實施すれば商民間に多數の倒產者を續出せしめるであらうと杞憂されて新曆は事實十九年度からは行はれないであらうとみらる

特產出廻狀況

東支東部線は交涉成立の報で俄に特產出廻りは澁滯し見送りの狀態であるが、十一月中の東西兩部線及び南部線から大連に輸出された寄託特產は總計四千七百八十八車（三十日を除く）で其內各線の出廻り狀況は

東部線	五八九車	合格四四九
西部線	六六〇車	合格四七三
南行	三五三九車	同三〇四四

であつたが、去月中の南行貨車總數は廿九、三十の兩日を除き東支貨車十六噸積二萬五千百八十一車であつた、即ち混保合格車數を差引くと二萬三百九十三車は寄託品以外のもので其の大部分は三井、三菱日清製油及シビリー、ワッサルド等の取扱品である

百四十萬圓 訴訟辯論

百四十萬圓の積權履行訴訟——東拓對高田ボロヂンの第二回口答辯論は二日午前十時から總領事館法廷にて中川司法領事審判のもとに開始されたが原告側は石川、被告側は寺島の兩辯護士代理として出廷し、傍聽席には原告佐々木東拓支店長、杉浦龍吉氏（被告側とあつたは誤りに付訂正）等熱心に傍聽してゐたが次回は來年一月十二日に決定、當日は證據書類の辯論で閉廷した

聯合廉賣デー 成績

モストワヤ街各商店の聯合廉賣デーは二、三日の兩日公會堂に於て開催されたが、年末ボーナス時期より少しく早い關係か餘り大した好結果ではなかつた、然し松島洋行のガラス器具、前田時計店の時計類を始め盛倉洋行の日常必需品、雜貨、吳服類一部の卽賣に景氣を添へ三日は多數の顧客あり一般に今後も此種の廉賣デーを開催するやう希望されてゐる

今にも息が切れる苦しい
ぜんそく
ガンコなセキ

喘息は一種の自家毒素のために咽喉から氣管に劇烈なケイレンとカタルを起すものでその喘息の發作を止めるにはコノ毒素を寸時も早く解毒し心臓を強心する事が最大肝要なのであるが今日迄コノ根本病理を知らず舊式な療法では何をやつても駄目な譯である。又喘息患者は發作が止まらぬ苦しさの爲に惡い事とは承知でも注射で一時抑へをする。併しコノ注射は毒劇藥なので猛烈な副作用があり丸で我と我が生命を削り縮める樣なものである。

注射以上のトンプク藥

「スペロイン」の偉大な作用

處が此度創見した頓服藥「スペロイン」は內服するとすぐに患部に峻烈な藥効作用を起して喘息の發作をテキメンに鎮め毒素を巧に小便にとり且つ心臓に對して強い強心作用を與へるから喘息發作の苦しみが忽ち忘れた樣に樂になる。實に「注射以上」だ「藥もこれ程効けば醫者の心配はない」と實驗者は泣いて悦んでゐる。

スペロイン時代

△「スペロイン」は頓服ですぐに患部に峻烈な藥効作用を顯し喘息の毒素を巧に小便にさる強心性の貴重な化學藥です。
△決して一時抑への如何はしきものでありません
△故にドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」の頓服でラクく止まり晴々と忘れた樣になる。
△ガンコなセキが止まりタンが切れて咽喉が爽になり呼吸が樂になる。
△身体に爽快な溫暖感を與へて氣持ちが非常にヨクなり心臓が樂々となり安眠出來る。
△コンナによくキクがモルヒネやアドレナリンその他の毒劇藥の類でないからイクラ連續して服用しても人体に絕對に害なく心配無用である。
△引き續き服用して置くと喘息の發作が少なくなり遂に喘息が起らぬ樣に丈夫な体質となる。
△子供のガンコなセキや百日咳に偉大な藥効がある
△喘息病者は今後心配無用「スペロイン」さへあればドコへでも大安心で行ける。

「スペロイン」實驗者はキキメの偉大なのに驚き泣て喜んでゐられます。ドンナ、ゼンソクにも効力實に的確です。何をのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我と我命をちぢめてゐた人に一大福音です。迷はず今すぐ實驗せられよ。委しき說明書は藥に添附

適應症「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、利尿、百日咳、感冒、ガンコなセキ、神經痛、偏頭痛等その他セキの諸症

藥價 「スペロイン」藥價六日分一圓、十五日分二圓、二十五日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓（有名藥店に有り）萬一品切の時は直接に送數前金は無料、代金引替は三十錢增し

スペロイン發賣元 東亞藥園 大阪市天王寺區東平野町三（電車上六）電話南四〇一五番、振替大阪七五一四番

注意 近頃類似藥が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ（藥店に在り）

滿洲代理店 大連 日本賣藥會社

節約

發展

昭和四年終らんとす
省みて發展ありしや、否や。
節約あり、餘裕生じ、始めて、發展あり、
家庭經濟は、先づ洗料の徹より始めん。

溶解の—必要量だけ溶けて無駄のない
泡沫の—大き過ぎず、細やかで豊かな
溶崩の—全くなく、最後まで用きれる
芳香の—強く鬱澤でなく懷しく好しい
價格の—低廉な、品質が優秀で低廉な
持續の—三倍以上でお德用此上もない
—ものは

ミツワ石鹸

本舖 東京 丸見屋商店

文藝

文壇內輪話
其三—與太な銀座行進曲

東京　南洋三

文士位與太ものはない。金があつて二人揃をつき合せれば、すぐに銀座の赤い灯にたからうとする大抵な文士は銀座に集まつてうかれ、女房子のことなど考へはしない。

この銀座に集る文士の中でも、桁外れなのに酒井眞人がある。永井荷風の惚た女を、一年の間競爭して見てものにならず、ひどく憂鬱がつて暮してゐるうちに、そうち、こつちの女にあたつて見て皆駄目、それでもこりずに毎晩のやうに銀座に出る、年は三十三歳の帝大出の文學士さまだ、飲んでは喧嘩をしてぶンなぐられ、勝つたことなしのレコードの保持者で、女房の世話もしてがない。十月のある夜、醉つぱらつて銀座で來る自動車々々を双手をあげてとまつたところを築地署にちよつと來いと一晩叩き込まれたのはいゝが、鼻が冷て淋病を再發させたなどは年末の愛嬌だつた。

與太と云へば、古るい話だが、美術學校の應援團の安本といふ男と、里見弴、久米正雄の三人があるカフエーで落ち合つたとき、安本がアンパン五つを一時に口に入れて見せると云つたら、久米のいふことには

「もし入つたら十圓をやる」

と、十圓札を卓上に投げ出した里見が五圓。

「よし、僕も出さう」

それを見てニヤリとしたのは當の安本だつた。どうなるかと二人が見てゐると、双手で安本は顎のかけ金を外し、だらりと大口をあけて、五つのアンパンを一時に入れ、また、もとのやうに顎をはめて、もぐ／＼とやり出したので

「しまつた」

と、二人は叫んだ、まンまと十五圓せしめたの安本——彼等は白痴、こんな馬鹿氣たことを平氣でやつてゐる。

死んだ國木田獨歩の伜の虎雄は詩人だ、あまりうれない詩人だがこれを今日まで面倒見てゐるのは眞山青果である。しかし、それには面白い曰くがある。獨歩が死んだとき香典が集まつた。それを懷にねぢ込んで、彼は友を喪ふた悲哀を忘れるためだと待合に流連したのは若かりし頃の眞山、その香典返しに今、遺兒の面倒を見るなど、常人の考へも及ばない痛快さがある。

眞山は非常に豪快な性格がある。佐藤紅綠の子の八郎がまだ三つ位のとき、眞山は八郎を撫き、佐藤と共に錢湯に行つた。すると、八郎は湯の中に一發の祝砲と共に黄色の彈丸をぷかりとぐねらせた。親の佐藤は慌てたが、眞山は落ちつき拂つて三助を大聲に呼び叱りつけた。

「おい、氣をつけろ、こんなものが浮いてゐる。こんな湯に入られるかッ！」

三助は平謝まりに謝まつて、[illegible]れを救ひ出すのを横目に、眞山は悠々とあたゝまつてゐたといふ男である。

一體に文壇人は後輩を引立てないといふことが嫌ひで、中には面會さへよろこばない。眞山青果などはその方の雄たるものであらう。

それにひきかへ、菊池寛や三上於菟吉などは門戸開放だ。これがために商賣繁昌と來るから面白い。三上など、來た、待合で藝者と喋りながら各小說をものする、これなどは文壇の雄であらう。

一寸、すねもの、中には、音鳴らしたダダイストの辻潤である。印税が入つてフランスまで押廻つて來たが、今度、歸朝してからはうき世をさけて庵住まひをする手管になつてゐる。

川崎市に住んでゐたころ、小說ももせず收入のない辻潤、天蓋をかぶつて尺八を吹きその日を送り、實にのんきなもので、一文なしで銀座のまン中でも、彼だけは一流のカフエーに這入り、一二杯キコシめしてぶらりと外へ出る。仕拂は女給の誰れかゞしてやるといふ天下御免の無錢飲食ぶりだ。淺草にある勞働者の集合するチンヤバーといふのがある、こゝではウヰスキーでもブランデーでも、目盛のした瓶に入つたのを、そのまゝ客にあてがい、殘りを見て勘定することになつてゐる、一目盛五錢か七錢の相場だ、こゝへ辻潤がゆくとロハで何杯でも吞まれるが彼氏曰くだ、目盛のしてない瓶を俺には出してクンねえ——

そして、目盛りのない瓶をかゝへこみ、ちびり／＼とやつてるところなど、おそらく、天下一品の珍聞だ。これは彼氏のみに許される權利である。他の文士の追從はできないところで、これをうらやましがつてる奴が多い。

歳晩の雜感
一九二九年を振り返る

井上浩一

年毎に氣が早くなる商店街の物々しい歳の市の大賣出しに街頭は一九二九の挽歌樂を奏でてゐる。凡ゆる形容詞を冠せられた不景氣風で三越まで夜間營業をするといふので大連の歳の市も漸く內地化して來たやうな氣がする昭和四年の師走である。

いま私の周圍を——廣い意味で私の視野に這入つた昭和四年の滿洲を見渡して見る。

いろ／＼な色彩を持つた文壇人と畫家が滿鐵の招聘で來た。そして殘されたものは何があつたか。新居格氏の露探事件のゴシップでは情ない。ハルビンのニツサの裸踊りが相變らず一九二九年の滿洲であつたらしい。

その他映畫人も可成りやつて來た。その結果は未だ我々の網膜に映つて來ない。僅に十一月廿一號のキネマ旬報で岩崎昶氏が滿洲の映畫界——殊に社會課の映畫事業を紹介してゐる。この點社會課の慰籍係は鼻を高くして良い。今までわざ／＼招聘した映畫人で誰が今回の岩崎昶氏ほど滿鐵の映畫事業を全日本的に紹介して與れた者があるか、然も岩崎昶氏は飄然と來滿したのに對し沿線觀察の便宜を與へたに過ぎないのである。計畫的に招聘した人々よりも效果的であつた事を自慢してい丶。これは昭和四年の傑作の一つである。

然し其他の播かれた種子も昭和五年に芽を出すものと期待しよう。

また滿洲の文壇——こんな風な稱は不可ないかも知れないが、昭和四年を振り返つて見やう。先づ滿洲の懸賞募集小說で瀬野皓太氏が「人生の曲藝」に當選した、次で大庭武年氏が大連新聞夕刊に「青春」を連載中である。兩者ともに嚴正批判すれば餘りに淋しい輝きである。その他雜誌では「協和」は何と言つても八木沼氏の編輯時代が光つてゐた、それは兎角の批判があつても八木沼趣味の光であつた。それから「響」が復活して木村莊十氏の趣味が善惡交錯して見遁せぬ存在となつて來た。但し文壇に關係のあるどの方面を見渡してもその筆者の變らぬことは一番いけないことである。この點昭和五年の滿洲は努力と飛躍を顯しなければならない。

映畫界展望
最近の問題二つ
—大日活と常盤座—

菊亭香一

大連の映畫劇場におそまきながら黎明期が來て、新建築が二つ出來たのは先づ以て喜ばしいことである。

その內の一つである磐城町の大日活は關東廳が劇場規則に據る建築として許可したものであつたが、竣工には何程かの手落があつたと噂されてゐるが、其眞僞は別として、少なくともさうした噂の立つことには何程[illegible]だけは市民諸君に記憶を願つておきたい。

といふ意味は大連に於る文化施設の一つである映畫劇場に對する關東廳の態度の幾らかが窺はれるからで市民の福祉增進に關係する處多大であるからである、實のところ、この建築には映畫人の興味が多分にかけられてゐるので、單に一箇の建築ではあるが、われわれから見れば、この建築の出現と關東廳の意向とには重大な問題がひつかゝつてゐるのである、一映畫人としてゞはなく、一市民として頗る重大なる意義を發見するからである。

もう一つの建築は連鎖商店街の經營にかゝる常盤座である、當局者からはつきり具體案を聞いたのではないから、向後その經營方針をどうするか、わからないが、傳へられるところによると、常盤座の開設は連鎖商店街の繁榮を利するのが目的であるらしい。

經營方針は或は其日々々の環境を見て順應せしめるであらうが、その開設目的だけは明瞭である、これか映畫人から見ると興味ある問題である。

傳ふるところによれば、その經營擔任者には、先頃まで某映畫館經營者であつた人が選ばれるかの如くであるが、また常盤座自體が映畫劇場として使用せられるかの如くであるが、これはわれ／＼映畫人にとつて近頃また多大の興味をそゝるものである。

映畫劇場たることを目的として建築されたものでない常盤座は前にも述べるが如く、連鎖商店街を利する事を以て目的として開設せられるのである、であるから商店街の利害關係に於て必ずしも映畫上映のみを望まず、場合によつては他種の上演を考慮に入れるそうである、且其經營に就て各種の條件が附隨されるものと見るのが至當であらう、もしさうだとすれば彼れの步む道は現在、滿鐵の協和會館が持つ惱みが、直ちにとつて以て常盤座將來の惱みでありはしまいか、露骨にいへばわれ／＼の興味はこの點にもかゝつてゐる。

すなはち、まつしぐらに大衆娛樂の映畫上映を目的として他に不純な意圖を持たない劇場はその經營方法如何によつて生きもするが一連鎖商店街の繁榮を利することを目的とする建築物だとすれば、それが映畫を上映しやうと他に何物を上演しやうと其處に既に自ら暗影がある、新築にして既にそれは死灰である。

以上二つは最近映畫人に投げられた興味ある問題で[illegible]ればならぬ

武藏野雜記の中
—大庭武年氏に應へる—

北村舞人

大庭武年の「同人雜誌の存在理由」の中には本質と云ふ言葉が一二個所で使つてあつたやうだ。此言葉はいゝ言葉だから——少くとも便利な言葉と思ふから小生にも使はして貰ふ。同じ文章の中に道樂と云ふ言葉がある。これも使はして貰ふ。それから同君の小生宛私信の中に「何某は宇野浩二の亞流だね」と云ふのがあつたが、此の亞流と云ふ言葉を借用する。つまり「本質に就て」「亞流と云ふことに就いて」「道樂と云ふことに就て」——何か書いてみたいと云ふのがさし當つての肚である。たいへん難しいが簡單にやつてのける。先づ「本質に就て」——

一體、何かほんとうを言はうとしたら物ごとの本質つて奴を覗ふより他ないのぢやないか「つきつめる」と云ふ行きかたは「本質へ」の態度を意味するだらうと思はれる。こんなところへ引合ひに出しては濟まないけれど、辻川巖は大庭と小生とは立場が違ふと云ふ。と云ふのは同人雜誌の問題に就いて大庭武年は「本質を云々するのではなくてその運動が無益非效果的だから」同人雜誌などやるのをくだらんと云ふので、小生がその發生的な系路を辿つてその本質を認めようとするのと話が違ふぢやないか、と云ふわけ「なるほど」と小生は辻川に答へる「だから大庭はあんなヂレンマに引つかゝつたのだ。彼は白樺や新思潮の價値——その內容と云つてもいゝが、つまり吾々の云ふ本質を認めて置きながら一方その功を當時の時世と環境のせゐにしてゐる。同人雜誌の運動は現代のやうな時代では殆ど效果があがらぬ。つまり同人雜誌の形式なるものが當時には容れられたが現代には容れられないと云ふのだ。そりや勿論人道主義だらうが新浪漫主義だらうがそれと時代との深いつながりがあつたからこそあれだけ成功したので、何主義を標榜するにせよ時代を無視することは出來ないのだけれども、だからと云つて若し假にプロ文學理論に拮抗するどんなに優れた立場を主張するにも、同人雜誌の形式で事を擧げようとすると現代は同人雜誌運動に不向きな時代だから到底成功すまい、なぞと考へるのは實に滑稽なことぢやなからうか」

現代の要求は何だらう。新しい眞理とは何だらう——。こんなことを考へながら文壇と云ふせま苦い臭味噌臭いルツボの中をのぞくと、そこには忍耐にたえぬところの、あきれるにたえたところの愚劣や低調や何やかやが横行してゐるのに氣付く。先づ文壇に「登龍」してからなど云つてゐられなくなる。彼は先づ爆發してしまふから身をもつて何かを示したくなるから——。斯うした見方が同人雜誌運動への一番同情のある、正しい見方だらうと思ふし、實際にもさうした眞面目な運動が諸方に行はれてゐる容子である。

こゝらで次の「亞流に就て」に移るが、要するに小生らが文壇意識などに囚へられてゐるうちはとても新しい創造は望めまいと、此の頃やつと氣付いたことを云ひたいのだ。エラさうなことを云ふぢやないけれど、文壇登龍と云ふ古風な夢想を懷いてゐるうちは既成の亞流で終らなければならぬことを——と云ふより「オリヂナル」へとつきつめて考へて行くと文壇的成功不成功、素人玄人、其他等々の問題に頭を勞することがかなりあほらしくなるものだと云ふことを一の信念として摑み得たとを云ひたいのだ。文壇的成功も純情の少年らしくていゝが、實際には文壇もひどい不景氣で——止さうこんなことは。

道樂と云はれたつて小生は別に腹もたゝぬばかりか道樂息子即ちLoaberであるの所以かと獨り北叟笑むくらゐなものである。どうせ世間の人に向つて道樂者には崇高なるそれと愚劣なるそれとの區別があつて詩人のごときは前者に屬するなどと辯解したつておつゝかないだらう位のことは小生も心得てゐるから今さら野暮くさい辯解もすまい。この邊の事情を了解してくれる者は一般文學愛好者諸君のみなのだ。彼らは寢そべつてながら小說讀む人のゐないと云ふことは小生の非常に滿足とするところである。彼らはどんなに大家の著書だらうが睡くなれば枕の代用とすることを恥ない。そこに無名作家との何らの區別はない。彼らは文學とはすべておやつのやうなもので又睡眠劑の代りになるものだといふことをちやんと心得てゐるからである。ありがたい話ではないか。

蜜柑　卸問屋
大連市浪速町二丁目三番地
宏來洋行
電七六六七八番

『未來』のうへに（一）
宮原欣氏の創作を讀む

大內隆雄

昨日と今日とで宮原欣氏著「未來」を讀了した。無遠慮に讀後感を書いて遙かに作者に獻じ、又未讀の人々に御紹介したいと思ふ。その前に石川鐵雄氏の言葉を引く。

「未來」は大陸に芽生えた破天荒の創作である。從來、滿洲の自然と人生とを描寫した作品も少くないが「未來」ほど滿洲に對する熱愛と憧憬とを持ち、この新しき天地に實現されるべき高い理想とを盛つたものはあるまい。作者の眼中には人種の障壁もなければ國境の葛藤もない滿洲を背景とし、日、支、露その他の外國人一切を打つて一丸としての樂園を築かうとしてゐる。詩にあらず、小說にあらず大なるアスピレーションを以て新なるユートピアを描いたものが「未來」で（云々）

——「協和」十二月一日號

作者は序の辭に書いてゐる。

「アジア大陸の曠原を開拓して、理想境、樂都市を建設しようとする意圖と希望とを有つ東三（滿）洲在住の日支兩國青年らは、民族、國境といふやうな囚はれた觀念を脫し、靈肉を貫く純眞と熱情とに合流して、科學的、具體的にその實現方法を研究し、建設運動へと突進してゆく」

物語では、其處に「女性らの離」が現はれ、又「種々の男子らの團體と或は理論鬪爭」を演じ「他の一面にあつては、支那人らの貧と誅求と苛酷な壓迫とに惱む社會が映寫され」「過去の日本の或種の社會に起つた苛辣な人生悲劇の場面などが、鼓樂を添へて演出され」るのである。

私は以上の引用を以てその余豹を察せしめ、筋の展開を解說することをしまい。——私は特に興味深く覺えた諸點を列記し、そして概觀を與へやう。（つゞく）

セキトメ
ボンボン
寒い朝冷たい夕
のどを保護する
せき止めの良薬
全國各藥店にて販賣
東京 株式會社 和光堂 大阪

新聞の不配達の故障其他は電話四七六六七番へ

●受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◆△帽子印の新製ノーシンをタツター服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が出來る◆ノーシンは醫學博士■田貴孝先生◆御推奬の偉効藥にして◆ゴツうなどのむとすぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ●

滿洲名產　鶉粕漬　生鶉アリ
滋養新鮮　鶉ノ卵
元祖　川崎屋洋行　大連浪速町電話六八〇二番
●內地へ御週送は荷造り費は申受けず

小鉢物　一切十五錢
御酒（丸辰白鹿）一本二十錢
水炊と蠣のどて燒を始めました
料理は御註文に應じ出前も迅速にいたします
磐城町鳥彥上角　電話三三〇一番
食道樂　梅亭

小粒　大粒　仁丹　消化素　口香料
銀粒新製仁丹、仁丹純質面練
仁丹の煉歯磨、仁丹の体温計
仁丹のハミガキ、仁丹歯ブラシ

仁丹金言小話

先々代住友吉左衞門翁が、曾て東京瀬戸物町の古川市兵衞翁の店を訪ねて『御主人にお目にかゝりたい』と言つて名刺を出すと、店先に座つてゐた丁髷姿の一老爺が慇懃に『ようこそお出で下さいました』と挨拶したが、吉左衞門翁は、勿論一手代位に思つたから更に『御主人にどうか……』といふと此老※
※翁は『はい私は市兵衞でございます』と答へたので、翁は太く市兵衞翁の質素篤實なのに驚き且つ感じ容を改めて叮嚀に挨拶を交はしたといふ。

◎質素は磨けば何時でも光る（和諺）

處方を明記せる卓效藥三十二方を揃へたる本邦最初唯一の家庭藥
（處方を明記せるは實に本ミツワ家庭藥あるのみ）

本邦唯一　處方明記
ミツワ家庭藥（みつわ・かていやく）

一、處方を明記して、其內容を公開してあります。◇
一、處方は的確にして、奏效は顯著であります。◇
一、製劑は精確にして、效力は一定不變であります。◇
一、藥品は純良にして、中毒の危險が有りません。◇
一、容器は完全にして、變質の虞れが有りません。◇
一、內服藥は錠劑にして、服用し易いのであります。◇
一、價格は低廉にして、永く保存に耐へます。◇

製劑監督　理學博士 藥學士　小平勳氏

ミツワ健胃錠 二十錢 五十錢	ミツワ胃腸散 二十錢	ミツワ消化錠 四十錢 一圓	ミツワ制酸錠 二十錢	ミツワ緩下錠 廿五錢 六十錢	ミツワ止瀉錠 四十錢	ミツワ清腸錠 四十錢	ミツワ驅蟲錠 一圓	ミツワ清涼劑 十錢 四十錢	ミツワ解熱錠 四十錢	ミツワ鎭咳錠 五十錢
ミツワミユーズ 八十錢	ミツワ人參錠 二圓	ミツワ鎭靜錠 一圓	ミツワ婦人湯藥 七十錢	ミツワ婦人坐藥 五十錢	ミツワプレトロピン 一圓八十錢	ミツワリンセニン 八十錢	ミツワ點眼液 二十錢	ミツワ鼻病液 四十錢	ミツワ齒痛液 二十錢	ミツワ含嗽錠 三十錢
ミツワ鎭痛藥 五十錢	ミツワ螫蟲液 四十錢	ミツワ養毛液 六十錢	ミツワ腋臭藥 四十錢	ミツワ撒布藥 二十錢	ミツワ軟膏 二十錢	ミツワ制痒膏 廿五錢	ミツワ頑癬膏 二十錢	ミツワ痔坐藥 五十錢	ミツワ雪の雫 五十錢 一圓五十錢	處方、用法、效能の詳細は各添附說明書に記載

小山田醫學士編家庭治療法（定價壹圓）。但特價七十錢（郵券代用不苦）を添へお申込みあれはお送り致します

御申越次第送呈　ミツワ家庭藥三十二方の說明小冊子あり

◎ミツワ石鹼本舖
登錄商號 東京市下谷區二長町 製藥所 丸見屋商店 振替口座東京七一〇番

當滿洲各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊會社へ御註文の程奉希上候

賣藥 株式會社 大連支店 大連市浪速町一四七番 電話六一三〇番・六一三九番 電略發信（ヤク）受信（クスリ） 振替口座大連二一番

師走を行く（四）

奥地を目指して食料雜貨、魚、野菜、酒

不景氣とはいへ盛んな出貨 吾妻驛ソロ〳〵多忙

おめでたい女の樣に腹を膨ました船が保險マークもすれ〳〵に、凍てついた朝霧を突いて大連港に入つて來る。一艘また一艘――景氣のよい歳末の港情緖だ、不景氣不景氣とはいひながらも年に一度のお正月を迎へるのに無くてはならぬ鹽鮭、ぼう鱈、黑豆、酒、蜜柑等々いはゆるお正月物の仕入に食料品雜貨店は今のところ大多忙とある。

△――▽

内地問屋から積入れられたこれ等食料品は第二埠頭にあがつて市中に捌けるほかは皆吾妻驛から或は野菜、鮮魚等のやうに日をおけない物は信濃町の急送貨物取扱所からドシ〳〵奥地商人に送られてゆく、吾妻驛貨物係での話では総々お正月用食料品がホームに一杯になるほど輻輳するのは十日頃だらうといふ、緊縮風に萎縮して商人は皆仕入手控えから例年より一樣に入荷が遲れた模樣だ、しかし結局は年を越すには必要な物だから迫つてから急に忙しくなつて却て品不足で困りやしないかと菓實料問屋での觀測。

△――▽

蜜柑は信濃町市場事務所の調査によれば三日までに既に三萬六千箱入荷し、各店頭に冬を飾るオレンジ色の清純な姿をみせてゐるが紀州蜜柑が最も多く一箱二圓五十錢位から八、九十錢どころ、伊豫長州物もこれに次いで可成あるが一圓七、八十錢から七、八十錢位で例年とは餘り變らないさうだ、併し毎年年末の需要期に迫れば多少値が上るのが例だが本年は昨年の樣に値が上るといふ樣な事はあるまい、と見越してゐる。

△――▽

緊縮宣傳で宴會禁止の向が大分多く從つてお酒の需要には大影響、毎年吾妻驛から奧地へ積出されるだけでも十二月には百噸を下らぬのに本年は四日の今日猶包の影にまだ寂寥たるものだ、市内某酒問屋さんは語る

本年は内地では一割減釀を決行し値段も一割以上下つたのですが、緊縮の聲に遠慮してかお客樣方が樽の代りに一斗樽、二斗樽と幾度も小口に切つてとられる樣です、却て不經濟なのですが……。（寫眞はけふこの頃の吾妻驛）

待たれた香港丸から

「期待にそむかぬ樣に心ゆくまで唄はう」

われ等のテナー藤原義江さん きのふ元氣で來る

……我等のテナー藤原義江氏は四日入港の香港丸で來連した、五日本社主催の獨唱會の前賣劵が賣切れてゐると聞いて流石に包み切れぬ微笑がその端正な口邊に漂ふ旅なれた物腰にスマートな着込み

いつも 御社の御世話になります、この前來連したのはたしか初夏の候だつたと記憶してゐます、いづれにしても大連は懷しい土地です、妙な事には五日の獨唱會は恰度私が内地に歸へる時大連で第一回の獨唱會を開いてから百回目の獨唱會で、しかもこの月の五日は私の誕生日に當るのです、その意味から云つてもウンと馬力をかけて皆樣の期待にそむかない樣にしやうと考えてゐます、何卒よろしく御賴みします、今度は天津、上海まで足を延ばすつもりでゐますが

お正月 は是非熱海で過ごしたいものです、日本を出發して渡米するのは今のところ二月のつもりでゐます

因に氏は馴染みの多い事とて盛んな出迎を受け上陸と共に直ちにヤマトホテルに向つた

「現代女性の立派な職業よ」

壯大な大連港に面喰ひ乍ら マネキン孃大連入り

マネキンとは？　狹小な事をいふそして人形に轉じ更に一千九百廿九年、幕を開くと共に店頭における立派な宣傳藥化するに至つた、マネキンガール滿洲進出、巷間の噂は實現して四日入港の香港丸で

花の樣 に美しいマネキン孃が二人訪れた、駒井玲子孃に春山千代子孃、何れも立派なモダンセンスの持主だ、匂やかな姿態で交り番に記者に語る

何も知らずに十日間の豫定で商店街の招聘によつて來連しましたた、あゝ早く上つて毛皮が買ひたいわ、あたし毛皮が買ふのが一つの目的、マネキンの氣持？　私立派な職業だと思つてゐますわ

叛旗を 翻した組だらうです？　そうよ私達藥川さんの方、脱會して淸新な意味で東京倶樂部といふのを作つたんですわ、高島さんはたーか三日に到着してる筈ですわ、まあ立派な港ですこと

女性職業の尖端を行くマネキンガールの眞にも東洋一の港の壯大さには面喰らつたらしい、二人は出迎への浦鐵商店街の人達と先着の高島京子さんに迎へられ遼東ホテルに向つた

古山勝夫氏 鐵道連絡會議から歸る

滿鐵鐵道部涉外課第三係主任古山勝夫氏は過般臺灣臺北において開催された内鮮滿臺鐵道連絡會議に出席中であつたが四日入港の香港丸で内地經由歸任した

坪井警部補の領事館葬

【同島特電三日發】故坪井巡査部長は警部補に昇進其葬儀は三日正午より警察演武場に於て初めての總領事館葬を以て行はれたが壯烈なる殉職を悼む内鮮官民場外に溢れ岡田總領事、坪場警察部長、本館並分館警察署長、内鮮兩民會、外各機關代表者の悲痛極まる弔辭があり、悲しくも又稀なる盛儀であつた

在郷軍人の機關紙

關東軍司令部内滿洲在郷軍人聯合會では、在郷軍人會の機關紙發行に關し着々準備を進めてゐたが、此程漸く成案し愈々來る昭和五年度一月號から發行の運びに爲つた同紙は在滿在郷軍人分會と緊密なる連絡を執り、社會の諸現象に就き會員の感受したる事を寄稿せられん事を希望してゐるが、發行期日は毎月十五日と定め、新聞紙四ツ切十二頁の體裁であると

臺灣島民へ和歌を賜ふ

東伏見宮殿下より 上京の石塚總督を御召

【東京四日發電】東伏見宮妃殿下が去る十月十五日臺北市に開催された愛國婦人會總會に台臨あらせられ十一月二日同島御發御歸京遊ばされたことは既報の通であるが殿下には總會台臨後島内を御巡歷のうへ教育、社會事業、産業その他百般の施設を具に御視察相成り且つ各所で

孝子節婦 に親しく謁を賜ひ殊に御女性の皇族として初めて御足跡を蕃界に印せさせ給ひ、蕃人撫育の狀態を御視察遊ばされ蕃童教育の基金として賜金の御沙汰があたなど島民はさながら赤子の慈母を仰ぐが如く只管皇室の有難さに感激したのであつた、このため石塚臺灣總督は十一月十八日右御禮言上のため上京同二十日石川秘書官帶同のうへ市外澁谷

常盤松の 同宮邸に伺候し殿下に拜謁仰付けられ御禮を言上したが、同二十五日午後六時殿下には特に同總督及夫人を親しく宮邸に召され御晚餐を賜ひ、常夜は臺灣各所より獻上の調度品を備へられ御自身には文石の御帶止を附けさせられたなど御興召の程畏き極みであつた、御宴後殿下は總督を經て臺灣全島民に對し左の御和歌一首を賜つた

島人も同じ心に行くところ
われを迎ふることの嬉しさ

石塚總督はこの御仁慈に感泣し「御渡臺を謹謝し奉り」と題して

けみしまさば尚砂島の荒波を
わ強くも越えんとぞ思ふ

と云ふ一首を獻したところ、殿下は更に「總督の勤行を喜びて」と題せられ

盡してしその一筋の眞心に
われは樂しく島廻りしつ

と云ふ御歌を下賜あらせられたので重ね〴〵の光榮に感泣して退下した、島民に賜つた御歌はこれを總督府廳に揭げ奉り、この光榮を永久に記念しやうと計畫してゐる

「香港丸のお客さん」

【寫眞】（上）藤原義江氏（中）東京マネキン倶樂部の高島京子（下）右が春山千代子、左が駒井玲子

山手急電の取調で意外の事實暴露

佐竹氏に巨額の賄賂を贈った 重役けふ起訴に決定

【東京三日發電】山手急行電鐵の太田副社長、一條監査役は佐竹三吾氏に巨額の賄賂をなしたこと明瞭となつたので四日瀆職罪として起訴されることに決定したが、太田氏の取調から意外の事實暴露したものゝ如く今後檢擧の手の延びるに於ては如何なる結果を招來するやも知れず重大視されてゐる

盲人生活の映畫

四日滿鐵病院て撮影

關東廳恩賜財團では先般來滿鐵盛博士其他數名の醫師を囑して慈惠資金を以て州内に於ける盲人眼に努め着々其成績を擧げてゐるが今般是等聖代の瑞恩に浴し暗黑界から光明界に甦生せむとする盲人達の實生活相を活動寫眞に映寫して、記錄を千載に止むる計畫の第一着手として四日旅順管内に於ける盲人の實生活狀態を映畫に收める事と爲つた、即ち關東廳鴻野廳は四日朝旅順管内方家屯會鴻鴉咀及び同屯胡家屯に赴き、此處に生活する五名の盲人の實際家庭生活を撮影し、五日には又、九時四十分旅順驛頭に赴き、此等盲人達が光明の福音を求めて、いそ〳〵と列車に乘込み大連滿鐵醫院さして赴く現況を映畫に收める由

貯金週間

今日の貯金 明日の發展

經濟緊縮會各地支部で 來十五日から實施

滿洲公私經濟緊縮委員會では過般「節約デー」を實行して非常なる好成績を擧げたが本月は恰も各會社官衙共ボーナス月に當るので貯金の勵行をなさしむること〻し十五日から一週間を「貯金週間」として各支部並に銀行郵便局等と連絡協力して之が實行を促す由であるが委員會では前回同樣「日の丸」染ぬきに「今日の貯金は明日の發展」と書き入れたるポスターを作製し各戶に配布する筈である

福岡　山地療養院　医学博士　三木利一　肺尖加答兒、氣管支、肋膜、腹膜、淋巴腺炎ノ轉地療養ニ好適

俳優の減俸 松竹が斷行

【東京四日發電】家庭に街頭に到るところを吹きまくつてゐるこの年の暮の不景氣風は何時の世にもこゝだけは悠長にして華やかな世界と見られてゐた芝居界を吹荒し、先づ松竹興行株式會社では來春から芝居道空前な俳優全部にわたる三割乃至一割五分の減俸を斷行することゝなつた、これは不景氣の結果めつきり少なくなつた客足を引戾す策として先づ入場料の値下げを圖るため俳優の減俸を行ふことになつたもので樂屋裏では大恐慌を來してゐる

菓子屋の健康診斷

大連署衞生係では公衆衞生の見地から二日午前十時から向ふ三日間和洋菓子製造業者並に從業員の健康診斷を施行した

京城の數校に過激な不穩文書

鍾路署總動員の活動

【京城四日發電】最近京城府内私立中等學校の盟休事件に關し使嗾的策動者ある見込みで、その筋において探査を進めつゝあつたが果然、三日朝、府内數校に非常に過激なる不穩文書を撒布せるを發見し、鍾路署では直に署員を總動員して數隊に分れて各方面より容疑者を引致し、檢擧は夜に入るまで續けられた、彼らは何れも學生、青年團々員であるが、不穩文書は京城大學内朝鮮豫科や、高等商業學校生の机の中から發見されてゐる

けふのラヂオ

昭和四年十二月五日（木曜日）
自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
自午後六時　ニュース
自午後六時二十三分（内地中繼）
一、講演　勤王家としての松平容保公　渡邊默禪
二、人情噺　烏御沖津白浪　談洲樓燕枝
三、長唄　梅の榮（唄）杵屋和三郎（同）杵屋和壽美（三味線）杵屋和三郎（同）杵屋和歌
四、小畫物語　北獄の海賊（伴奏指揮）樋口旭琅、益田銀藏
以下自局より
五、料理獻立
六、天氣豫報
七、ラヂオ體操

年の市　十二月一日ヨリ三十一日マデ

本年掉尾の謝恩大提供　十日ヨリ福引券壹圓ヨリ五圓　附景品大引福合聯　田中屋呉服店　大連イワキ町

理想的藝術寫眞館開設
御客樣各位の御熱烈なる御後援に依り一般同業者と營業を異にし私儀多年研究と實驗とに相待つて緊縮時代に應はしい皆樣の寫眞部を開設致しました是非一度御試寫の上御批判を切望致します
開業披露を兼ねて本月中定價の半額で撮影致します
主人　敬白
館主　藤田松
技師　佐藤清
助手　阪木杉茂
特徴　最近歐米に於ける最新式彩光法に依り最も優れたる技術と相待つて必ず皆樣の御希望に副ふ事を確信致して居ります此際御撮影下さつた御方樣に對し御子供樣の爲め特に無料撮影券を發行致して居りますどし〳〵御利用下さい
浪速町通り　日藤町入右五軒目　電話七二一〇番

解熱鎭痛　特効藥　アスピチン　定價二十錠入金四拾錢　大連日本橋藥會社　發賣元

大連の紙屋　和洋紙各種　製圖小間紙　大連大山通　大光明洋行　電話七〇五九　振替大連三四〇

血液循環療法開始
一、東京本部血液循環療法研究會長小山善太郎先生の承認を經て血液循環療法研究會の分會を開設致しました
一、本療法の適應症　頭痛肩凝、神經痛、リウマチス、中風、腰の痛、喘息、流行性感冒、神經衰弱、胃腸病、婦人病、糖尿病、腎臟病、心臟病、脚氣、腦充血、腦貧血、容觸病、夜尿諸種の痛患等
一、百千度人の噂を聞くよりも一度はためせ循環療法
大連市聖德街四丁目九十八番地（三丁目停留所と眞金町停留所の中間裏通り）
血液循環療法研究會第一三八號大連分會
會主　内多喜代治
會則御申越次第送呈

清酒澤龜
日本各地名産・珍物・世界各國酒類・食料品
新荷着
山城本場　玄米入　番茶
北海道　鹽　數の子
伊賀名産　扇形炭形　カレー
長崎名産　からすみ
お客の友　北京　ヤーズ蒸燒
同　ローストビーフ
お飯の友　是はうまい　なる程うまい
東京風菓子謹製
宅の店　大連大山通　電話代表五一九九

貴金屬製作には　大村洋行へ　浪速町一ノ二一　電話三七二八

●ノーシン頭痛に「ノーシン」●

社員採用
努力忠實の士を望む履歴書携帶本人來談あれ地方駐在可、我社に共鳴の士は來れ
大連市對馬町一
第一生命保險相互會社
大連支部　支部長　杉岡義太郎

大地！協力！開拓！
農業實習生募集
南滿洲　公主嶺農業實習所

長男早苗病氣療養中の處藥石效なく十一月二十五日午後三時市内敷島町大連醫院に於て死去仕候に付十二月五日午後三時大連基督教會に於て葬儀執行可仕候間此段謹告候
追て時節柄簡素を旨と致度候故供花供物等堅く御辭退申上候
昭和四年十二月五日
父　袴田可坪

せき切り 桂屋天壽
一眠が苦樂の分岐點
苦しみぬいた たんせき・ぜんそく
僅か一夜で全快の天地へ
桂屋の一せき一切 天壽でお樂にあつて
貴下の天壽を全ふあそばせ
到る處の藥店に販賣す
本舖　京都府舞鶴　桂屋製藥株式會社　振替大阪八〇五二一番

愛慾の窓 (178)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

犧牲 (八)

――これは一體どうしたといふのだ！

英輔は右腕の鼓動を押し鎭めながら、倭文子の殘していつた證手紙の文面を、二度も三度も讀みなほしてみたが、ふと氣付くと、同じ小卓子の端には、昨夜杉崎に持つて來させた例の遺書を納めた折鞄がそのまゝ置いてある。

――さうだ、問題は遺書なんだ

彼は急いで折鞄を取上げると、そのなかに緘つておいた遺書の茶封筒を引出した。

――おや、封が切つてある！で、は倭文子の奴、開封してみたんだな？

英輔は、開封されてあつた遺書を、封筒のなかゝら引出してみて、おぼえずアツと小さく叫んだまゝ、手にしてゐた封筒も引出したなかみも、床に取落してしまつた。いつか遺書のなかみは、古い新聞紙に變つてゐたのである！

――あゝ、これだ！これぢや倭文子が憤はりのあまり飛出してしまつたのも無理ではない……。

英輔は色を失ひながらも、想像しないではゐられなかつた。昨夜おそく、杉崎の持つて來た遺書を、直ぐその場で調べてみればよかつたのだ。が、久しく瀬戸裏に蔵しておいたまゝに茶封筒は埃に塗みれ、封鍼もちやんとしてあつたので、それなり折鞄のなかに緘ひ込んだ。それを倭文子は夜半か朝か、兎に角ひとりで調べてみたにちがひない。すると肝腎の遺書のなかみは、古新聞紙とすり代へられてあつた……

それを知つた瞬間の倭文子の驚愕は、英輔にも充分察しられた。彼女はそれを英輔の仕業だと思つたのだらう。それも無理ではなかつた。

――しかし、しかし斷じておれの仕業ぢやないんだ！おれはそれほどの惡人ではない！倭文子よ！何故おれを疑して、おれを責めるなり詰るなりしてくれなかつたんだ！

が、それも後の祭ではないか。英輔は唇から血のにぢむまでにかたく／＼唇を嚙んで、長いこと石像のやうになつて動かなかつた。

それから獸のやうにウーム／＼呻きながら、部屋のなかをぐる／＼と歩き廻つた。

――誰だ！こんな怖ろしい惡戯をした奴は！

いつか部屋には明るい朝の陽が射しひろがつてゐた。そのなかで英輔は頭髮をかきむしるやうにしながら、頭をかゝえて、まだ閑衣のまゝ寢床に打伏してゐた。

杉崎が旅裝を整へて、次の間にはいつて來たことを、英輔は氣付かなかつた。扉をノックしても、少しも應答がないので、杉崎はおそる／＼把手を廻してみると、扉が明いたので、次の部屋へはひつて來たのだ。

「……お寢みですか？困つたなあまだお寢みなのですか？」

杉崎は、二度も三度も、しきりのカーテン越に、寢室へむかつて聲をかけたが、何の應答もさらにないので、舌打ちをしながら煙草を吹かしてゐると、不意に背後からその緞面を揉られて飛び上つた

見ると、英輔が血相を變へて突立つてゐるのだつた。

「……杉崎君！君は昨夜、僕が云ひつけて持つて來させたものが、どんなに大切な品だかつてことは承知してゐたんだらうな！まさか君、勝手に途中でなかみを調べておれは……」

英輔の噛いでゐる顎を、打たれた額をおさへながら、杉崎はおど／＼と見上げてゐたが、やがて泣き出しさうな聲で云つた。

「……飛んでもない！で、あれが何うかしたんですか？わたしはたゞお云ひつけどほり持つて來ただけのことなんですが……」

「……うるさい！君なんかの知つたことぢやない！さ、行くんだ、鞍山へ！何を愚圖々々してゐるんだ！」英輔は喚き立てた。

滿日文藝

滿日俳壇

島川青峰選

化

○ 大連 永井傘月
雨晴れて松に高鳴く囮かな
我庭は山に續ける囮かな
打晴れて囮鳴き立つ松高し
朝晴を囮高鳴く相かな
朗雲に日影うつろふ囮かな

○ 相模 土屋溪水
囮籠かゝると見えて外れにけり
囮逃がして空しく歸る事となり
囮にも飽きて口笛吹き鳴らす
囮籠に早や暮れ色の靜かな

○ 相模 少年 高橋 燕星
囮籠掛よき枝につるしけり
木の葉散る囮見て行く山路かな

○ 奉天 伊東 晃水
枝先に少し風ある囮かな
囮鳴いてあたり靜けき礒かな
水音のさゝやく谷や囮籠

○ 相模 高下 容太
囮提げて昨日の道へ出たりけり
囮近く小さがしげな小雀かな

○ 相模 鍋田 靜海
囮かけて待つ間繕く句集かな
囮籠くや果して一羽飛び來たり

○ 相模 土屋 鯉舟
たまさかにかけし囮や翠みなし
忽ちに高鳴きたてる囮かな

○ 相模 高下三寸美
囮提げて歡し別るゝ二人かな
日向山囮囮の鳴き台へる

○ 大連 阿部 千瀾
かりそめに庭木にかけし囮かな
枝移る囮の上の目白かな

○ 大連 和田 鳥峰
今かけしばかりの囮高鳴けり
囮籠かけある枝のさゆれかな

○ 神奈川 飯田 九一
蕎棒に日のかげりたる囮かな
囮籠くやゆれて赤きは山歸來

○ 大連 高木 春蘆
囮かけて耳語き去れる子供かな
夕榮えや椎の梢に鳴く囮

○ 營口 河上 亜女
この森に鳴きどほしなる囮かな
朝日今させるばかりの囮かな

○ 相模 少年 高下たゞし
囮提げて落葉しぐるゝ山に入る

○ 相模 宮本 吹虹
囮置くや朝の日にある桑畑

○ 相模 長谷川柏雨
陽の縁に囮の籠の手入れかな

○ 奉天 廣江 天江
囮番兄弟らしき相輪かな

滿日俳壇 募集規定

次回課題「年忘」「湯豆腐」「新年雜詠」◆句數無制限◆用紙半紙◆各題別紙◆締切十二月十五日◆封筒に「滿日俳句」と明記◆送り先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

不景氣打破と廣告年鑑

金解禁の影響其の他で社會の不景氣は益々深刻に趨かんとして居るが、こんな際に商工業者が多少とも災害を除くの途は廣告の利用を外にしては難いのである。歐米先進國に於ける廣告の今日の發達もつまる所は平時に於て工業の發達に基く過剩生産の販路を開拓し、不景氣時期には其の災害を避くるための利用として進歩するに至つたのである。これは我國の今日に處する者の宜しく考慮すべき點であらう。しかしながら廣告の利用には其の利用すべき新聞紙の選定なり、或は廣告其のものゝ作成など時代の尖端を行く心掛けがなくてはならない。是等の人々の參考に資するため廣告代理業中の先進を以て任ずる萬年社では毎年廣告年鑑を編纂發行し、最近更に昭和五年版を出版した。第一大觀篇には最近一年間の内外廣告界の重要事件、第二新聞篇、第三雜誌篇には本邦四百新聞二百雜誌・歐米の著名新聞雜誌名を列記し、第四實務篇には内外國の廣告文案、新刊廣告書批評等、第五篇は市場と廣告の新統計、第六名鑑篇には廣告關係各方面の團體名氏名等を列記し、前年版に比して大に優越せるものがある（發行所大阪市高麗橋五、株式會社萬年社、定價金壹圓八拾錢送料拾八錢）

【星港獻文家實】 獎推士博學醫各田濱、山久保、藤佐

アスター

皮膚病新藥

丹平商會 大阪 東京

毛皮 洗濯・染色 手入保存
大連信濃町三十三 豐田洋行 電話五五八二

眼科 馬場醫院

ドクトル 馬場庄江
大連市常盤町 電話五五八八

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キフト號
ペーリス號

天津山東街 田村商會本店
支店 哈爾濱 奉天 大連

連鎖街へ本店を移します

舊店は分店として從來通り御引立願ひます
㊥コール天代理店
婦人子供洋服 中山商店
沙河口市場前 電話九四八八番

ジ・エム・シー・トラックは道路障害を征服す

ジ・エム・シー・トラックは全速力全積載で如何なる道路の障害をも征服します

此の秋の泥濘路に積雪深い北滿の山道に蒙古原野の道なき道にジ・エム・シー・トラックの能力は試練されたのであります

四季を通じ到る處にジ・エム・シー・トラックはその持つ充分の能力を發揮しました

御申越次第型録進呈
附屬品在庫豐富

大連特約販賣店
遼東自動車株式會社
山縣通三三
電話三六七七番

ジ・エム・シー・トラック號はゼネラル・モーターの製品なり

理料西佛蘭 カフエー 香翠

浪速町四丁目
電話四六三番

耳鼻咽喉科 中西醫院

大連市西廣場伊勢町角
電話八七三三番 ハナミミ

瀟洒な金銀白金細工

Ⓢ 正札實行の店 杉山光陽堂
大連市岩代町（遊樂館前）
電話七七三七番

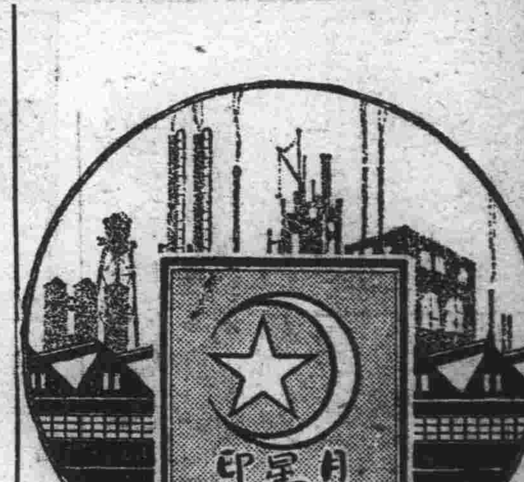
御知らせ

英國製 毛織 敷物 新着

耐久力絶大、體裁優美、價格至廉の三幅揃
日本座敷、洋間に相應しい新柄多數

寸法	値段
七尺×九尺	自二二〇〇〇 至二六〇〇〇
九尺×九尺	自三八〇〇〇 至四〇〇〇〇
九尺×十二尺	自四二〇〇〇 至五五〇〇〇

大連 山葉洋行
電話四一四八番



月星印 亞鉛鍍鐵板

最古ノ歷史、最大ノ生産、最良ノ品質、本邦隨一

姉妹品 赤錨印

大阪市此花區櫻島町
大阪鐵板製造株式會社

日本郵船出帆

●歐洲行 松本丸 十二月十二日 ばなん丸 一月十八日
●北米行 富山丸 一月十四日 沙市行
大連市山縣通 電話三七三九番・七八四六番
日本郵船株式會社大連出張所
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店

近海郵船出帆

●神戶、大阪 行 玄武丸 相模丸 淡路丸
●天津行 武丸 相模丸 淡路丸
●基隆高雄行 第二蓬萊丸 神州丸

朝鮮郵船出帆

●青島仁川行 會寧丸
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受託發行
右汽車汽船出帆日時は天候其の他の關係により變更することも有之候
水路圖誌 海圖 販賣所
キューナード汽船會社 船客業務代理店

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞行 共同丸
●芝罘、威海衞、青島行 第二十二共同丸
●威海衞、青島行 第十六共同丸
●鎭南浦行 長山丸
●天津行 長山丸
●芝罘、龍口行 第六共同丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電話長六八九一・五〇〇一
專屬客荷取扱店 監部通吾妻橋 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

大連市三町二番地 日下齒科醫院 電話四三三六番

大阪商船出帆

大阪商船株式會社大連支店
國際運輸株式會社大連支店

日清汽船出帆

國際運輸株式會社 大連支店

島谷汽船出帆

大三商會

政記輪船出帆

政記輪船股份有限公司

大連汽船出帆

大連汽船株式會社
永和公司
澤山兄弟商會

日清汽船大連出帆

松浦汽船株式會社